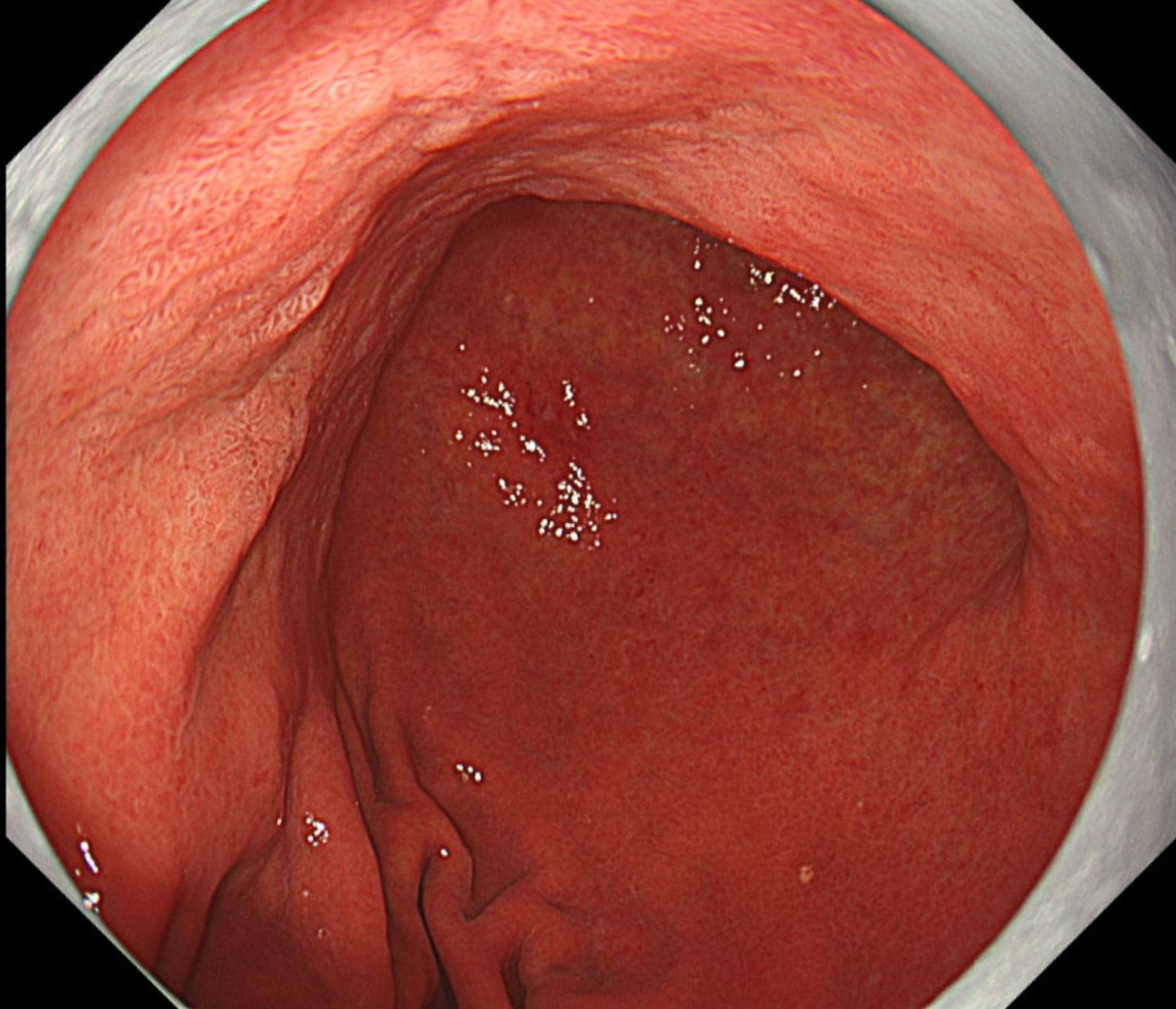


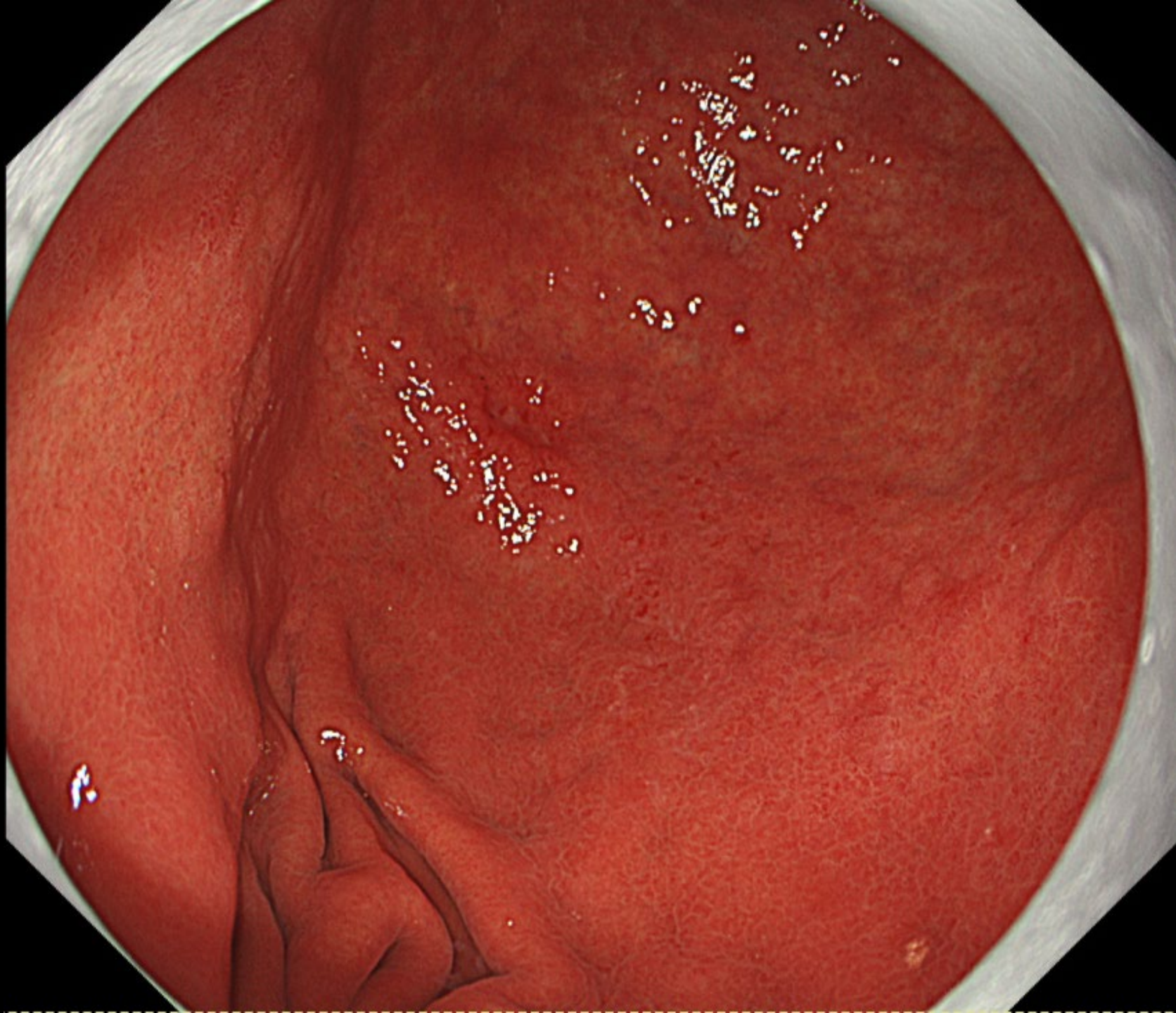
消化管 mapping

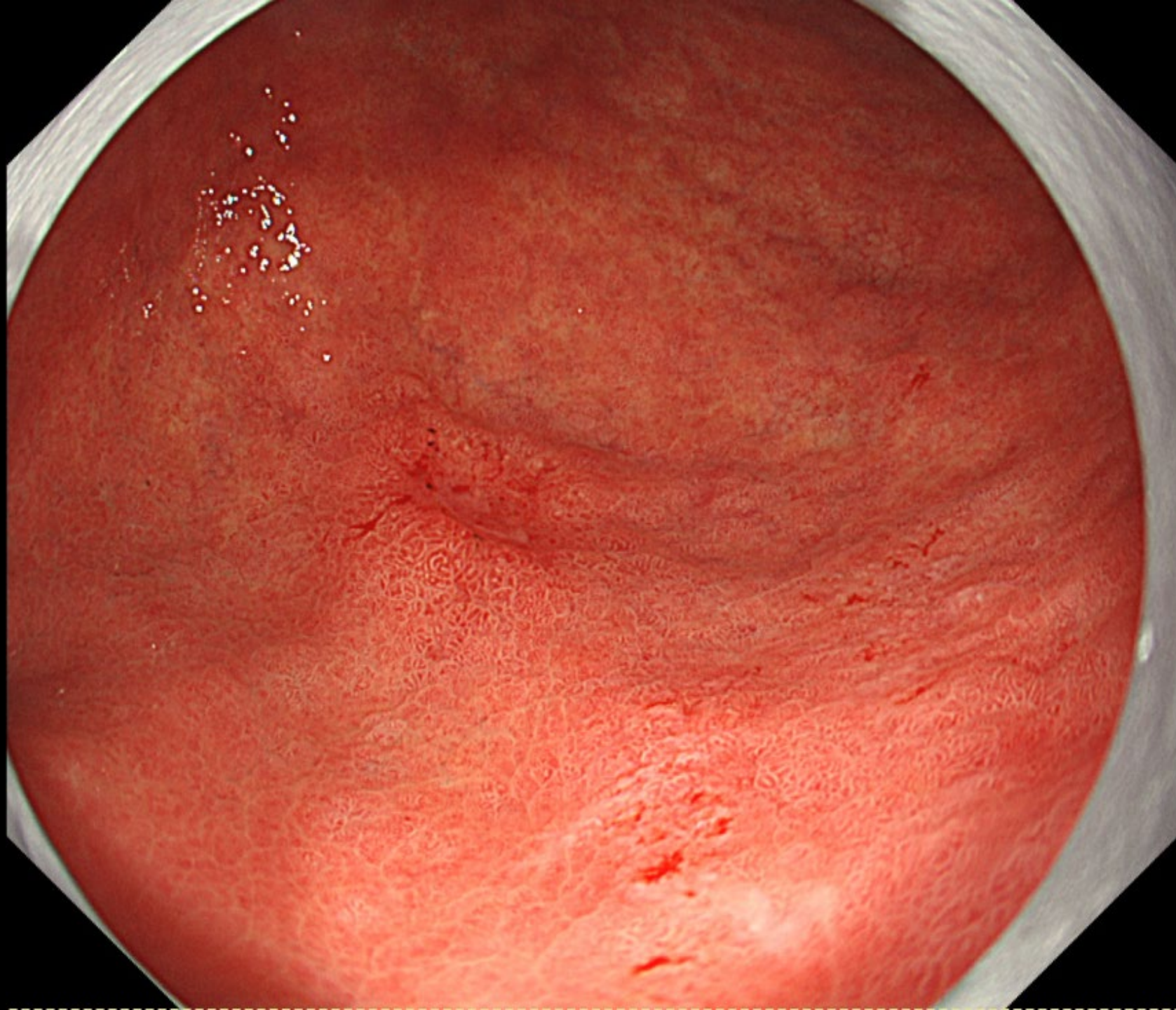
胃

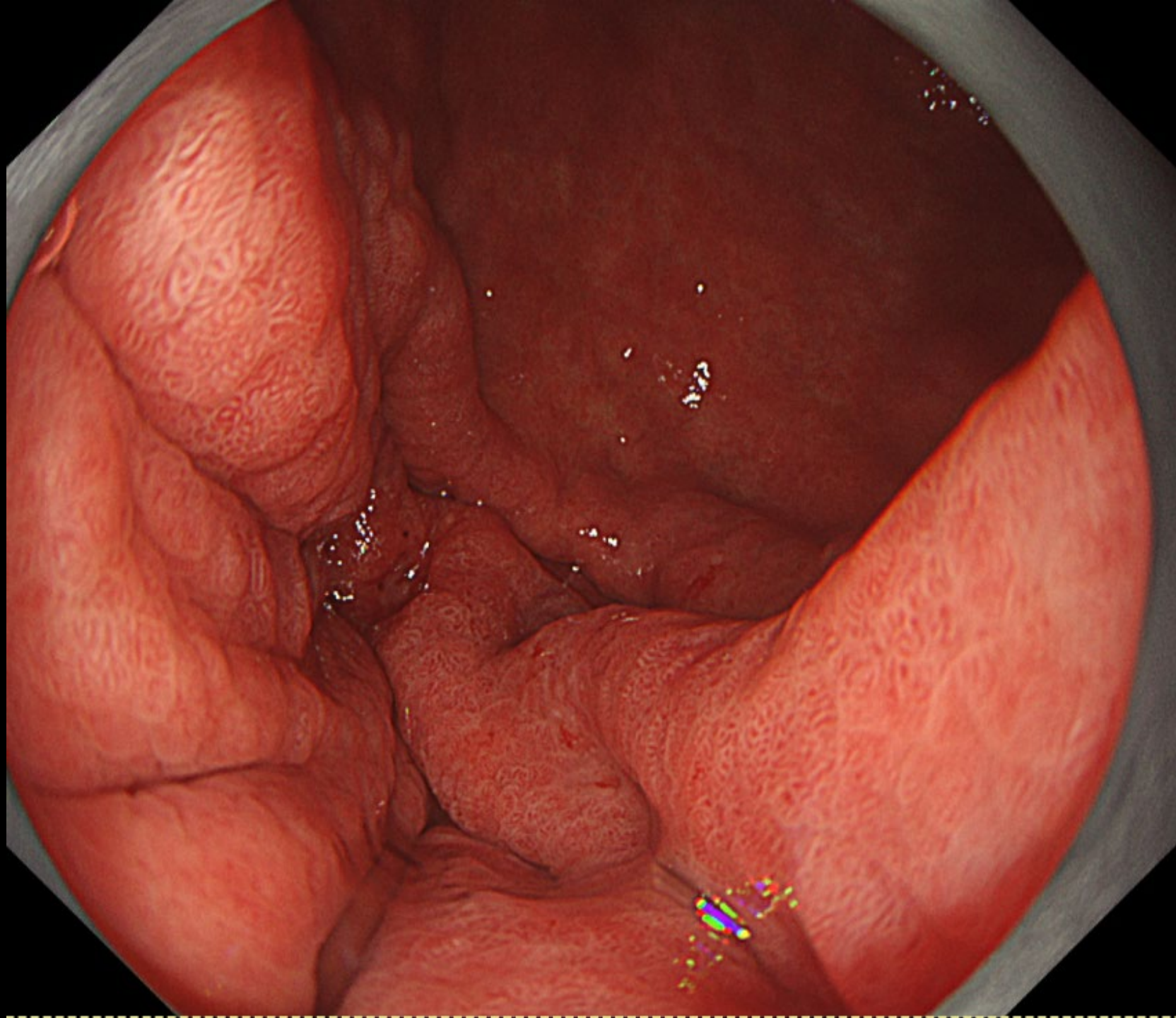
担当：大堂 真一郎

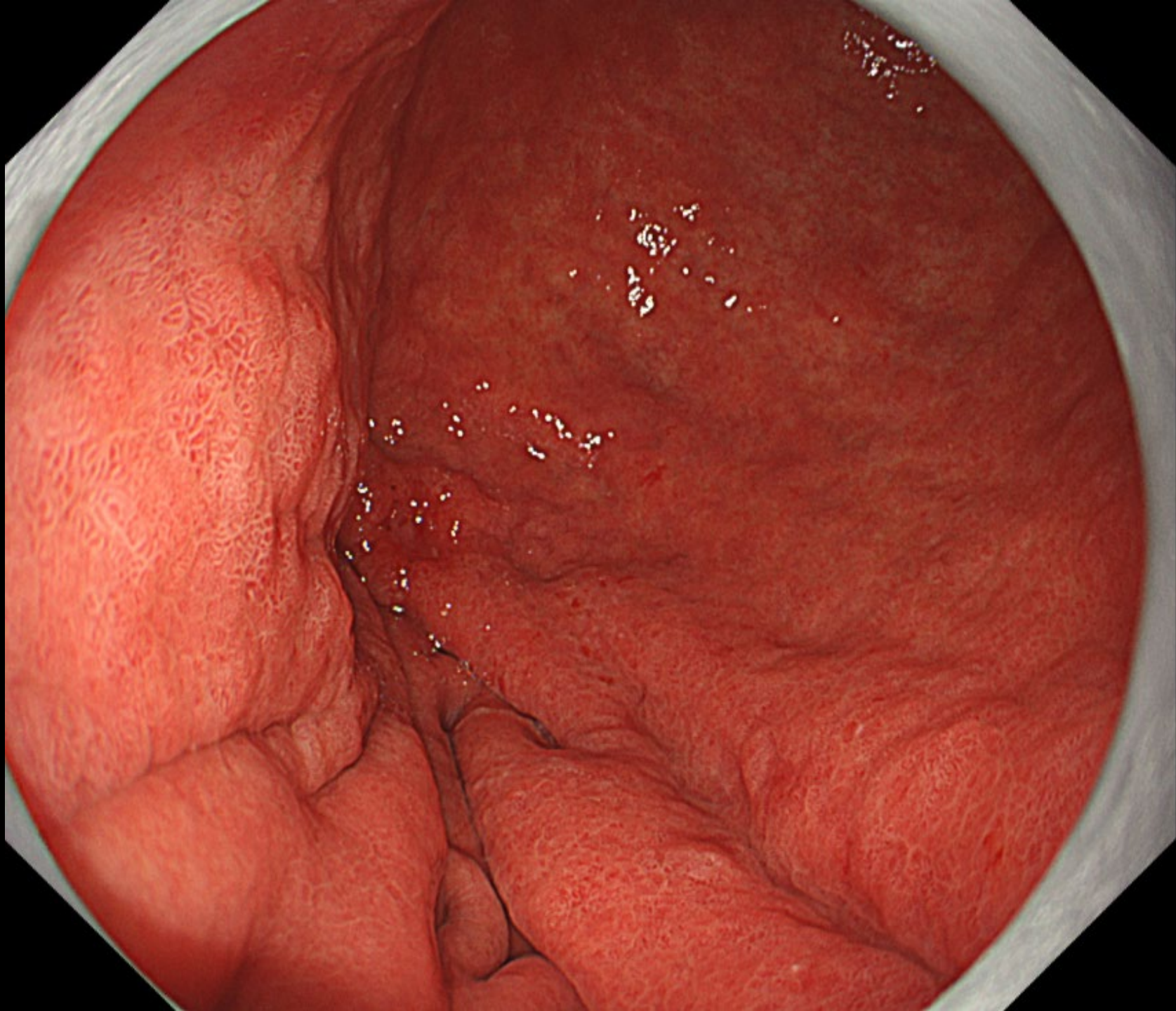
通常光
(6枚)

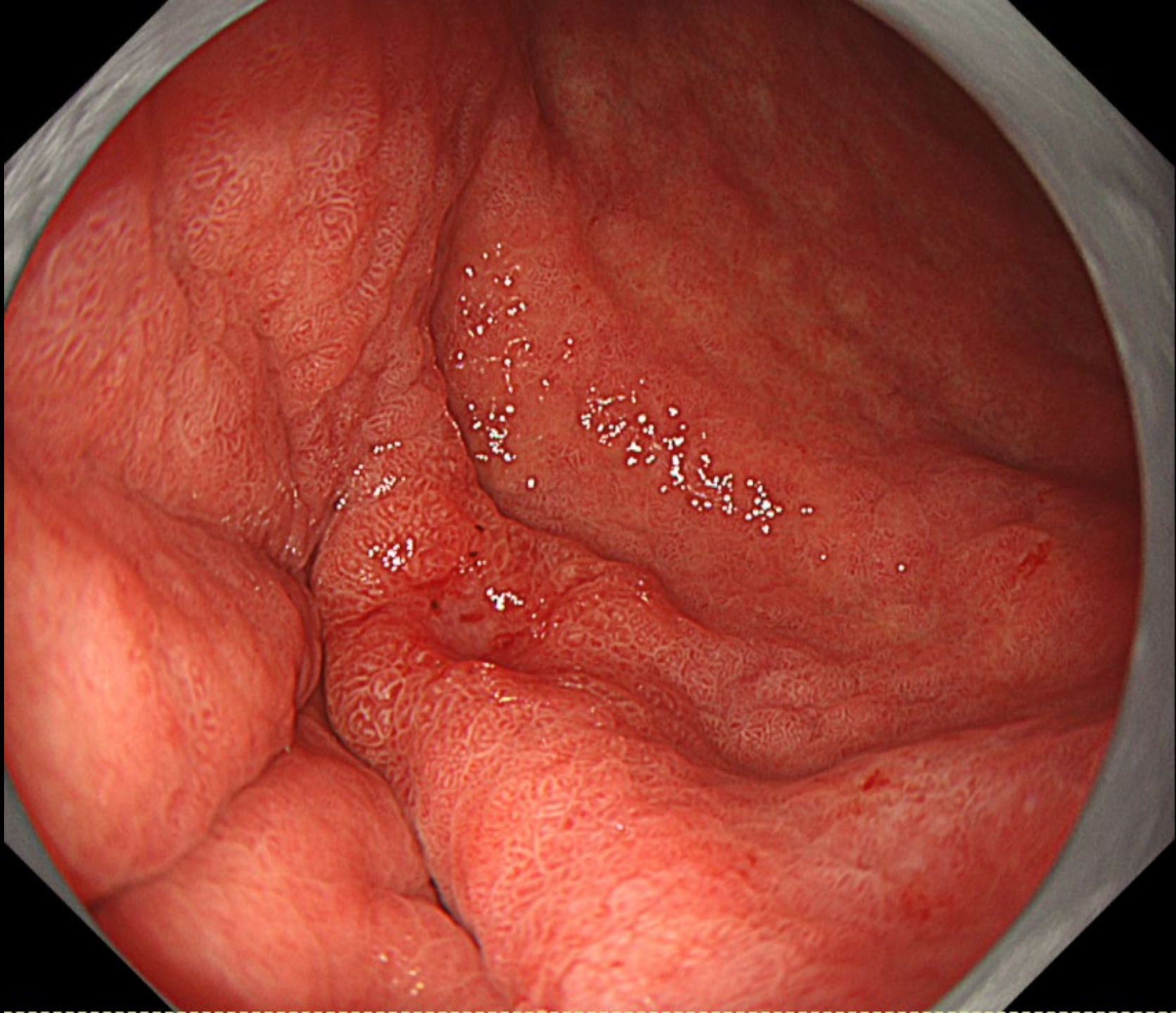




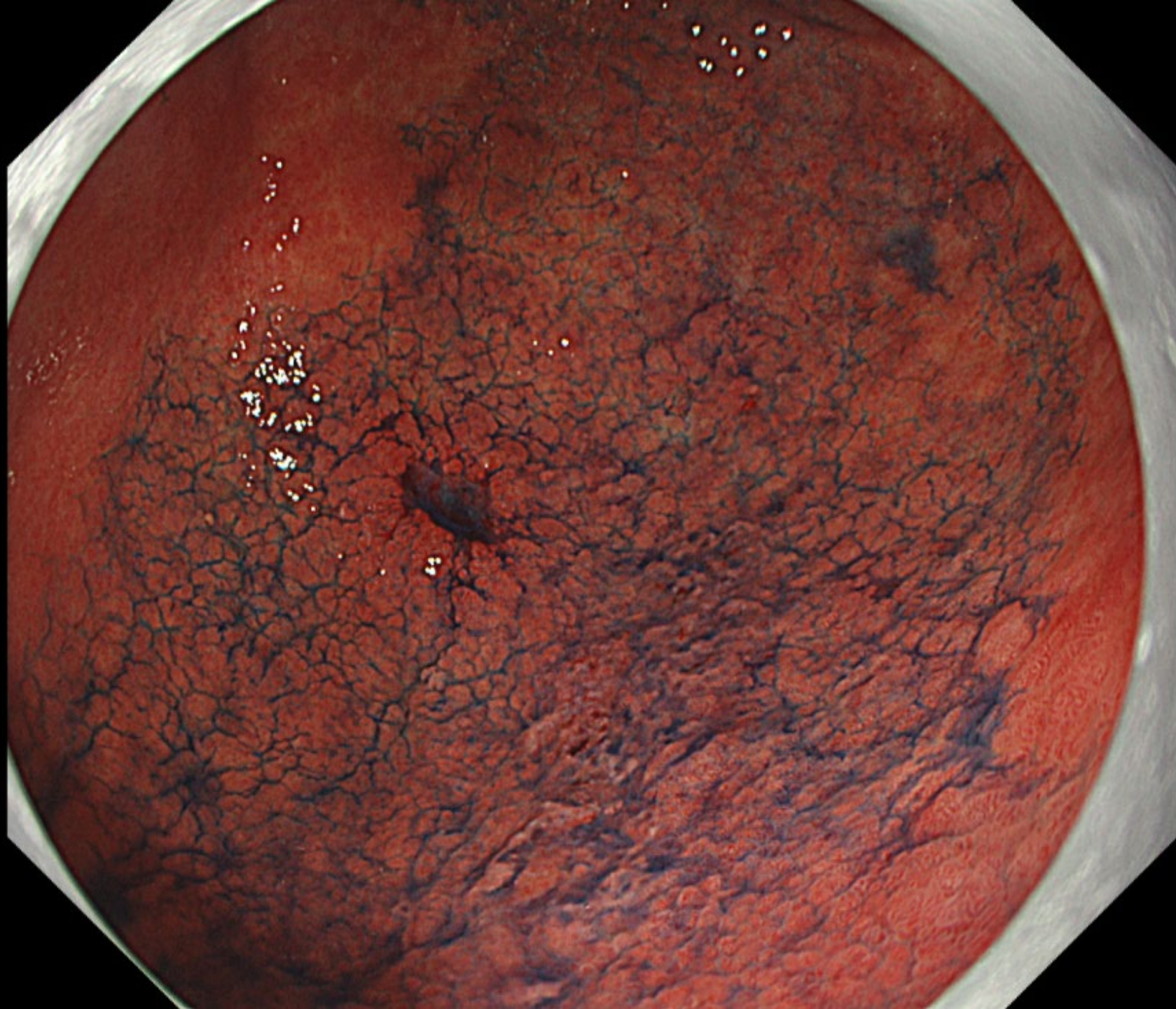








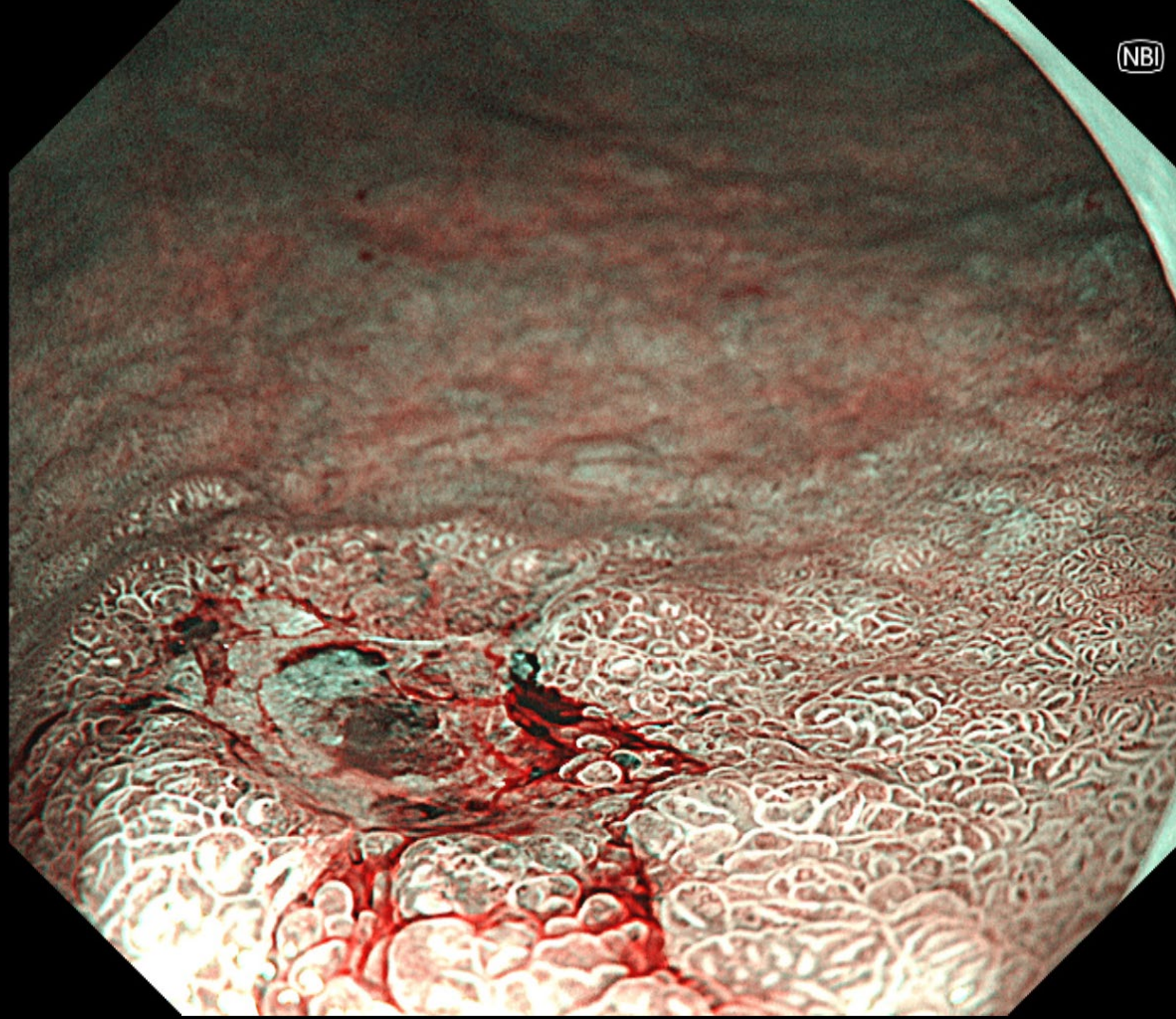
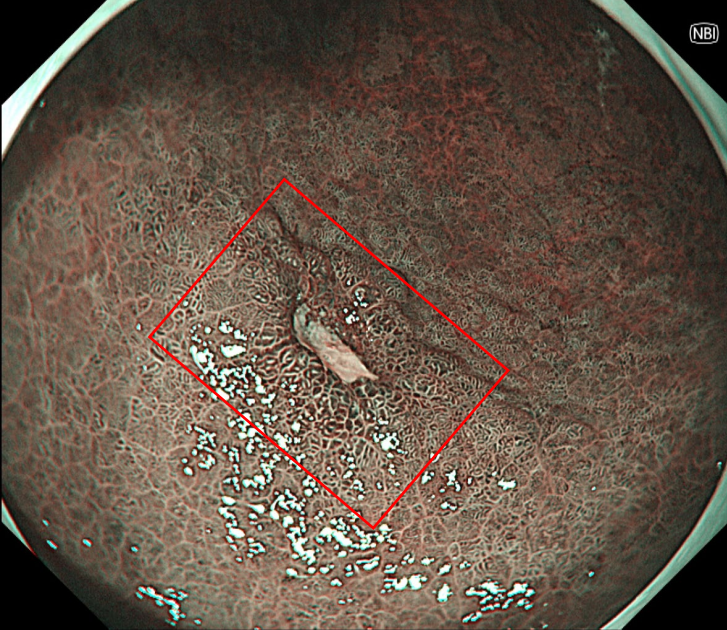
インジゴカルミン散布
(3枚)

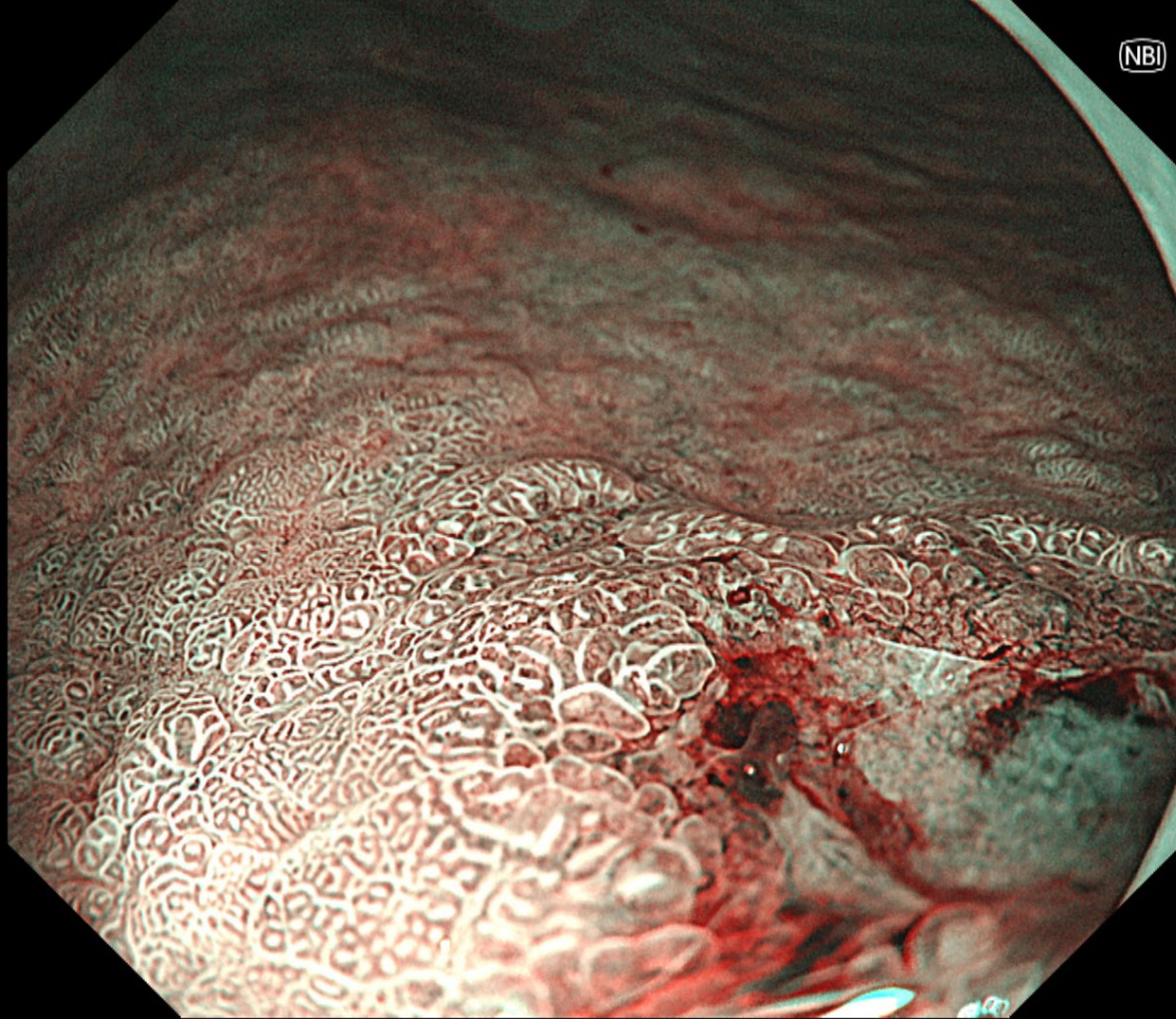
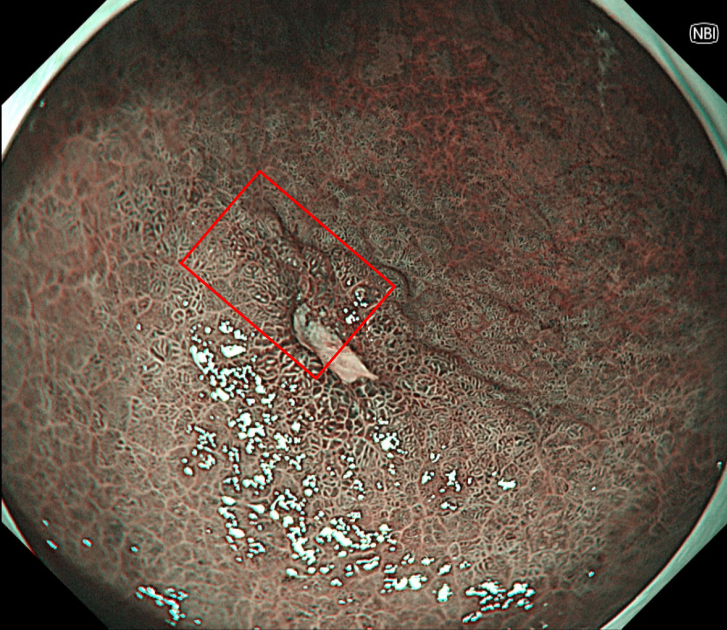


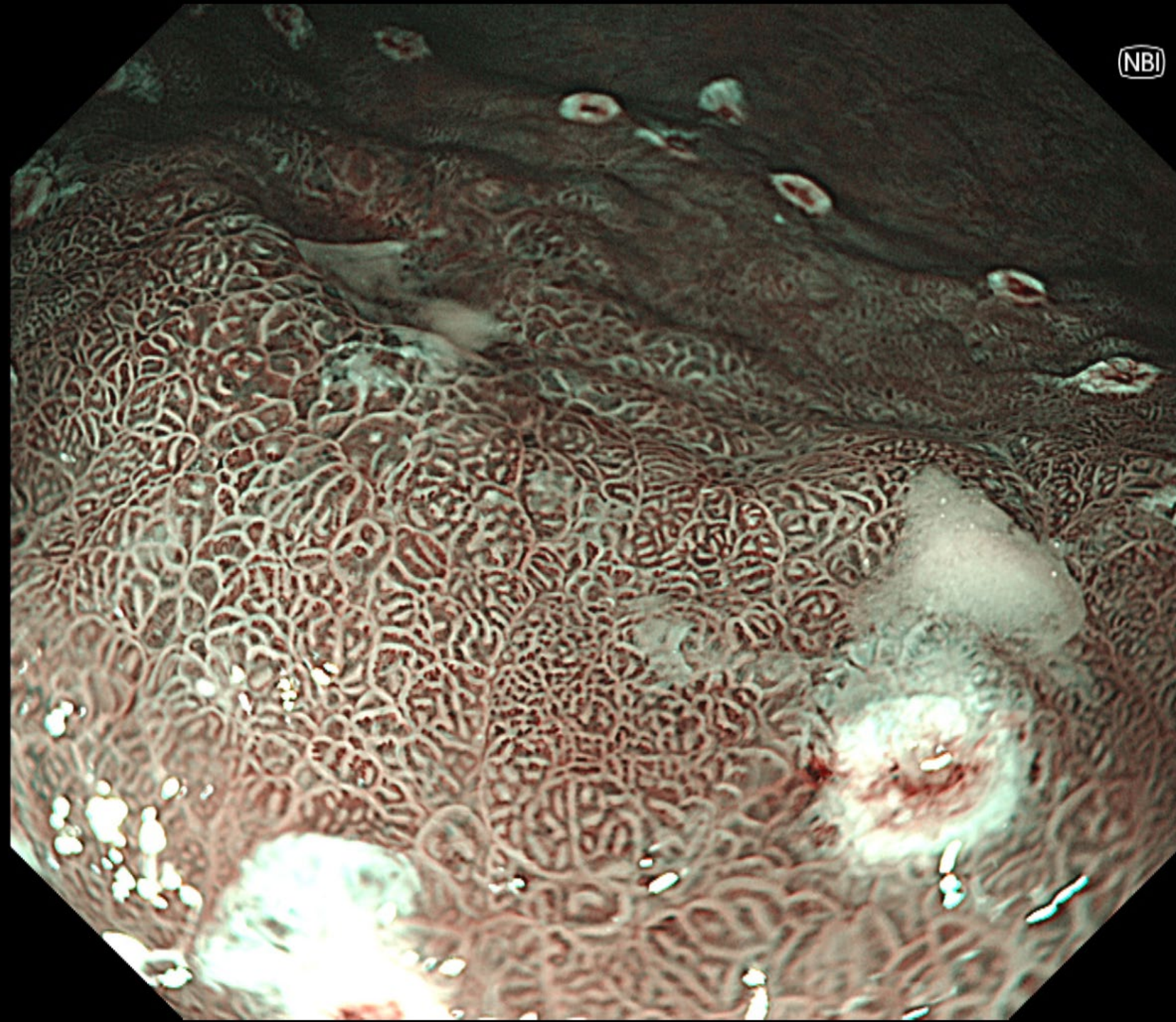
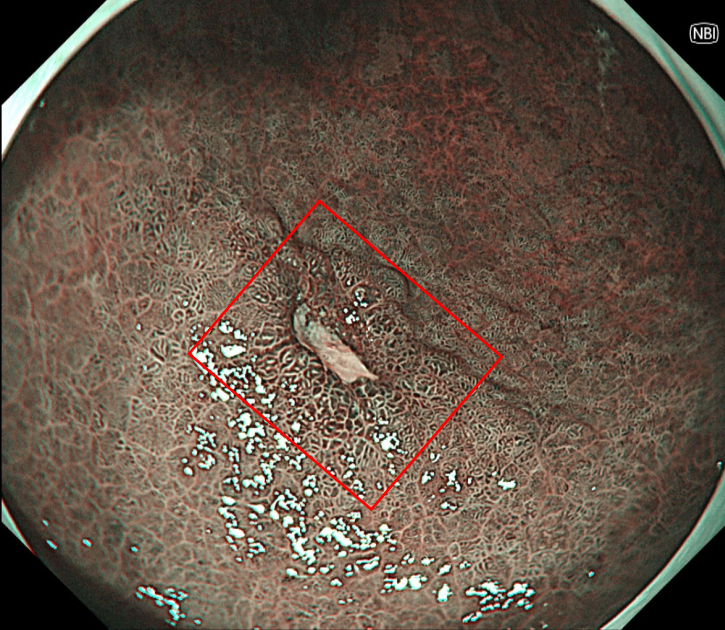


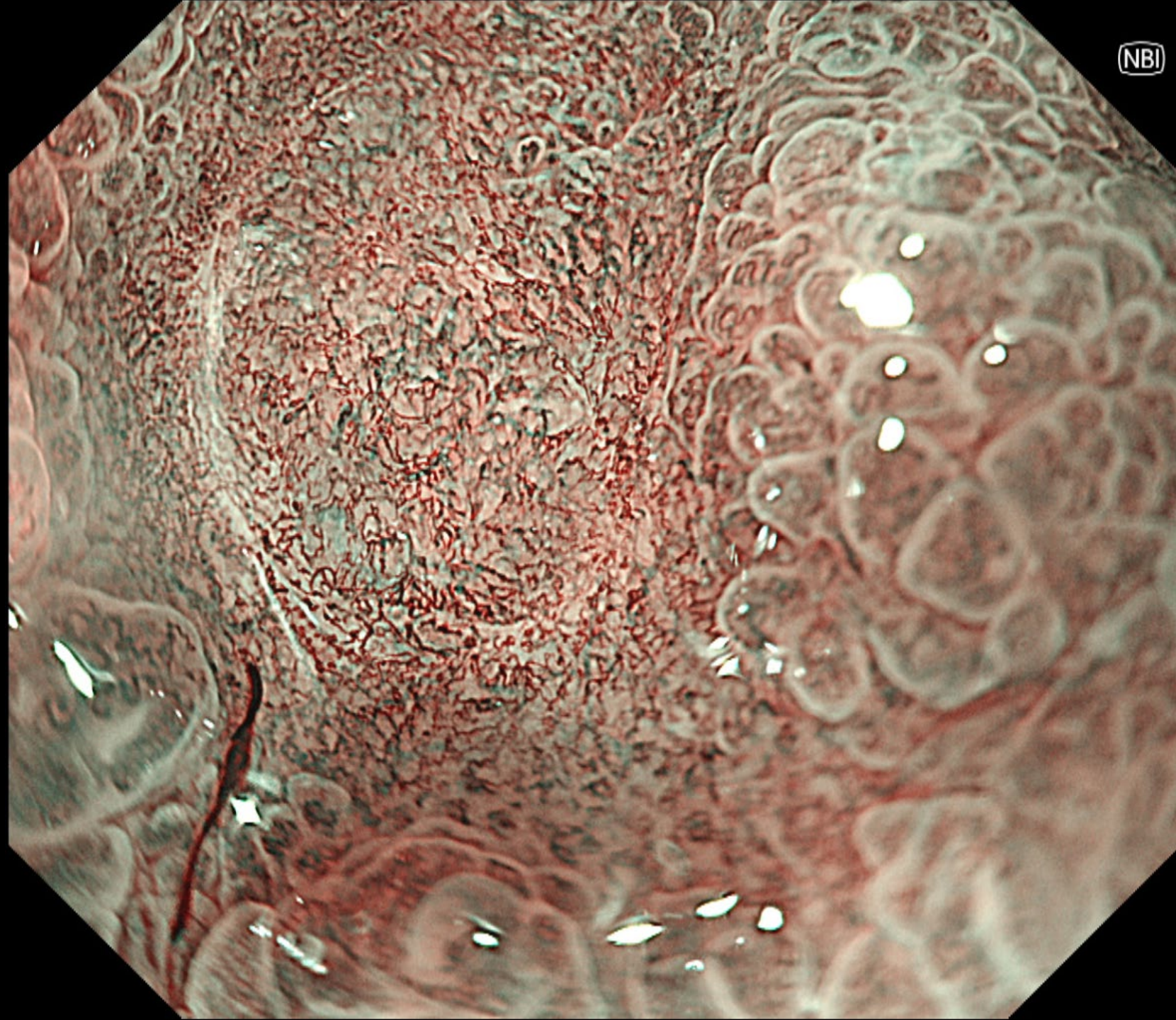


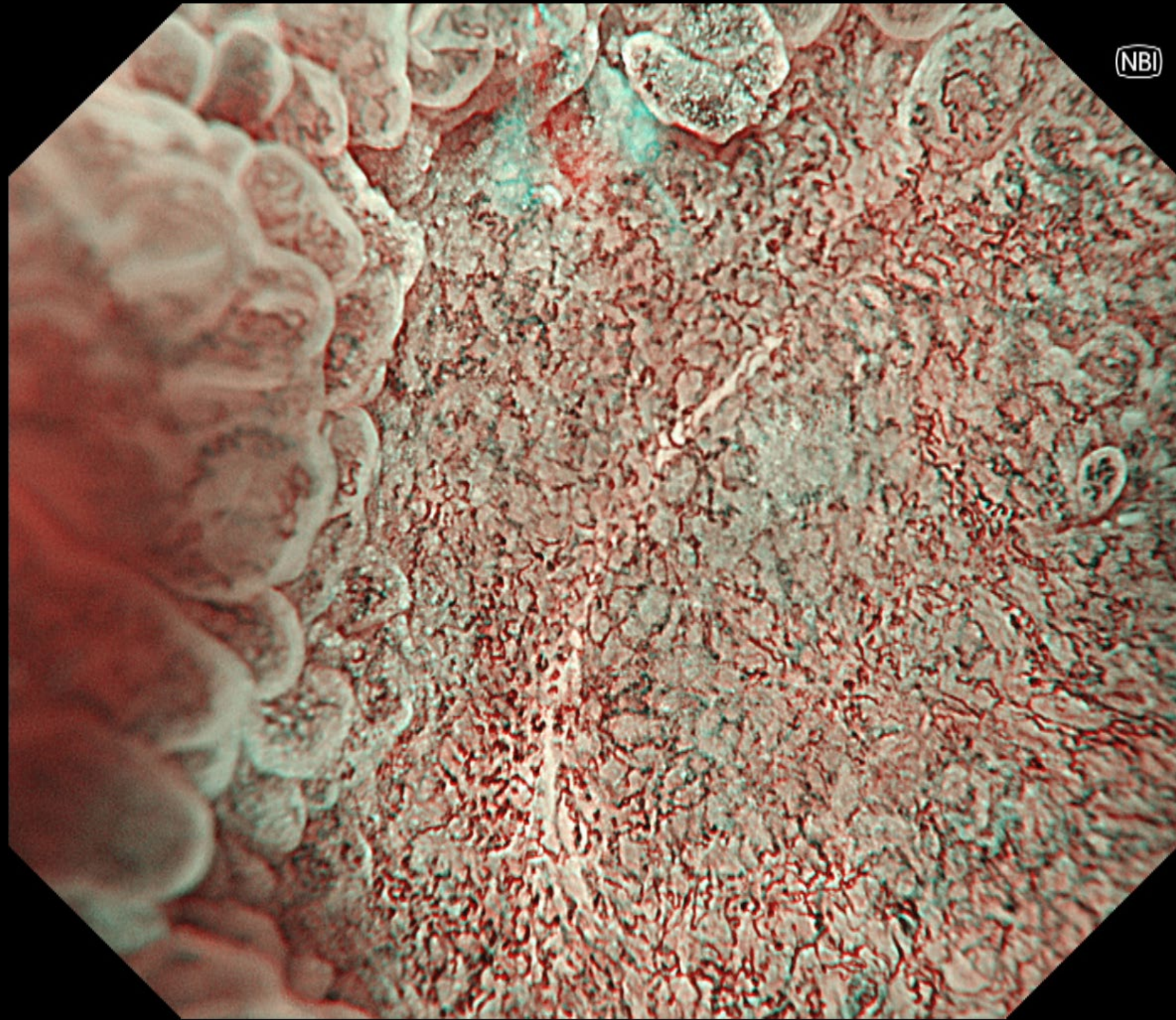
NBI
(6枚)

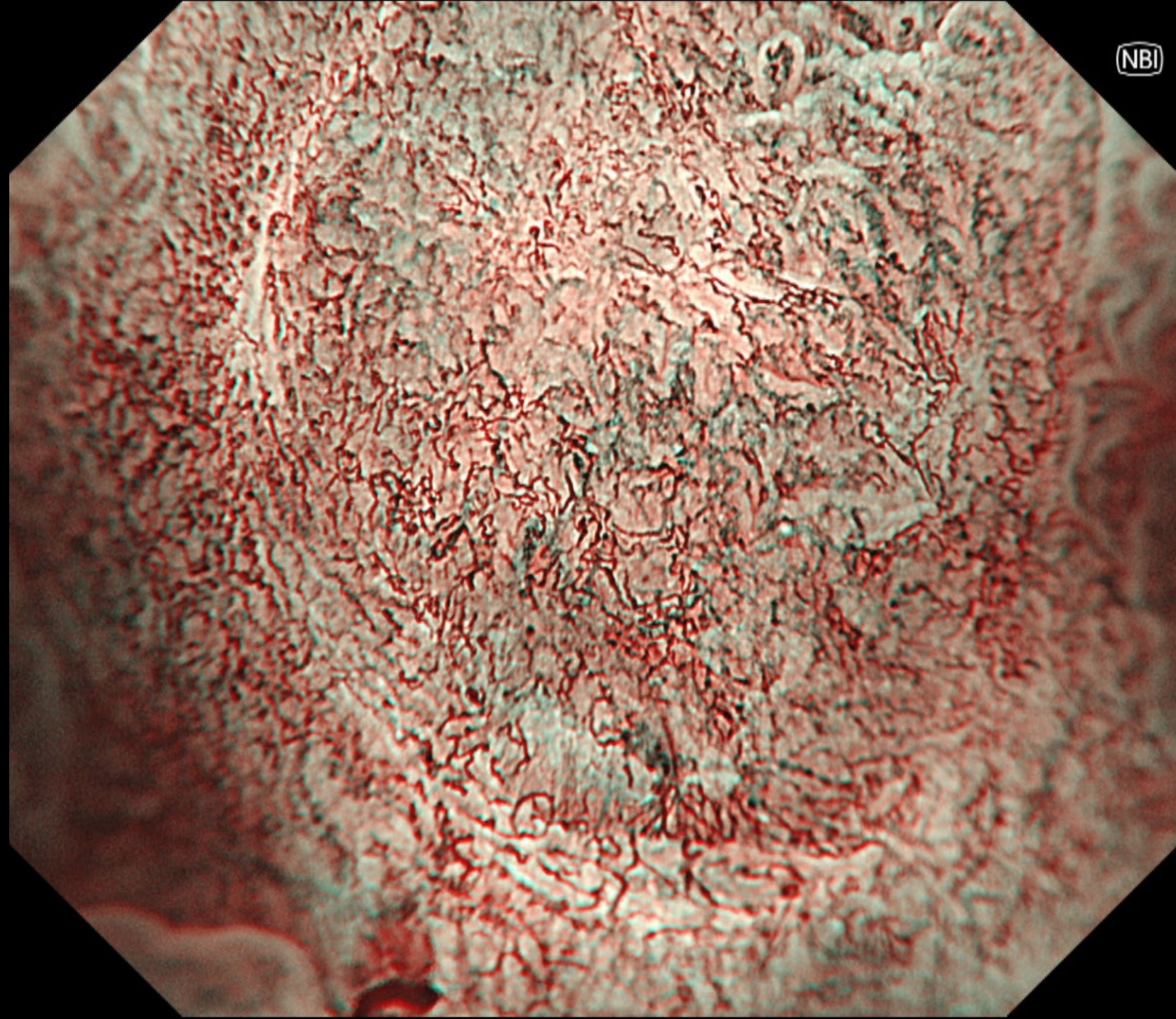
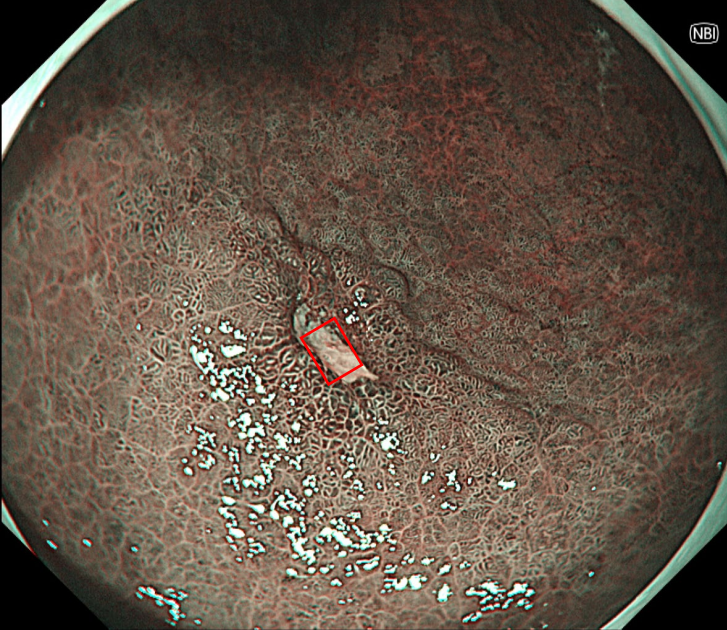




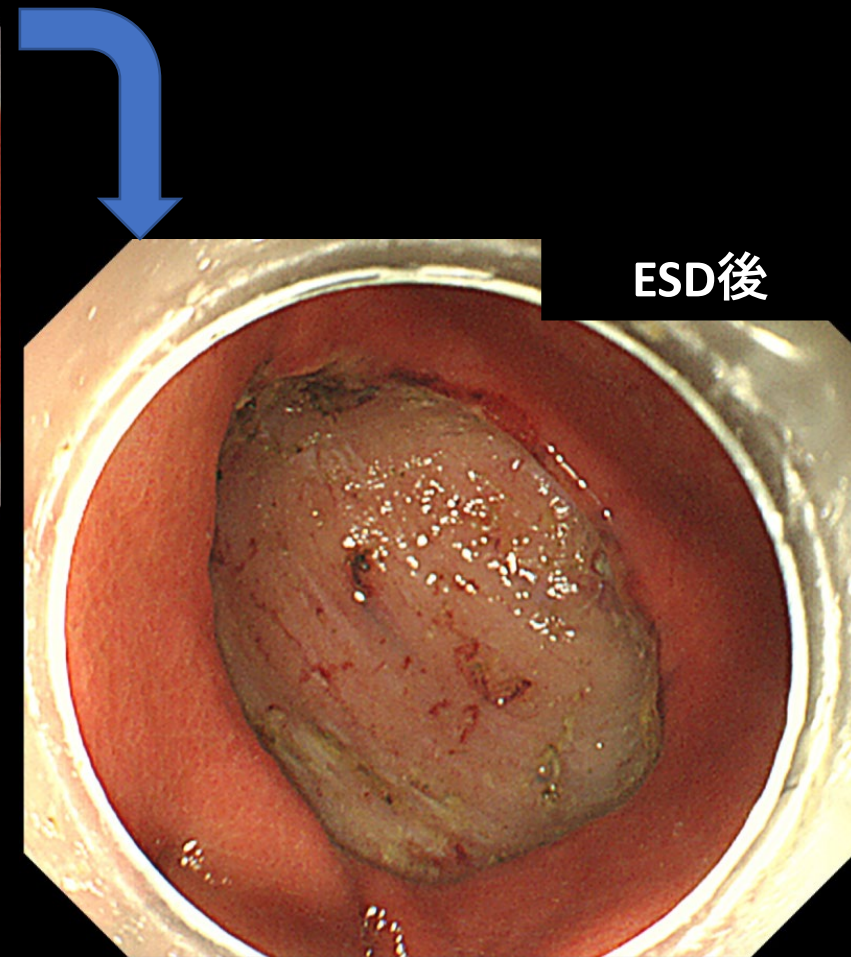
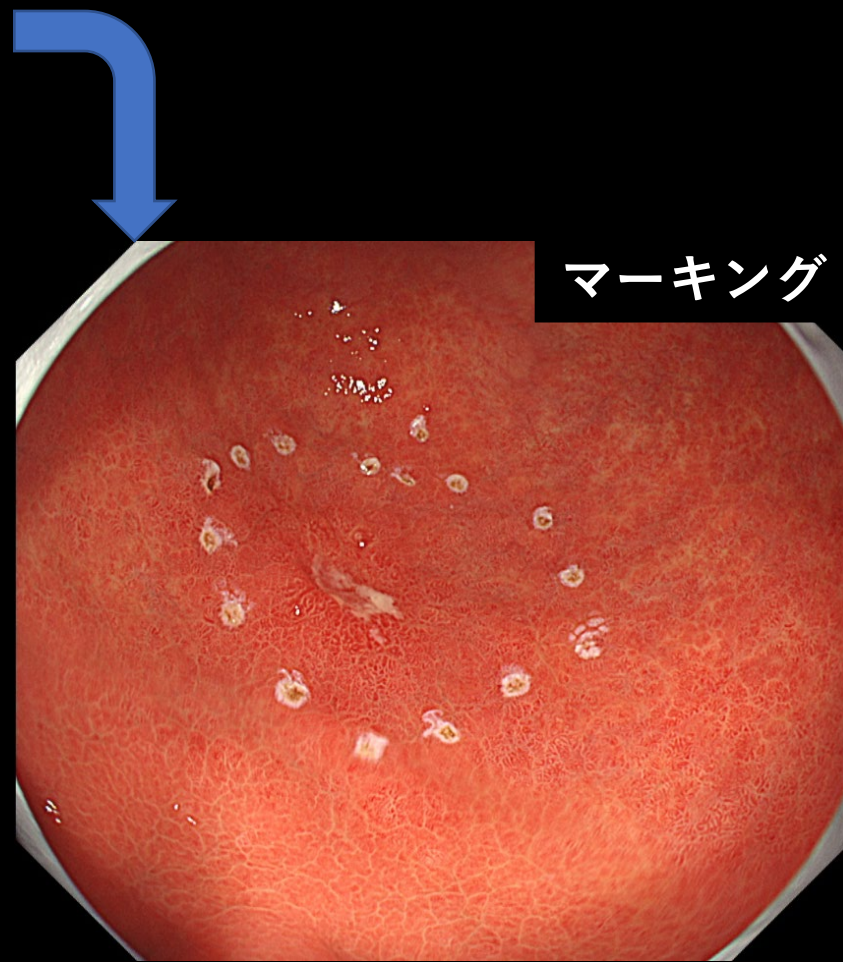
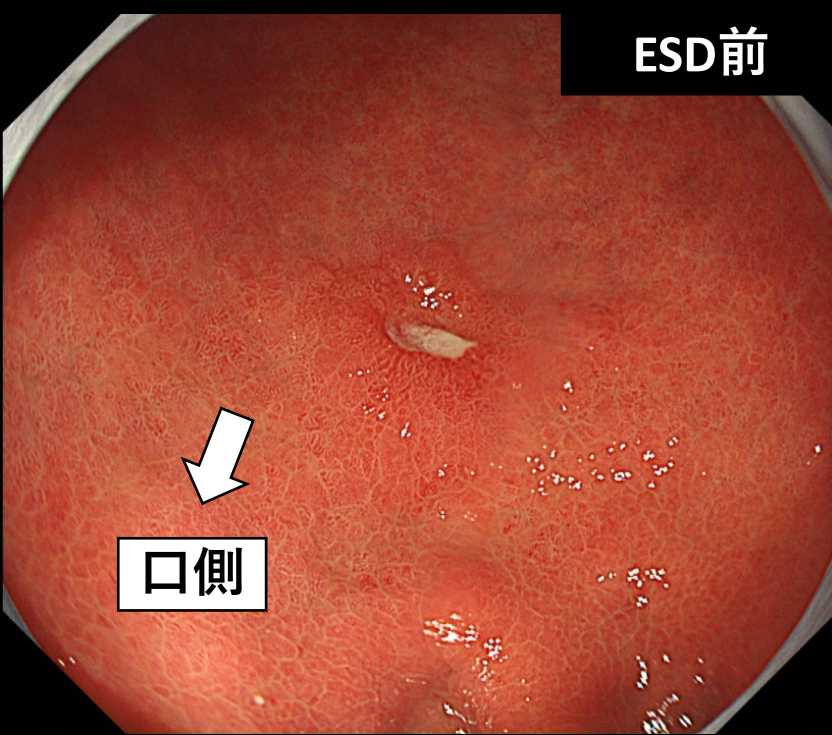






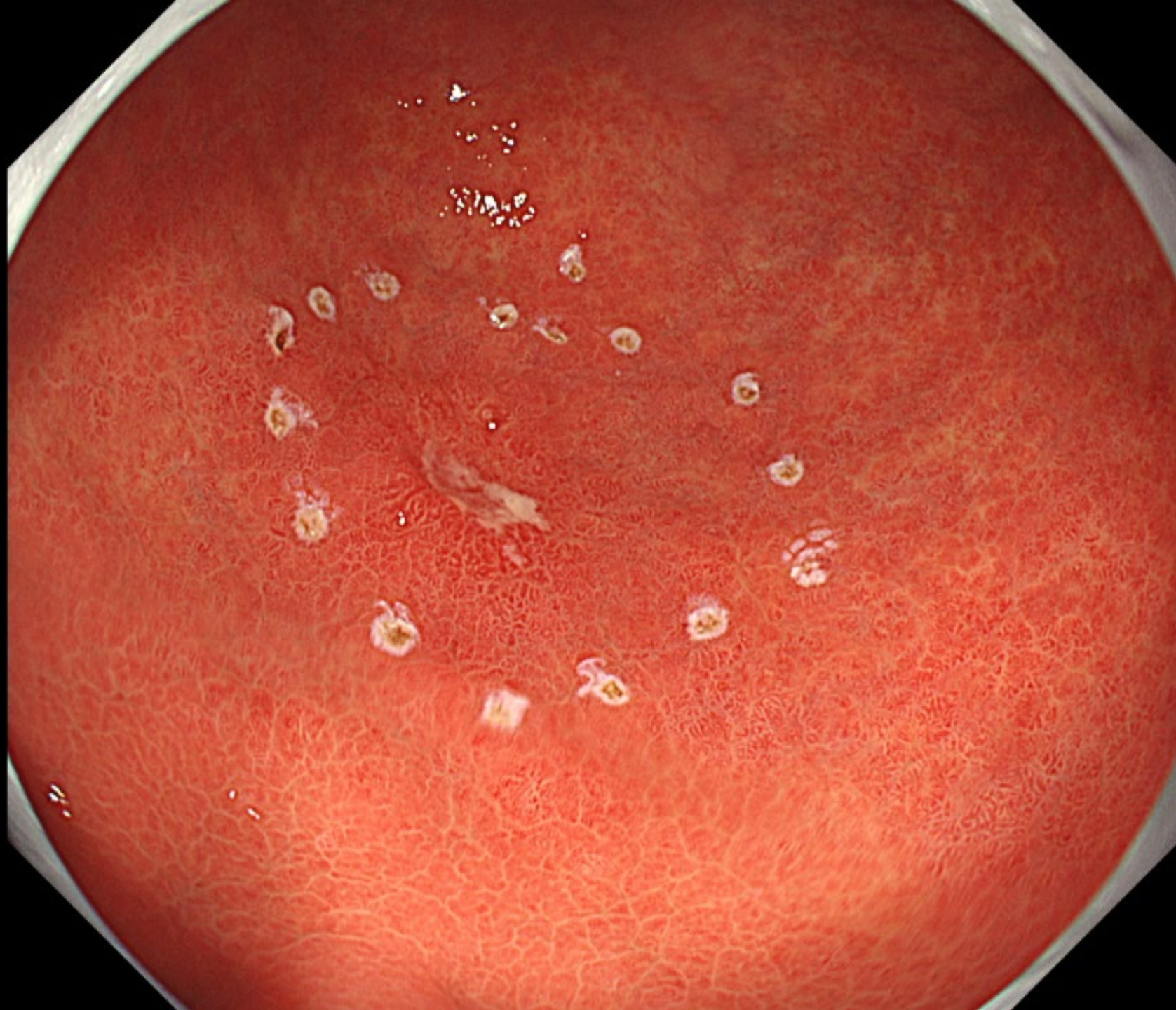


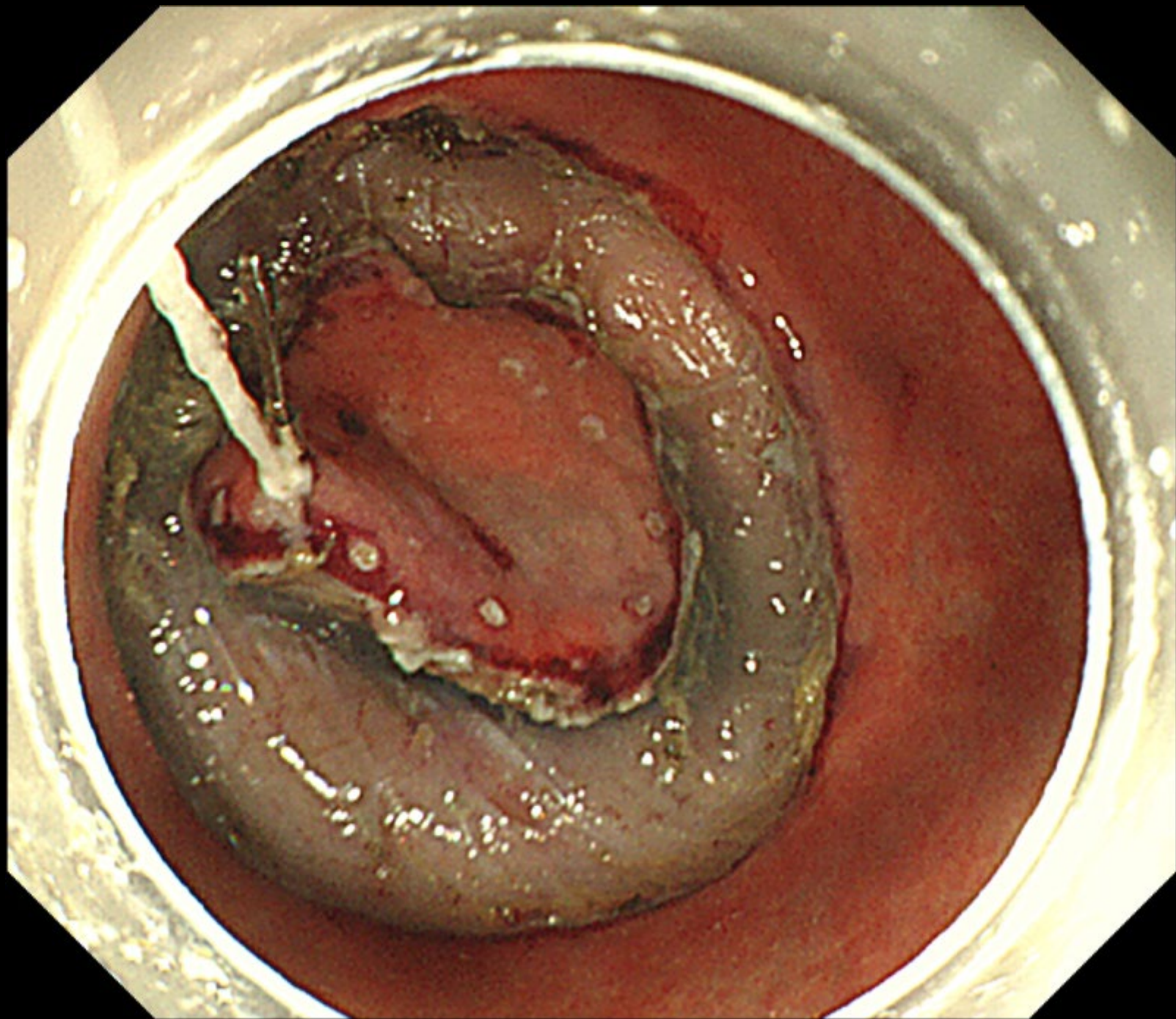
ESD画像

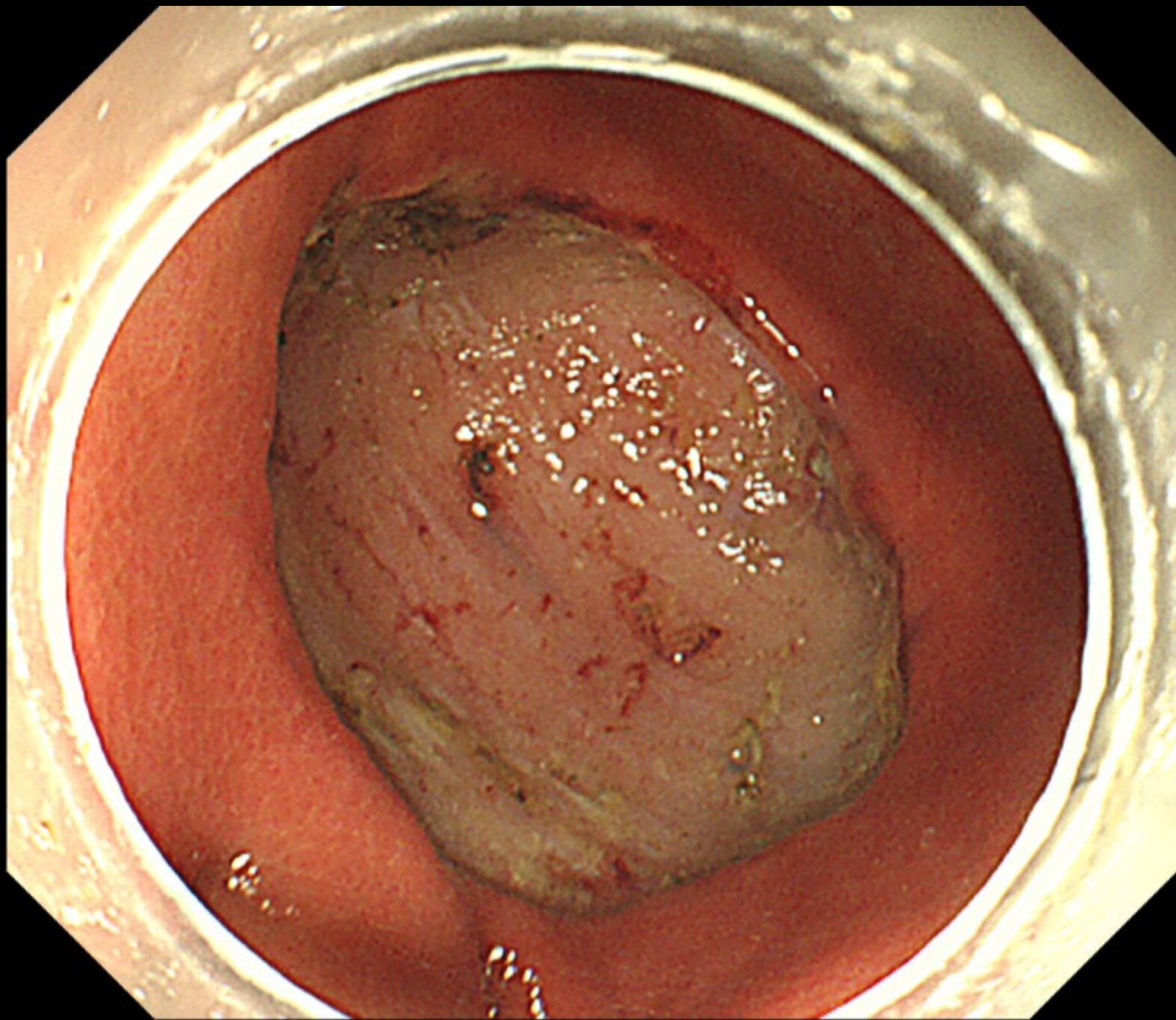


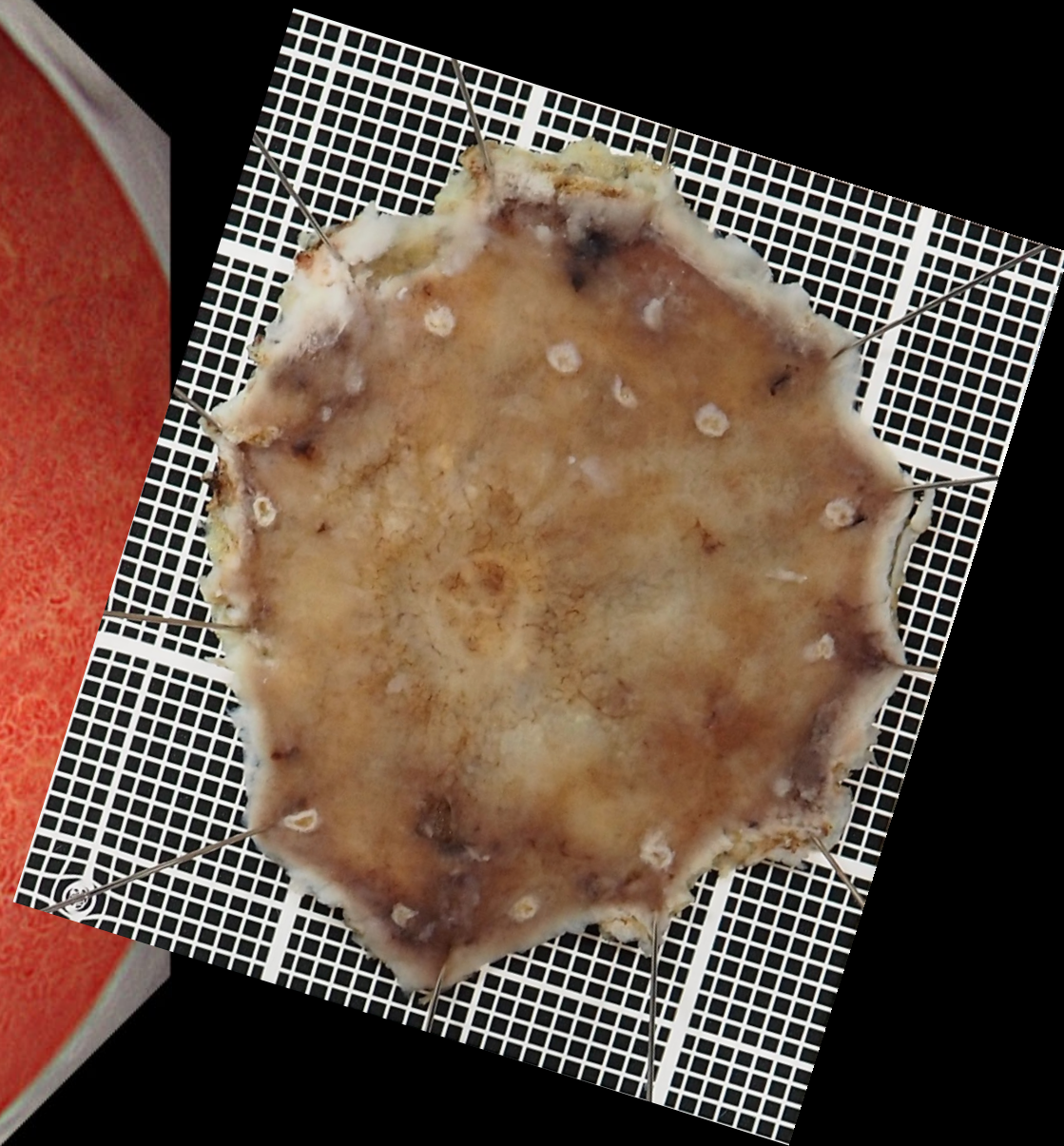
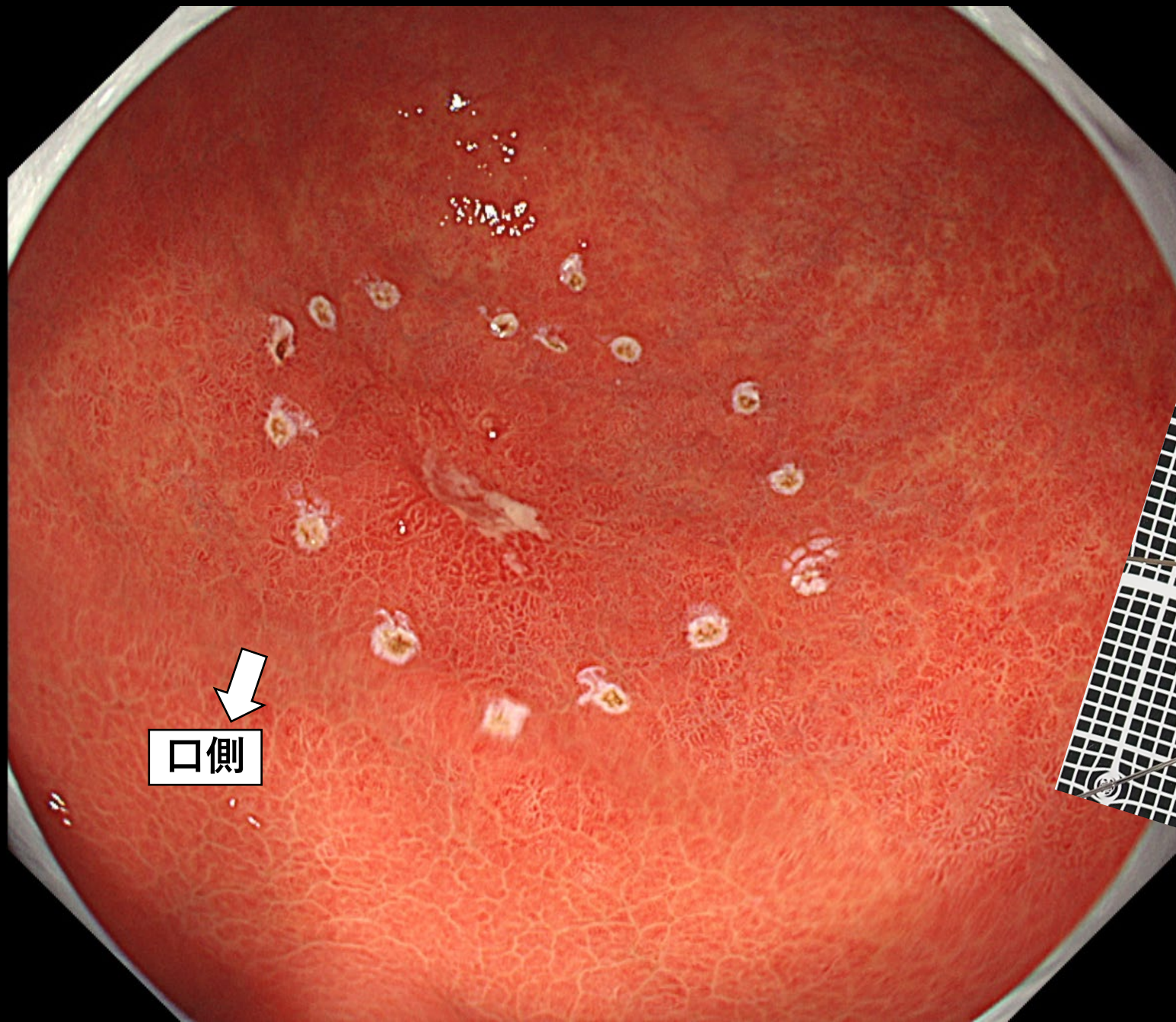


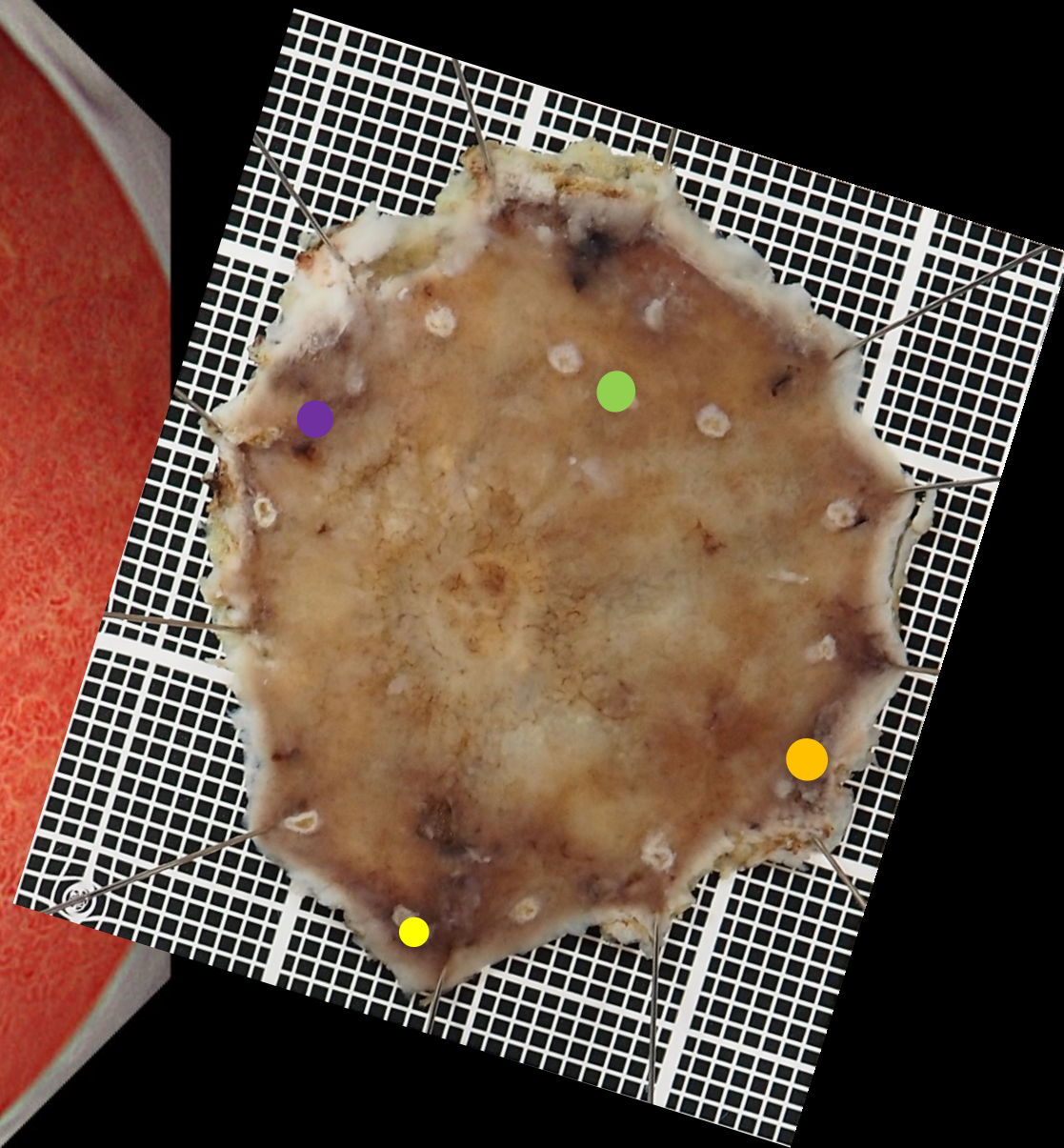




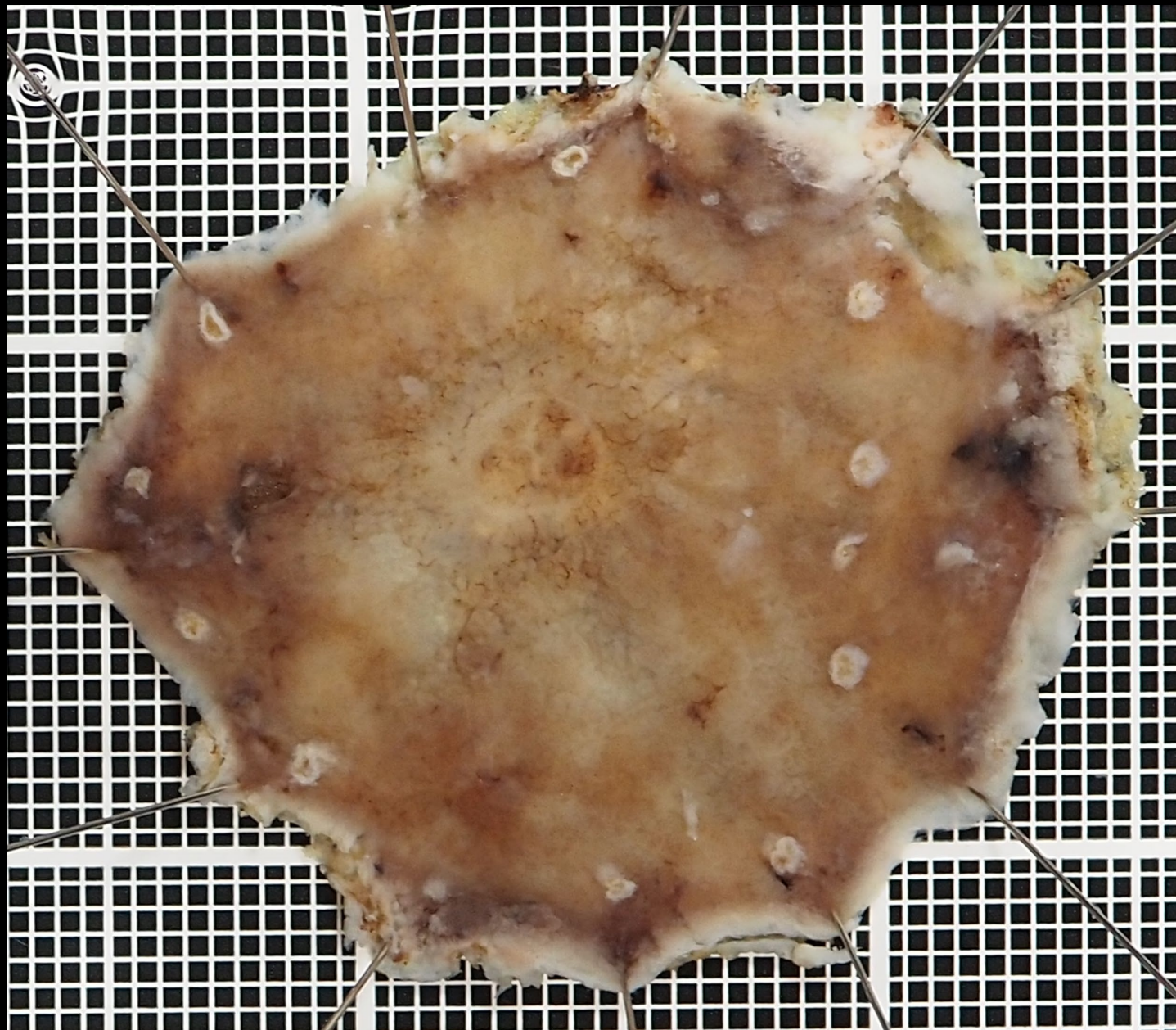






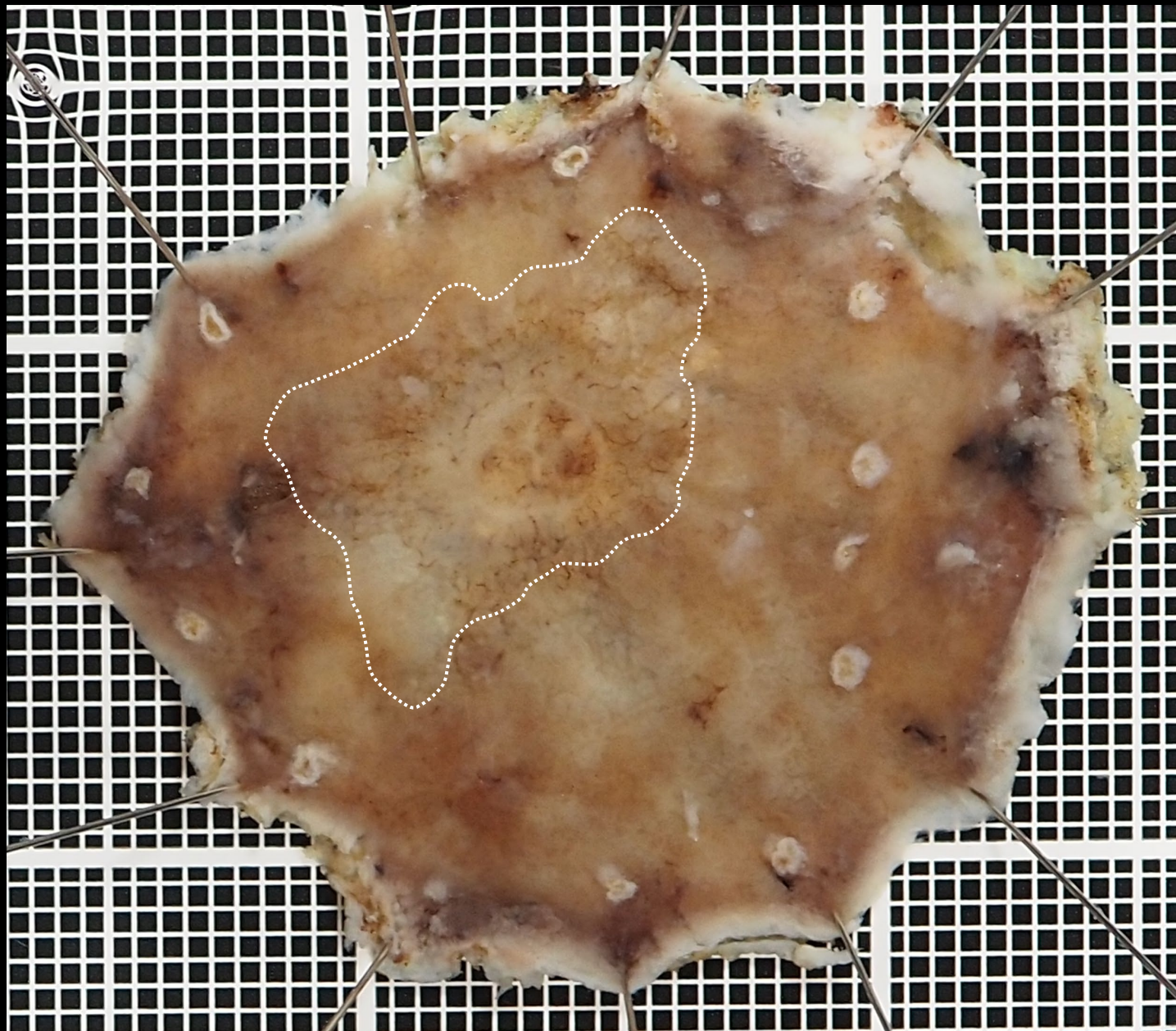


口側



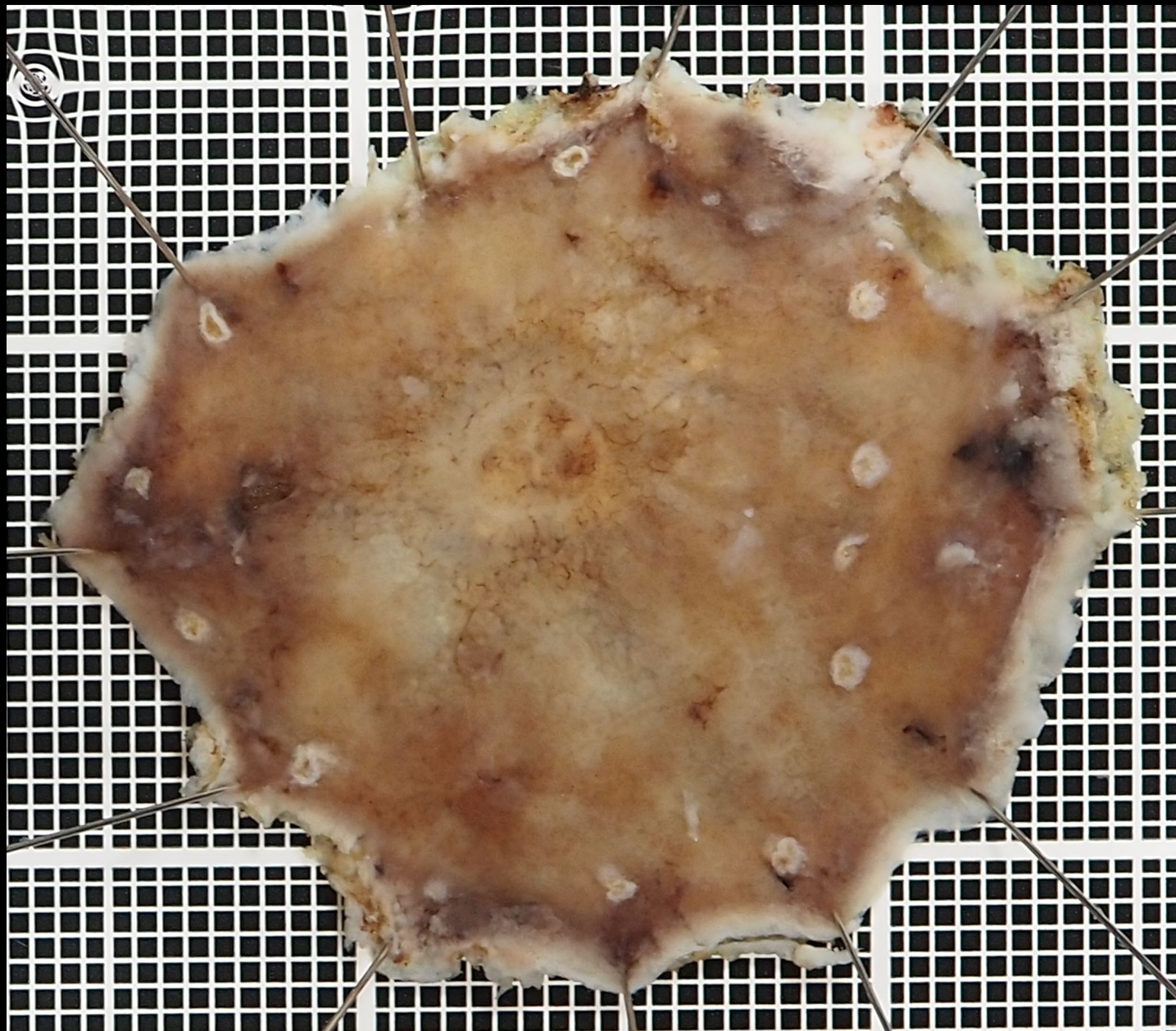
肛門側

口側



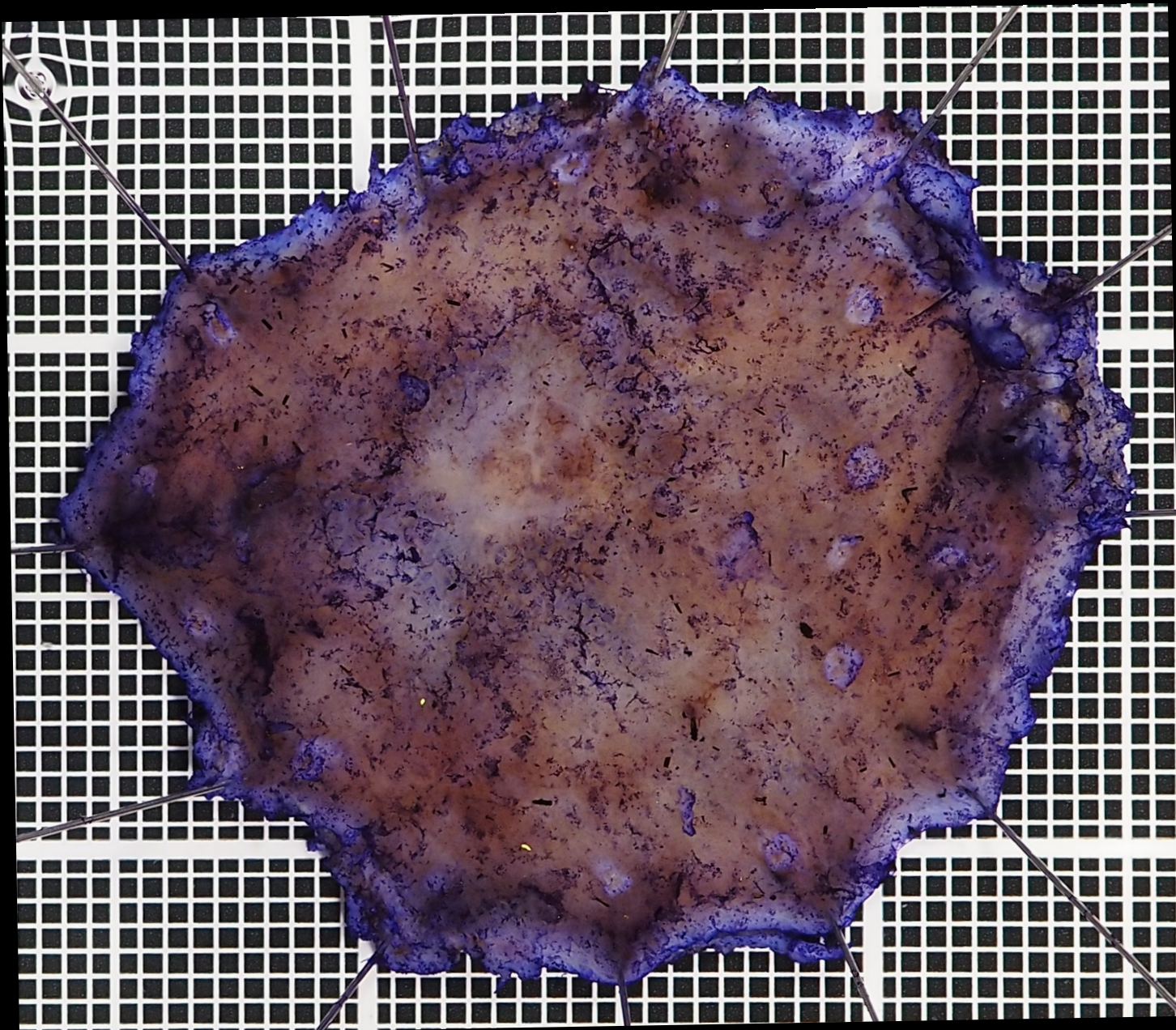
肛門側

口側



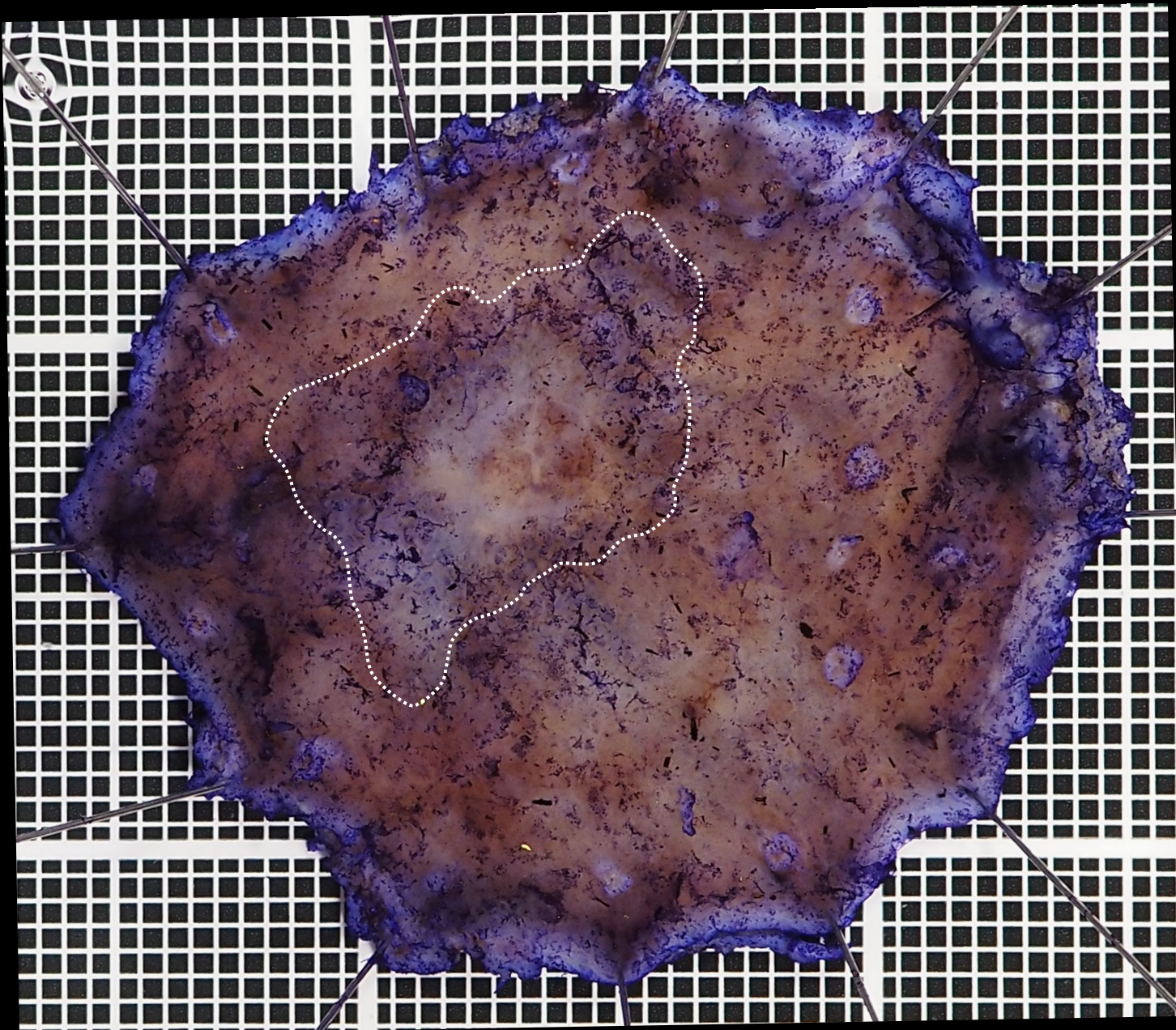
肛門側

口側



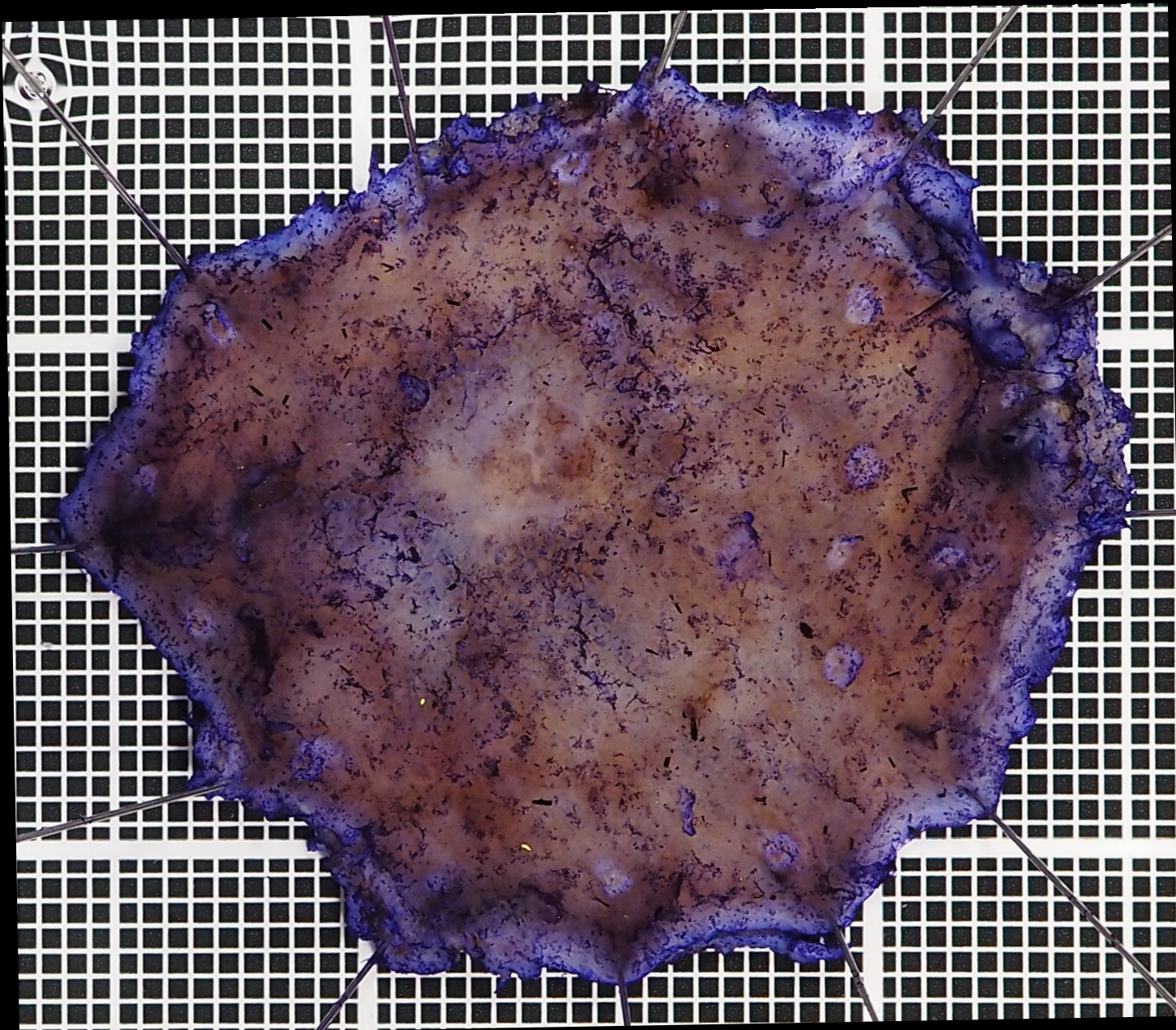
肛門側

口側



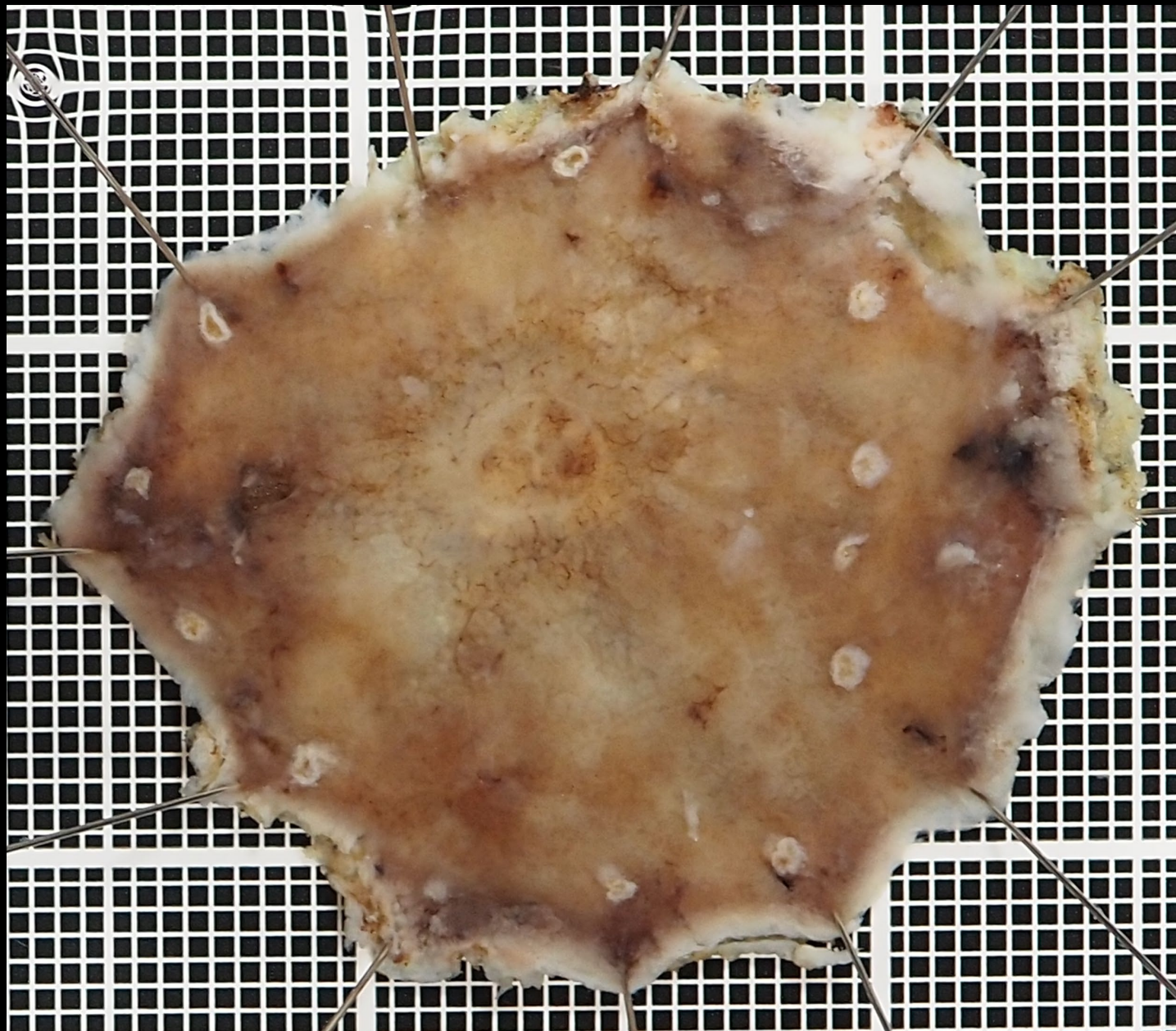
肛門側

口側



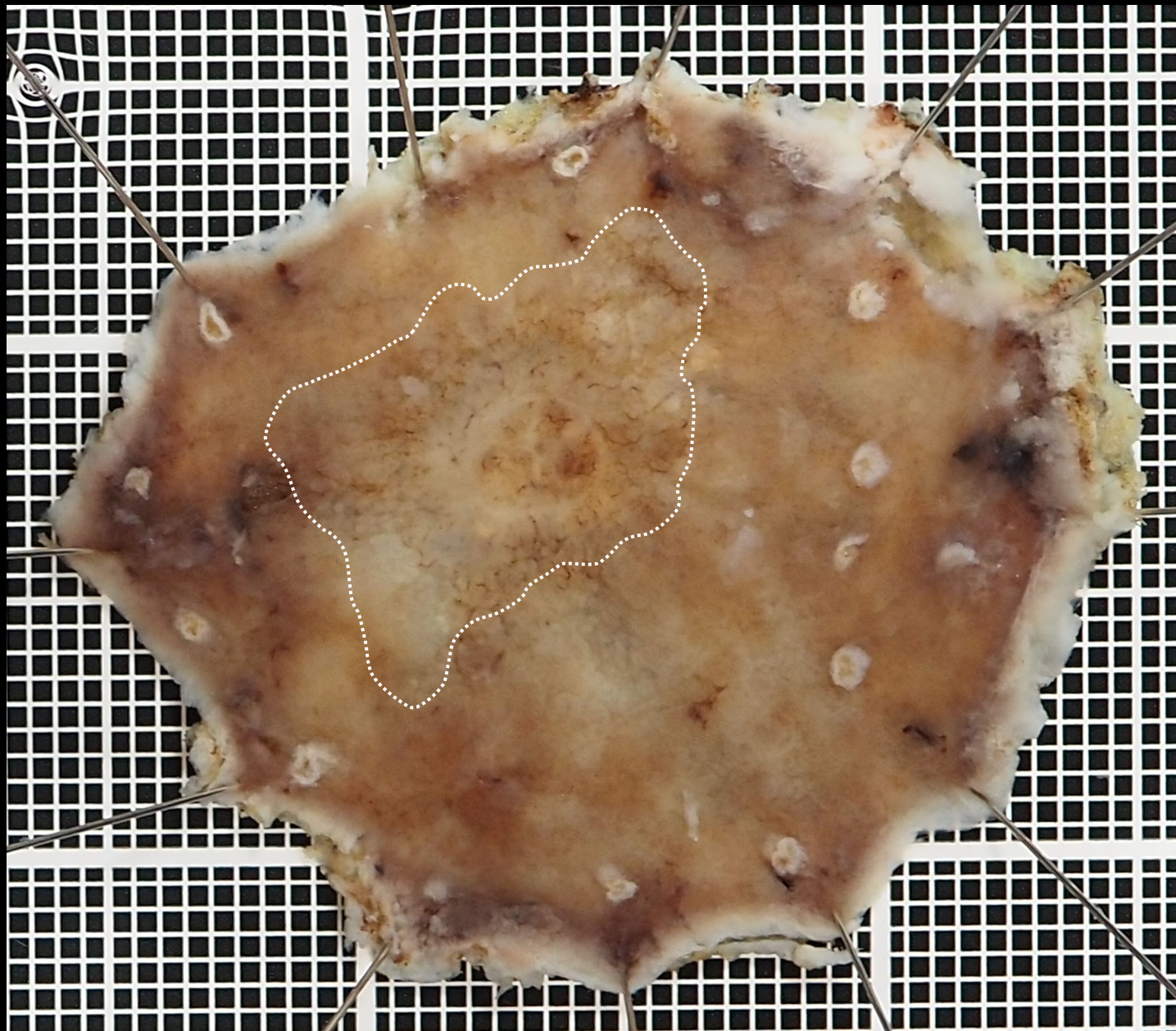
肛門側

口側



肛門側

口側

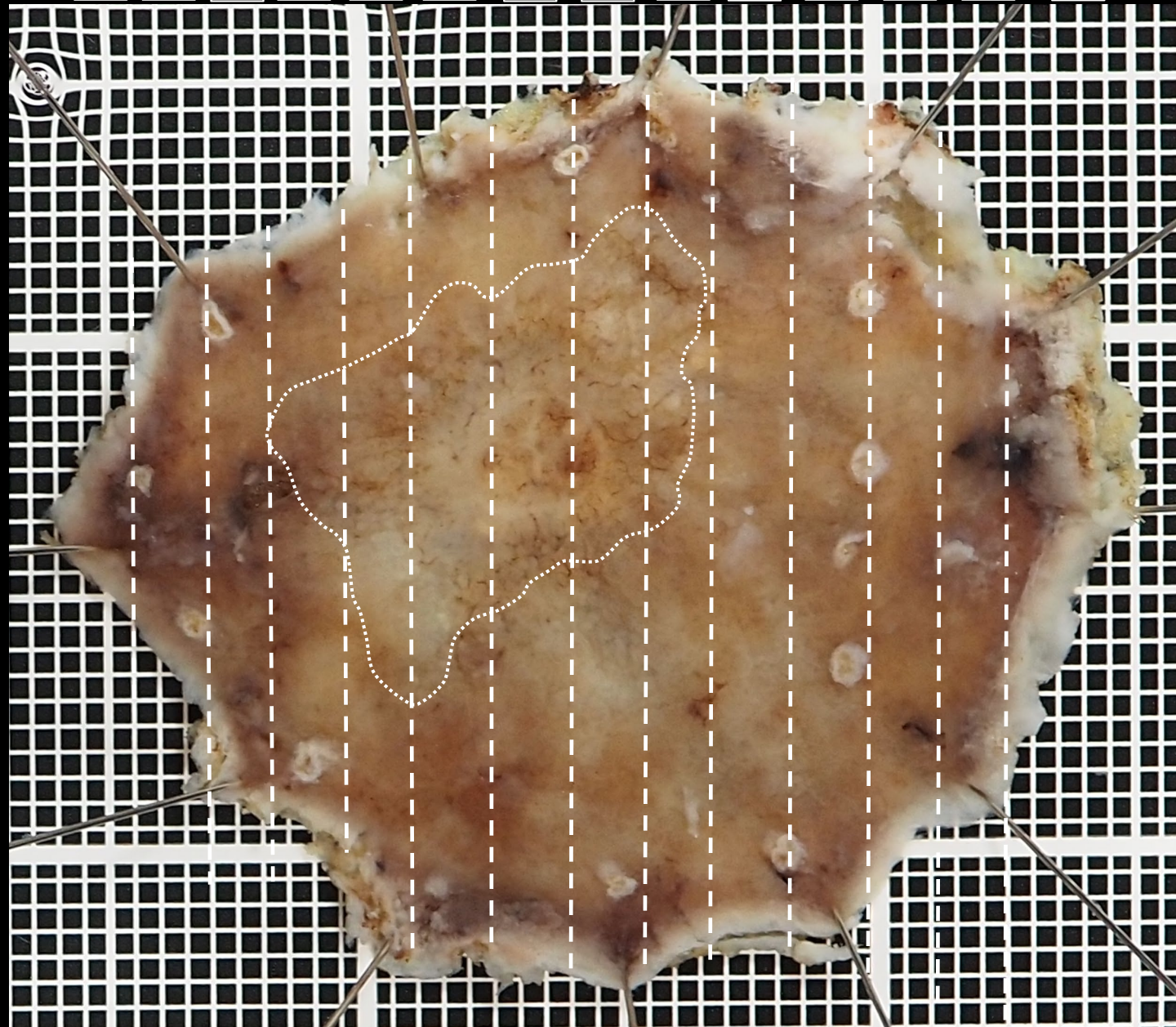


肛門側

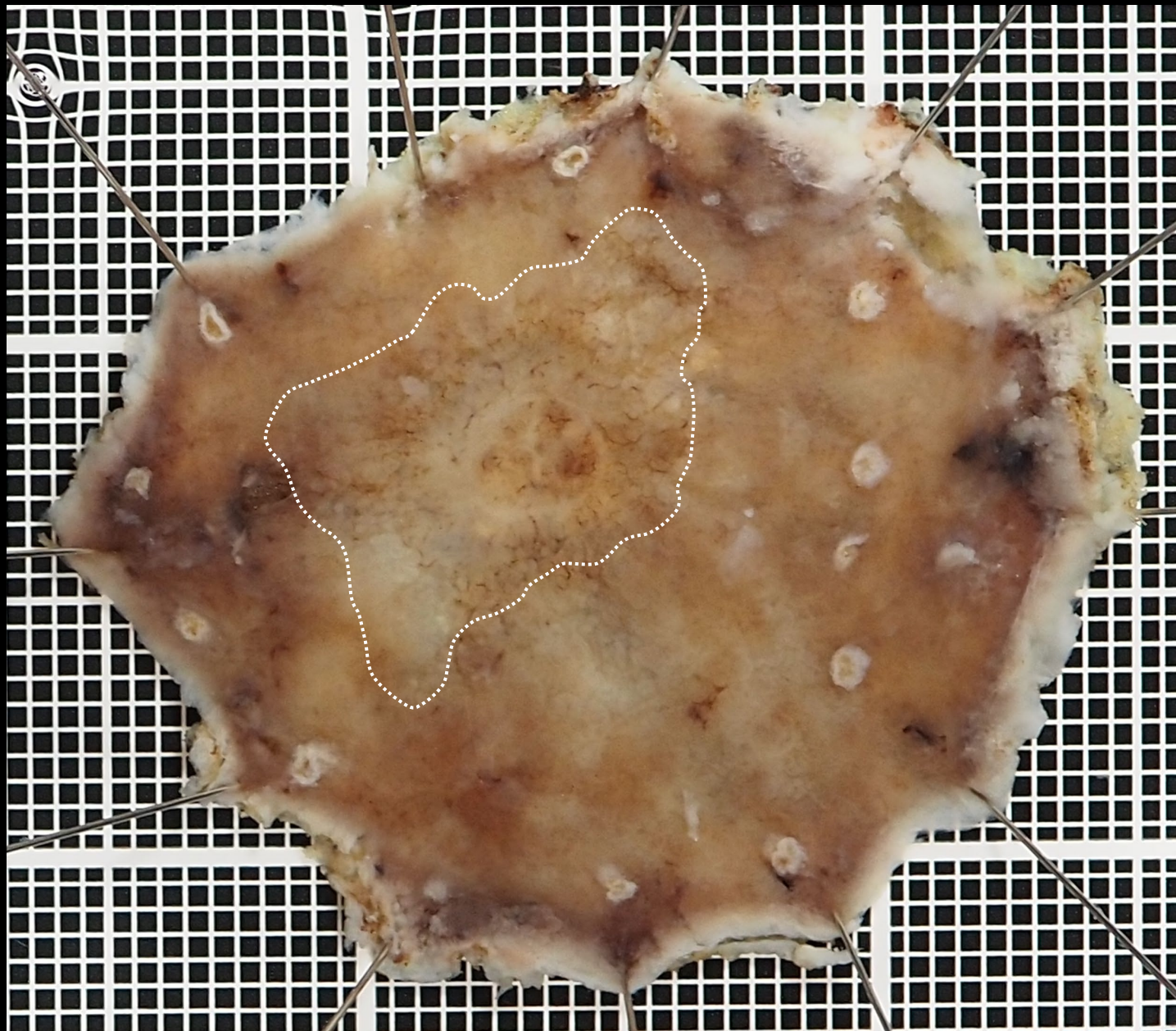
⑭ ⑬ ⑫ ⑪ ⑩ ⑨ ⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①

口側

肛門側

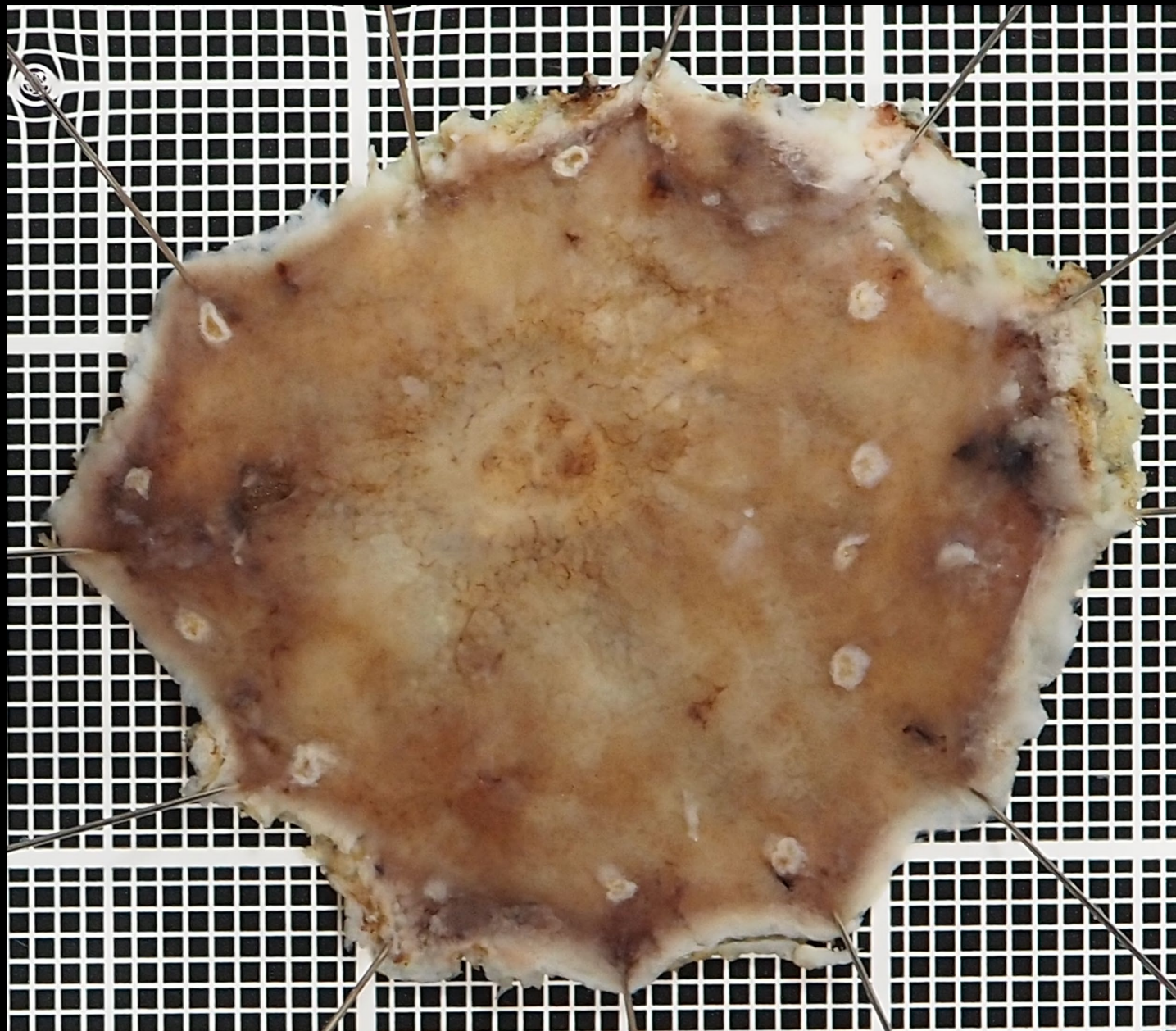


口側



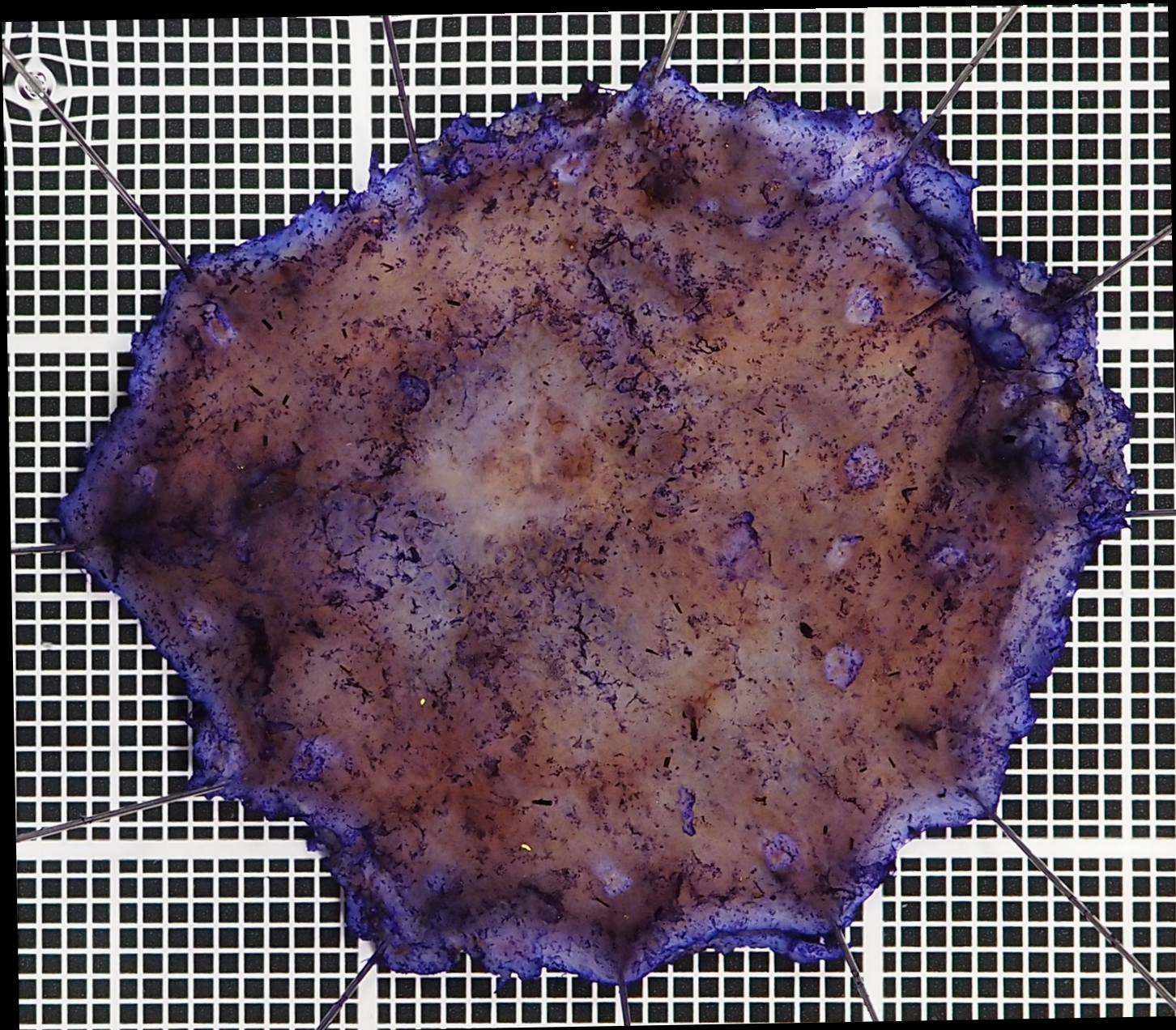
肛門側

口側



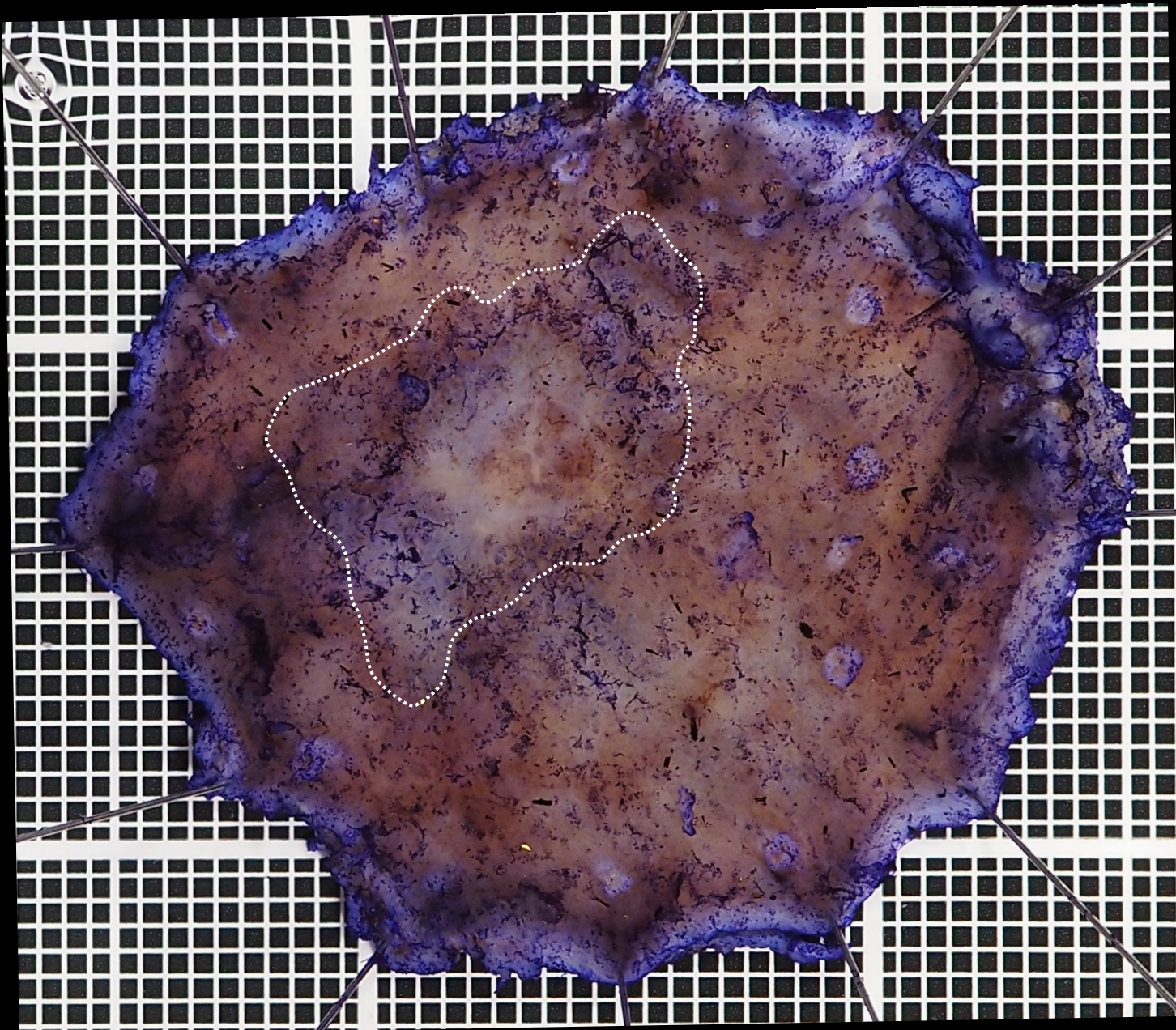
肛門側

口側



肛門側

口側

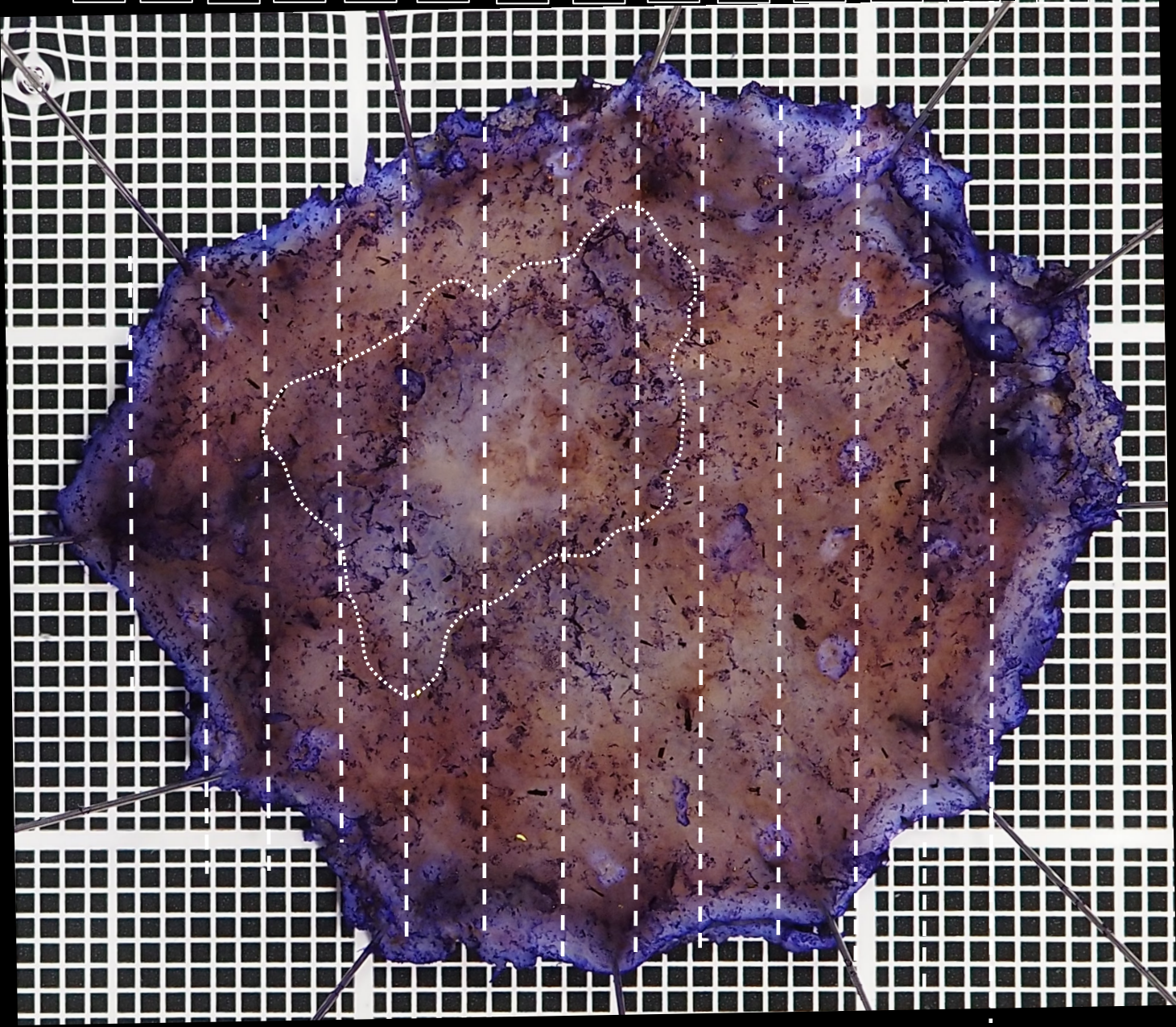


肛門側

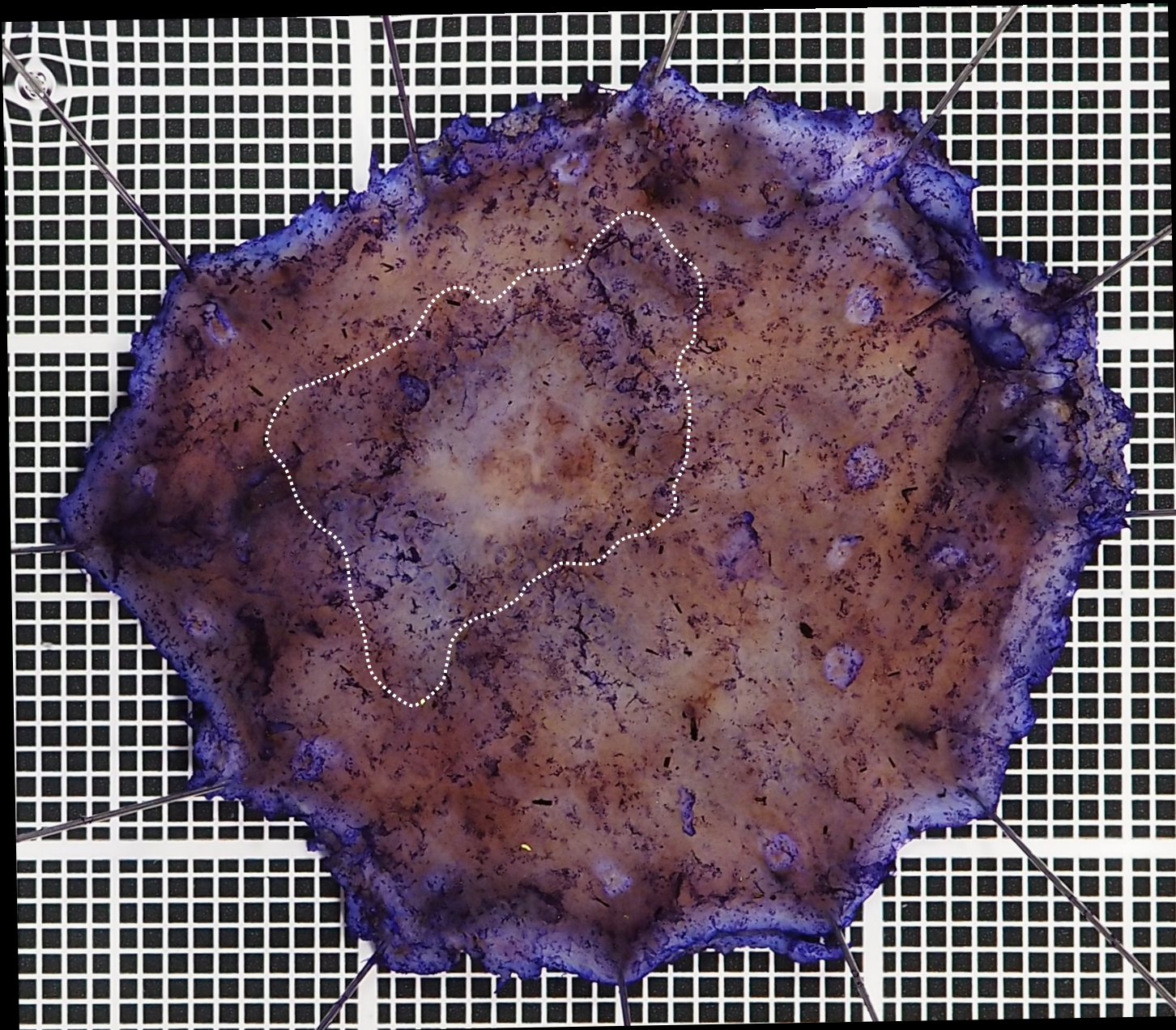
⑭ ⑬ ⑫ ⑪ ⑩ ⑨ ⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①

口側 ←

→ 肛門側

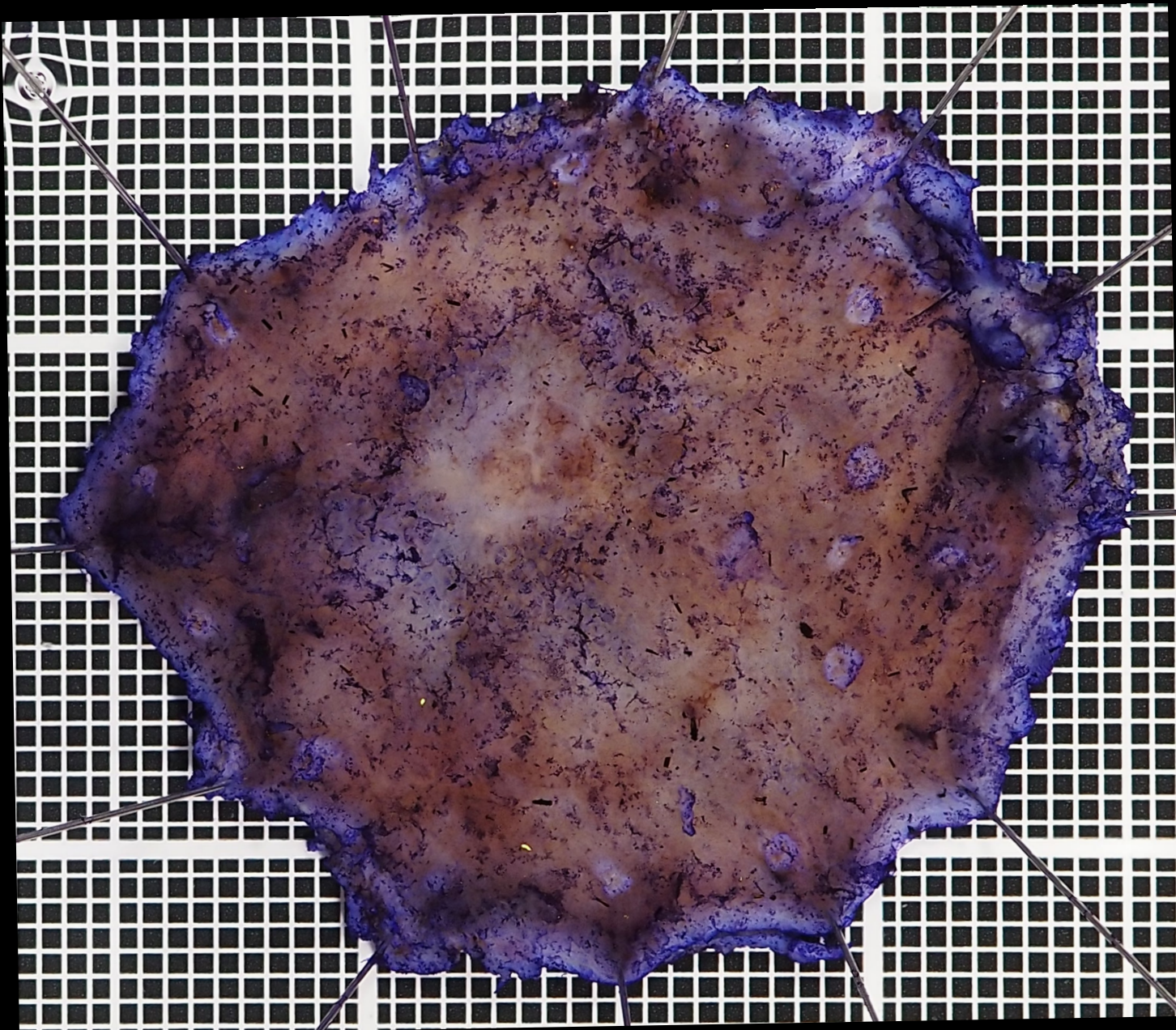


口側



肛門側

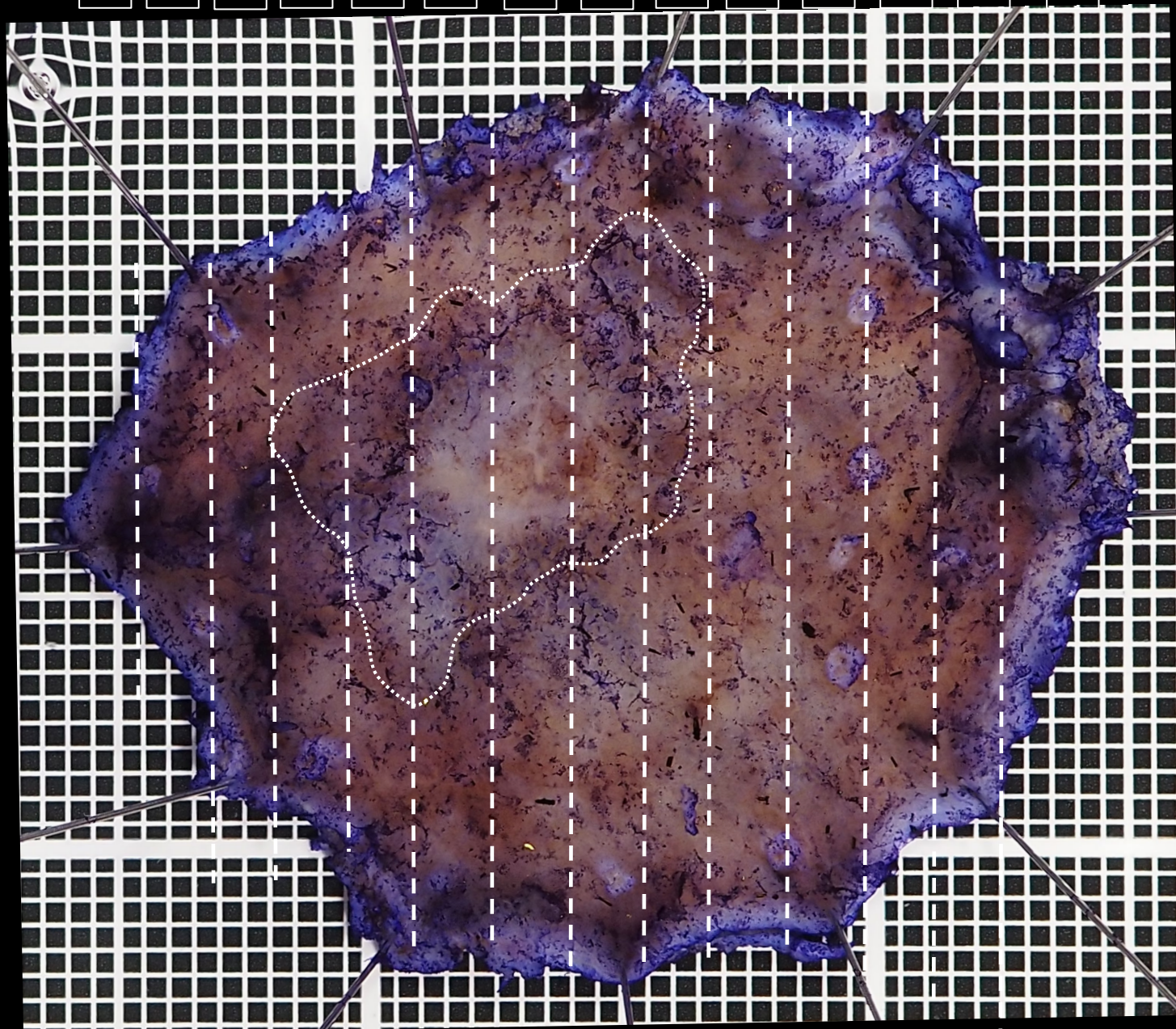
口側



肛門側

⑭ ⑬ ⑫ ⑪ ⑩ ⑨ ⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①

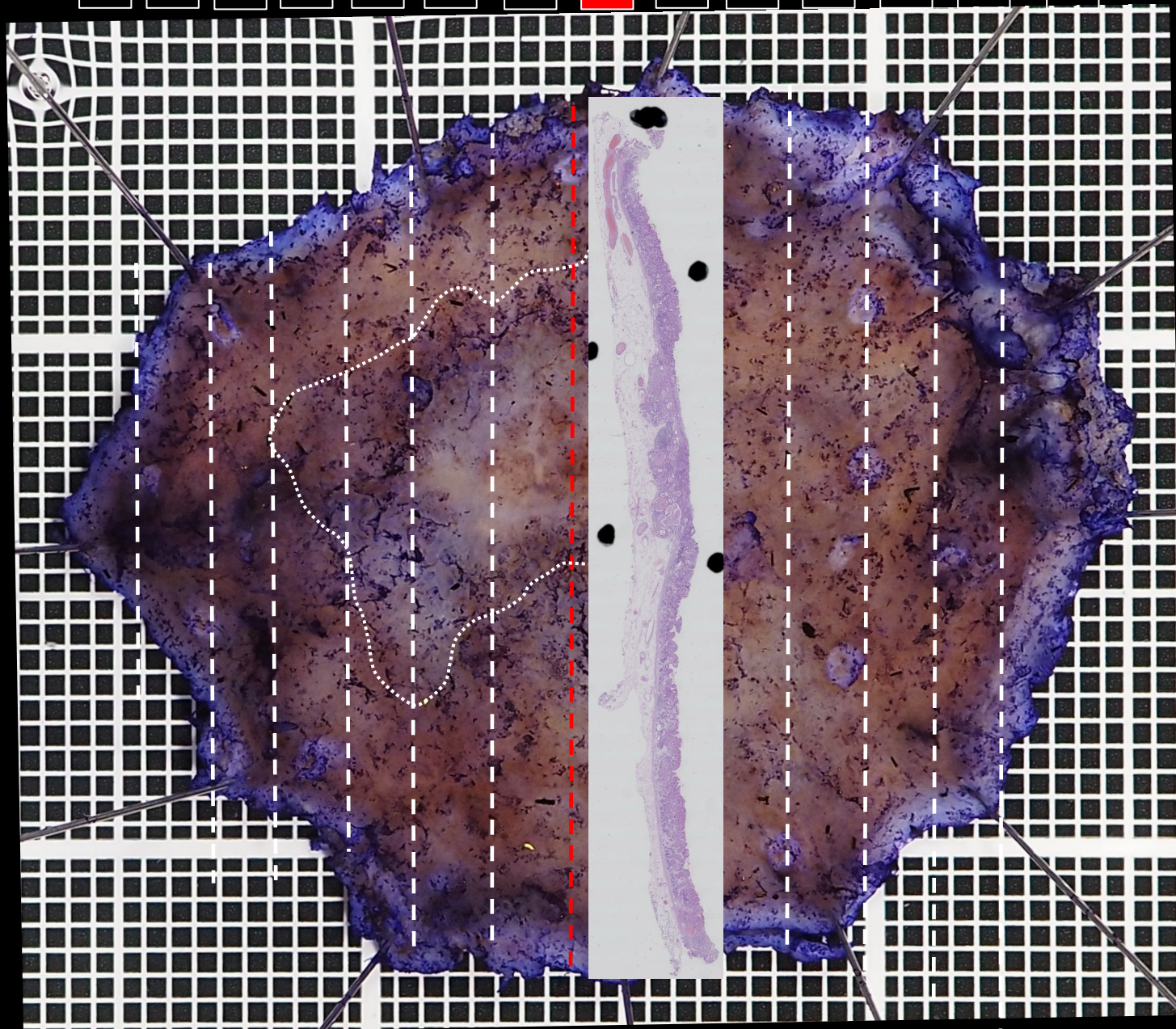
口側



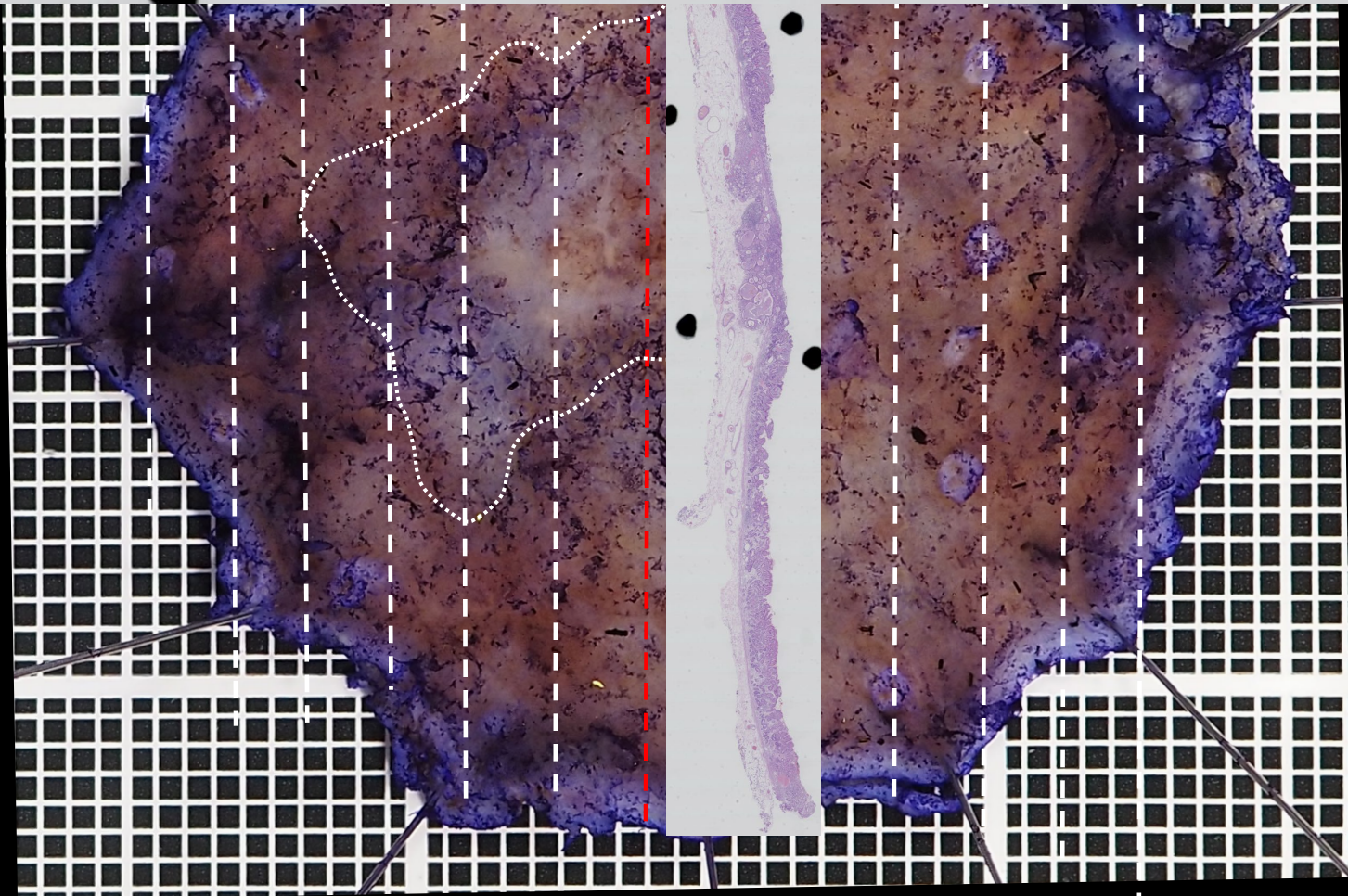
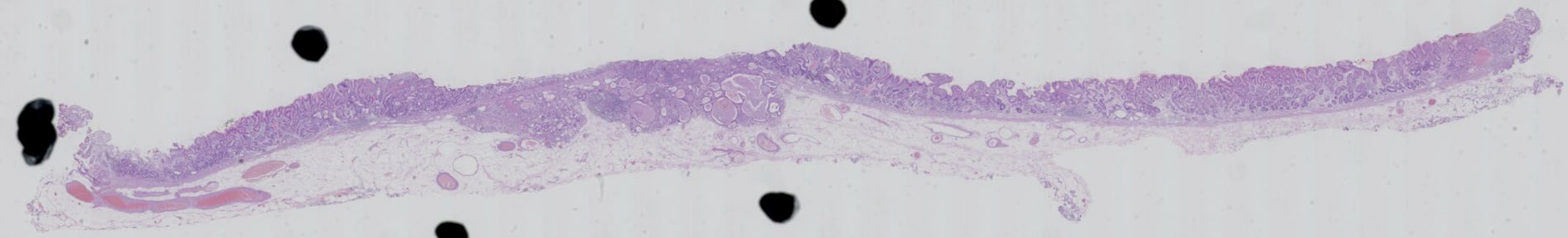
肛門側

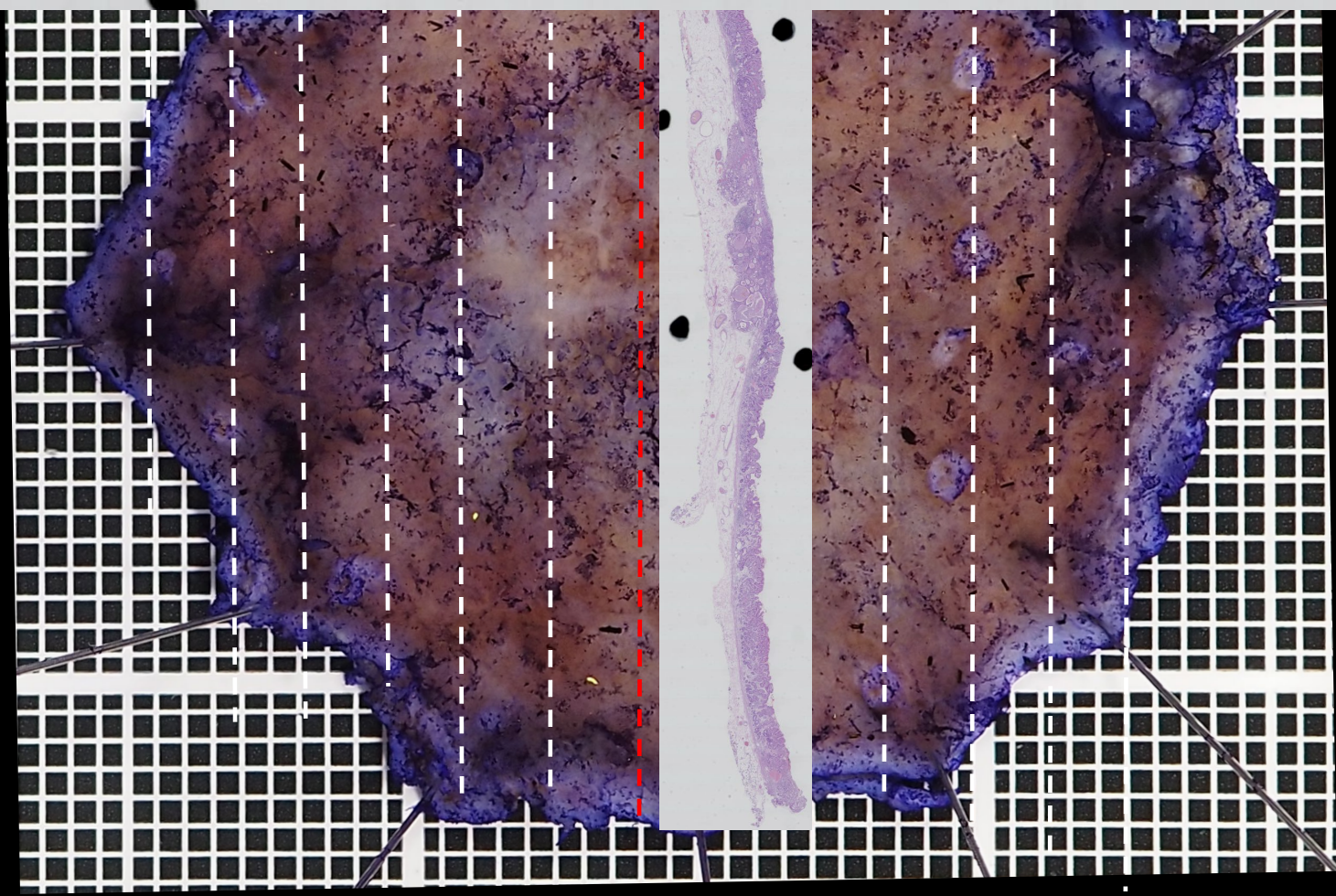
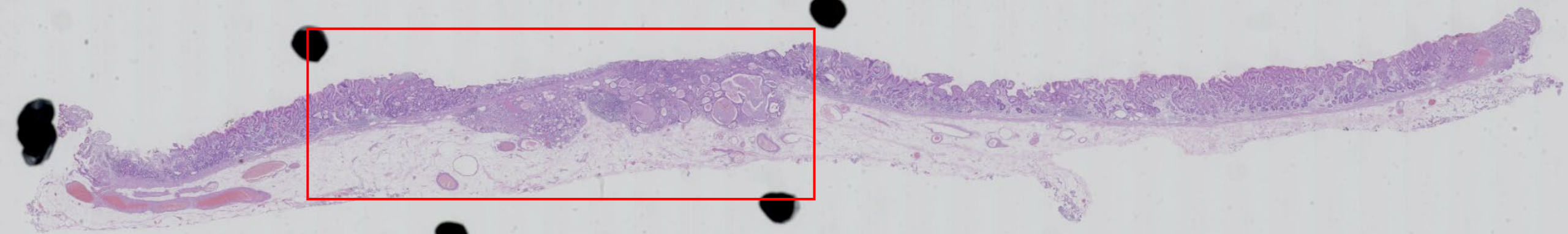
⑭ ⑬ ⑫ ⑪ ⑩ ⑨ ⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①

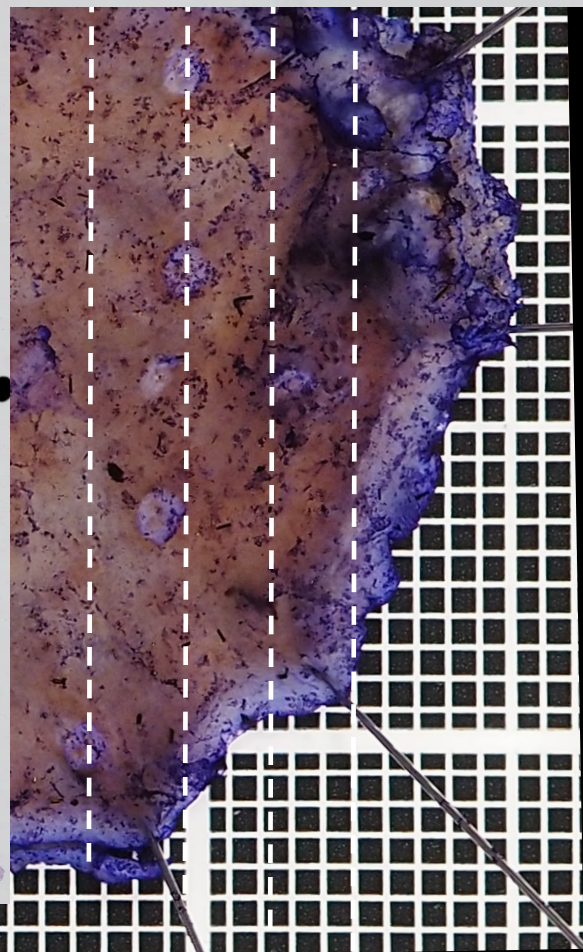
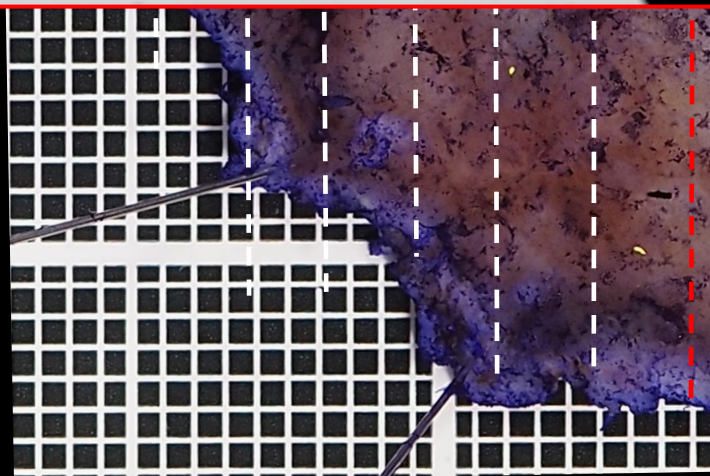
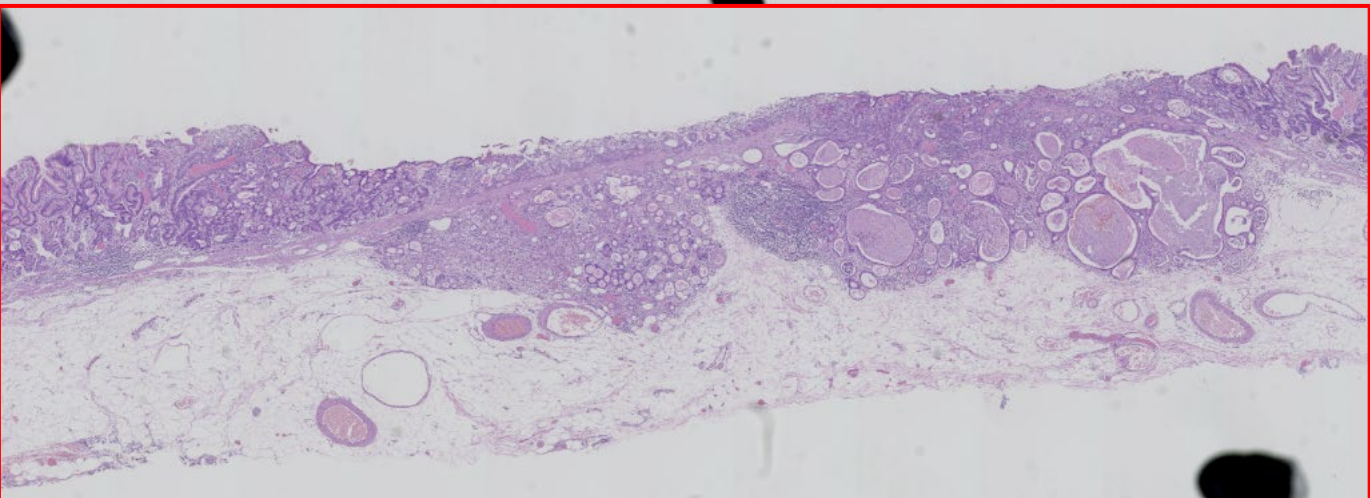
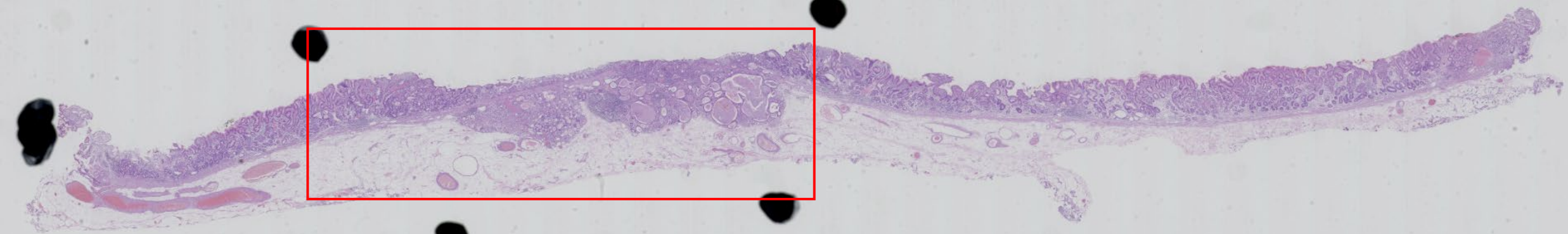
口側

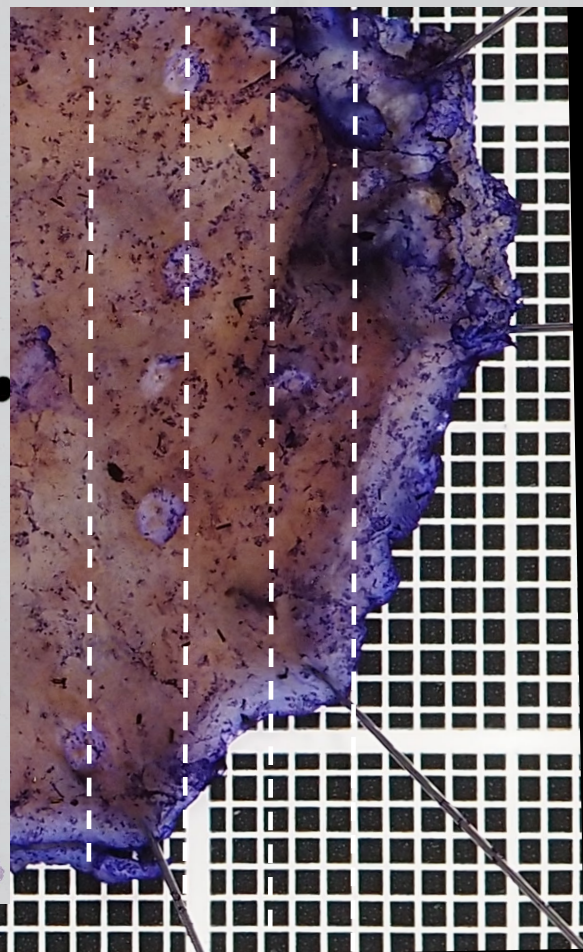
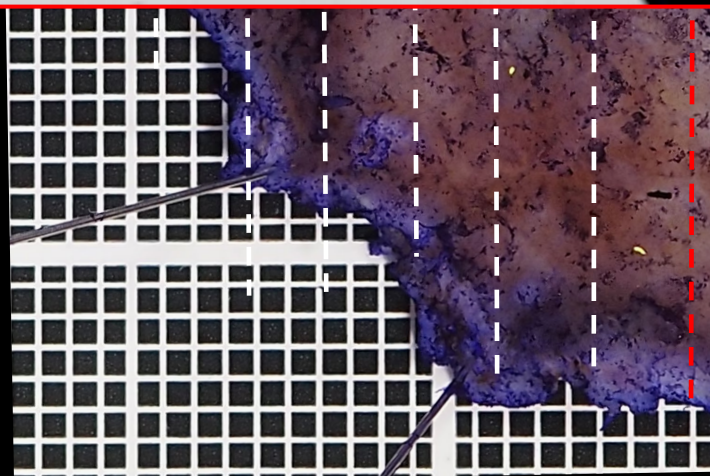
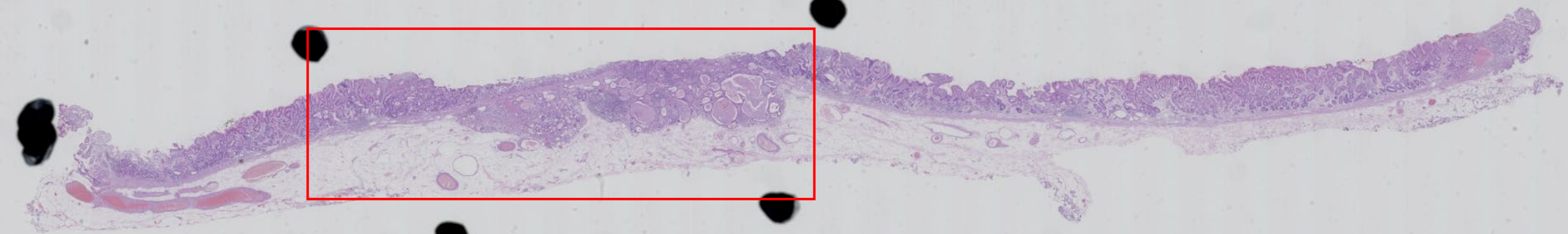


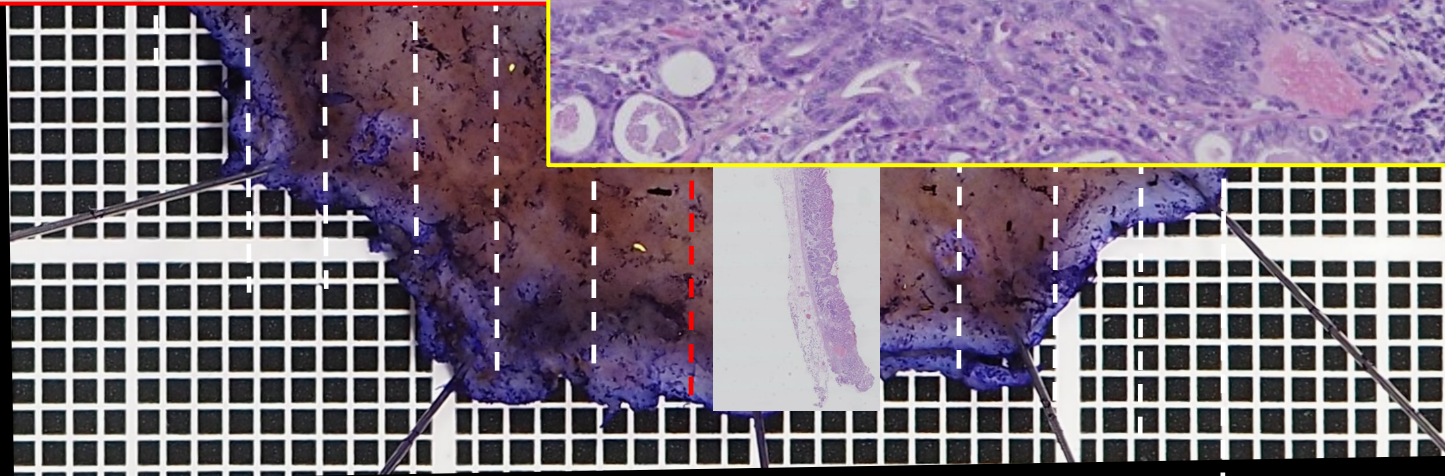
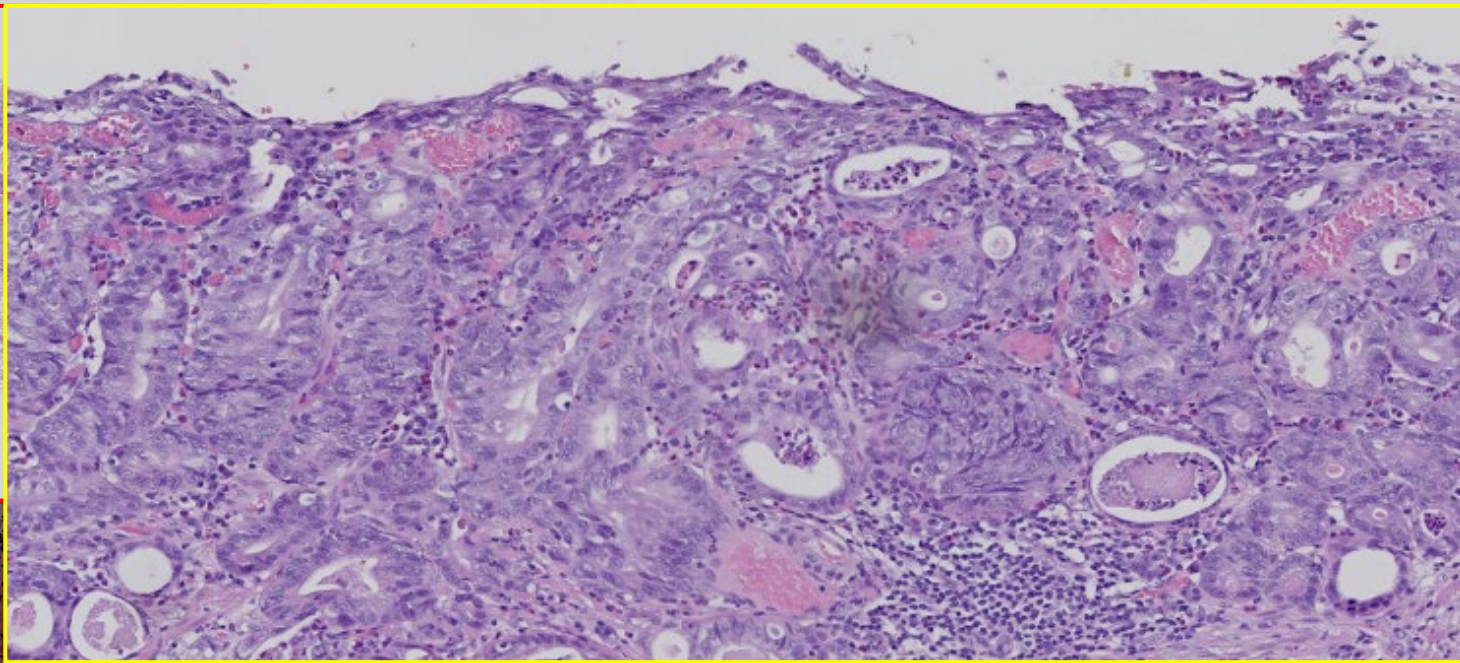
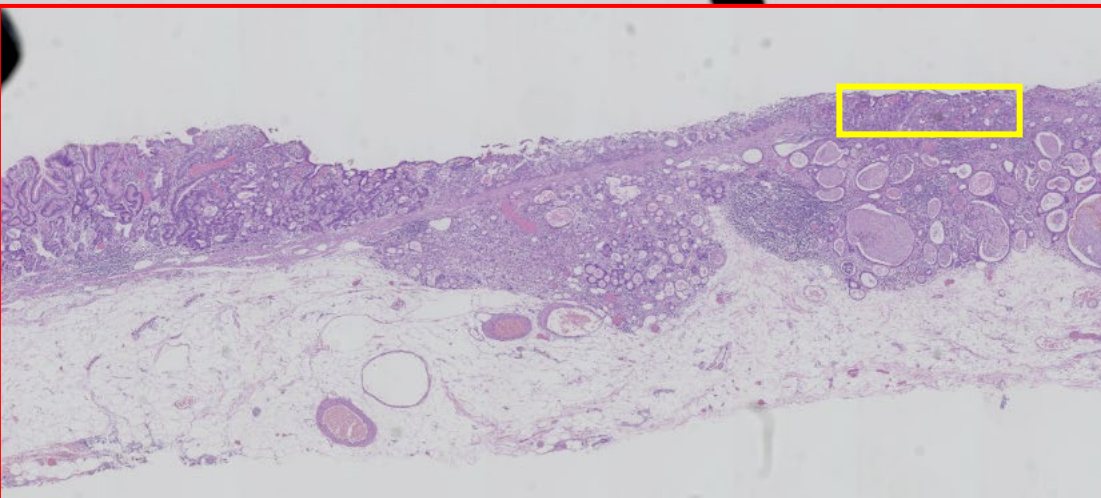
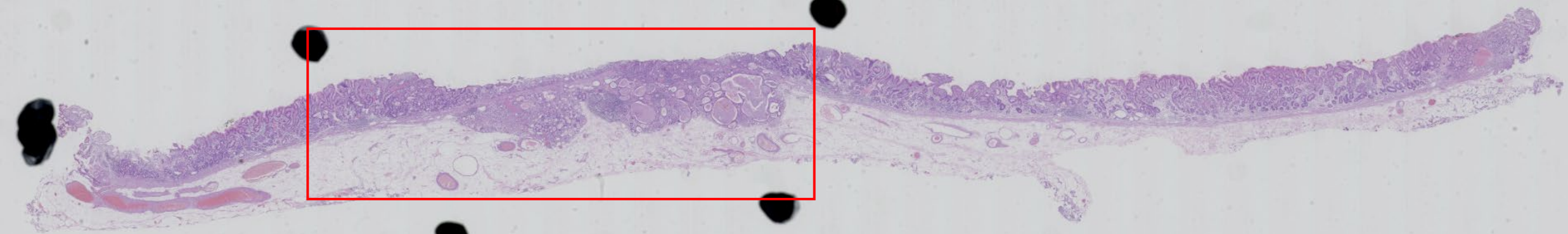
肛門側

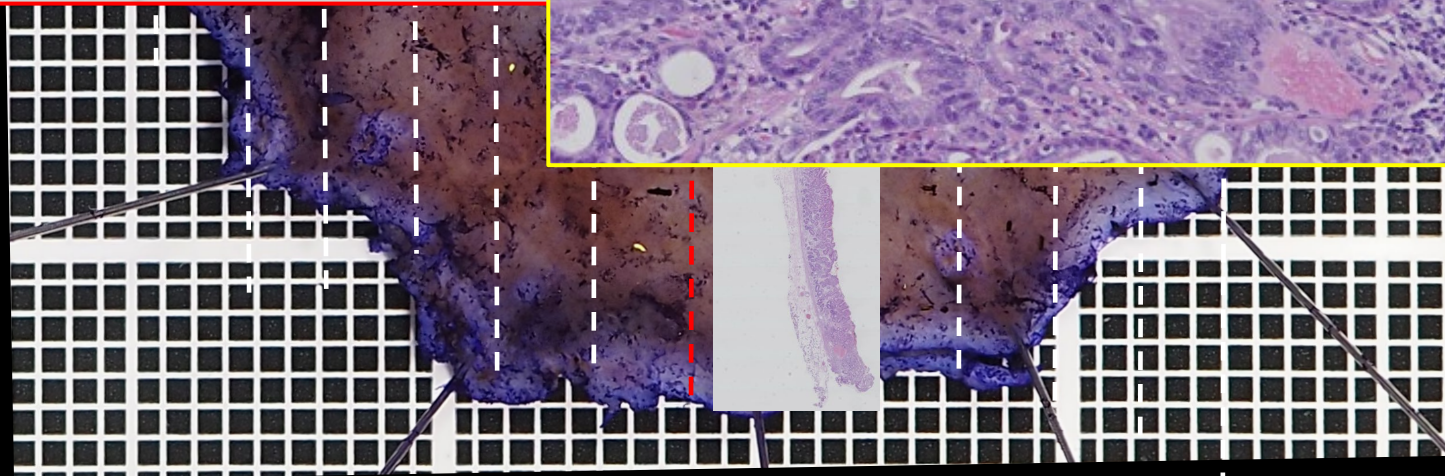
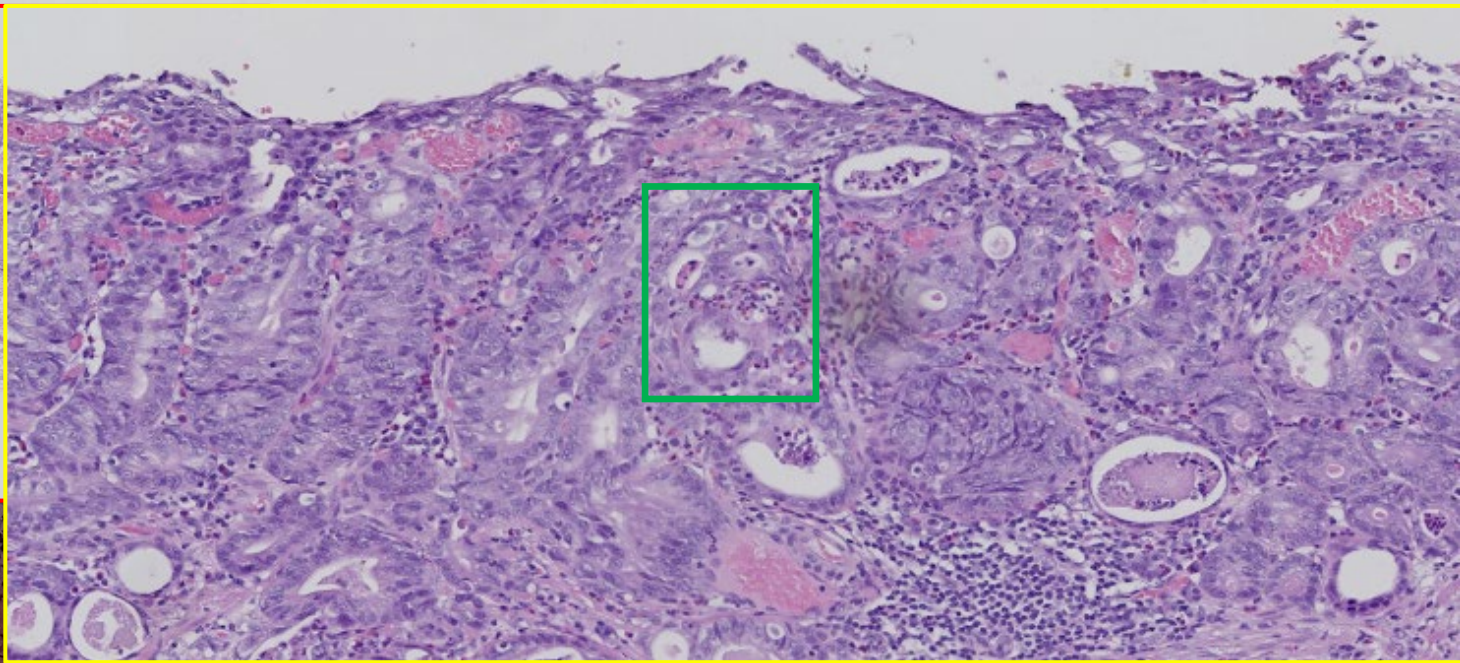
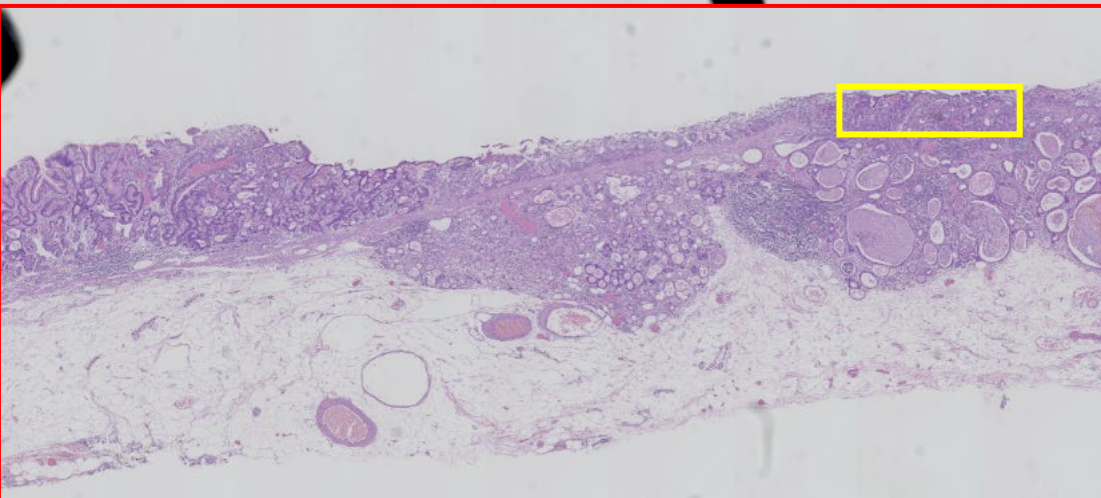
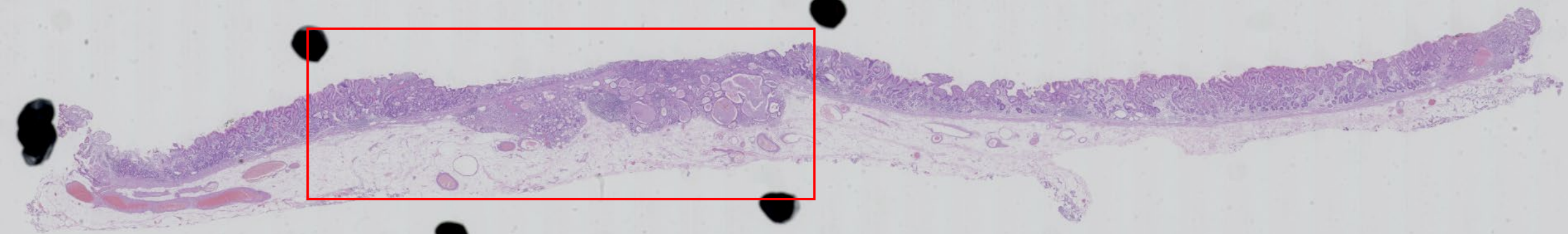


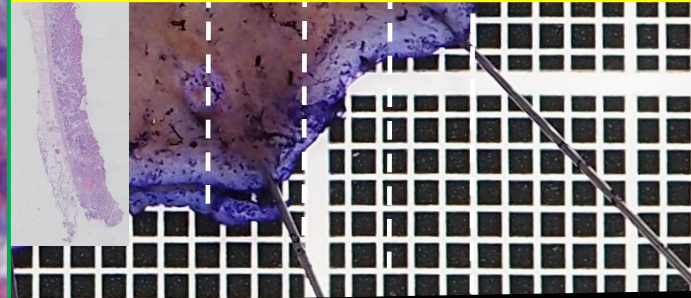
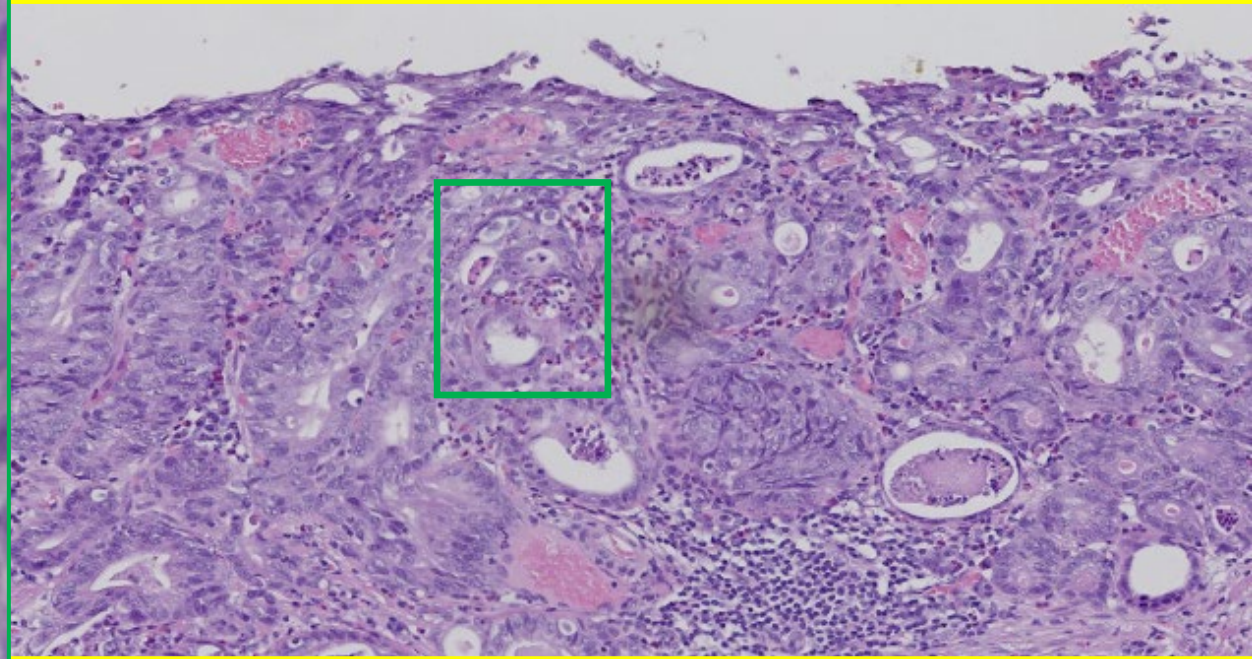
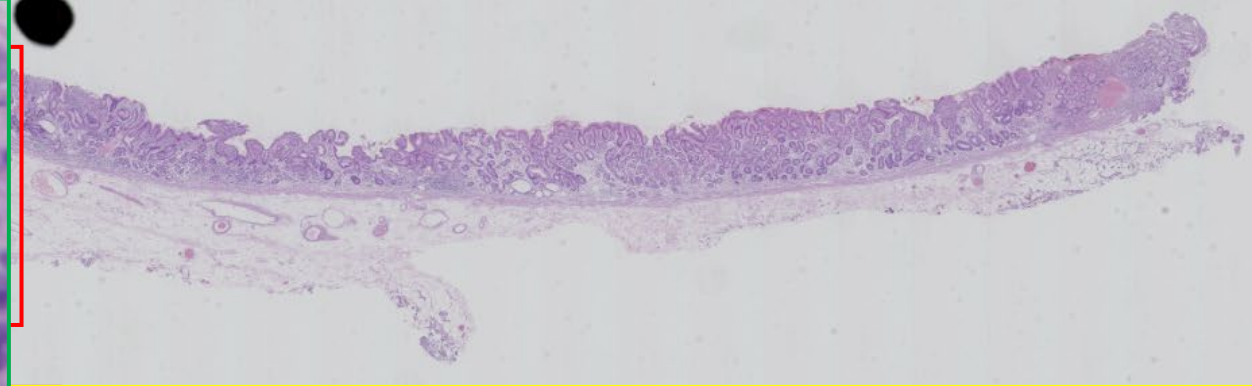
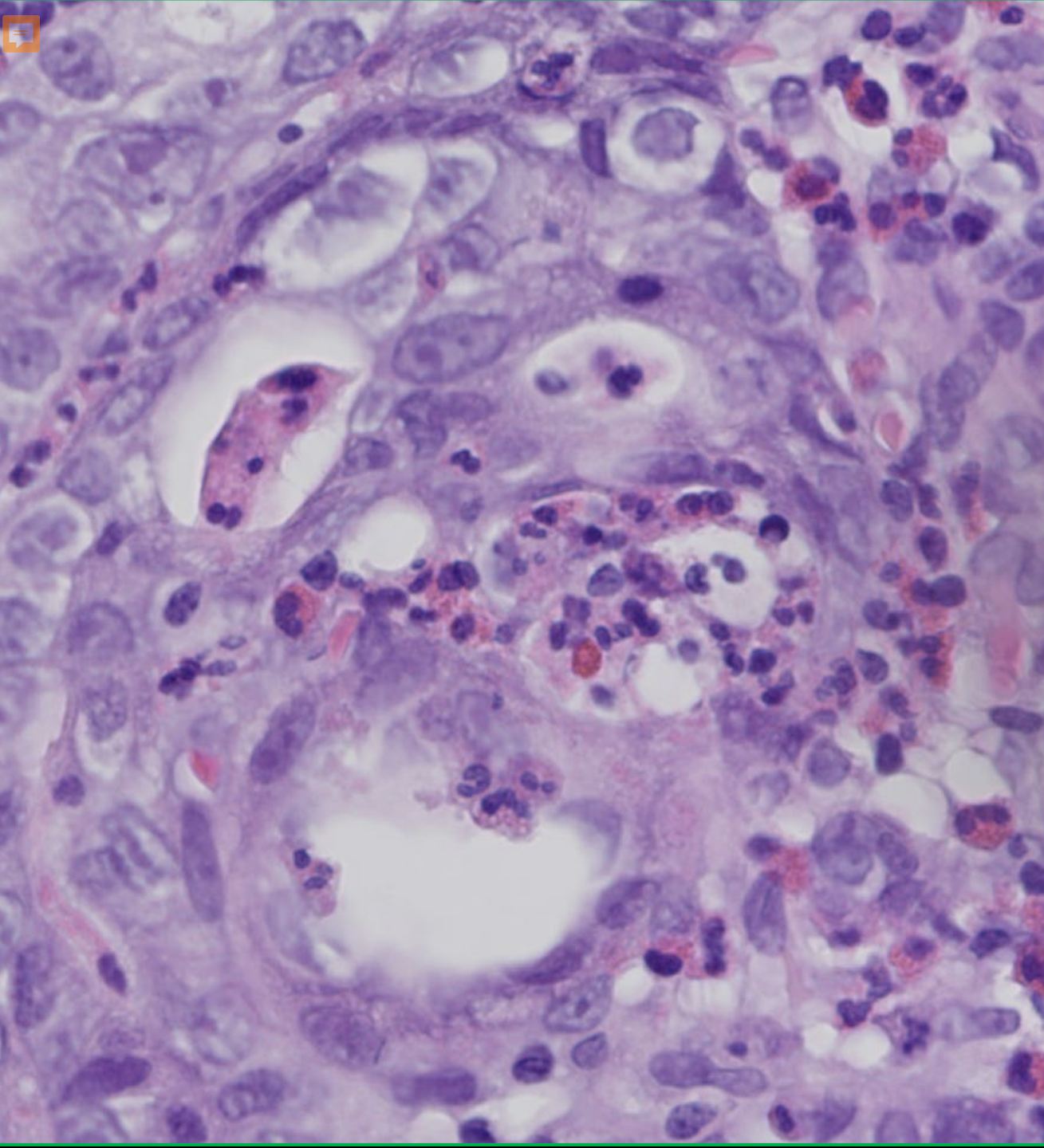






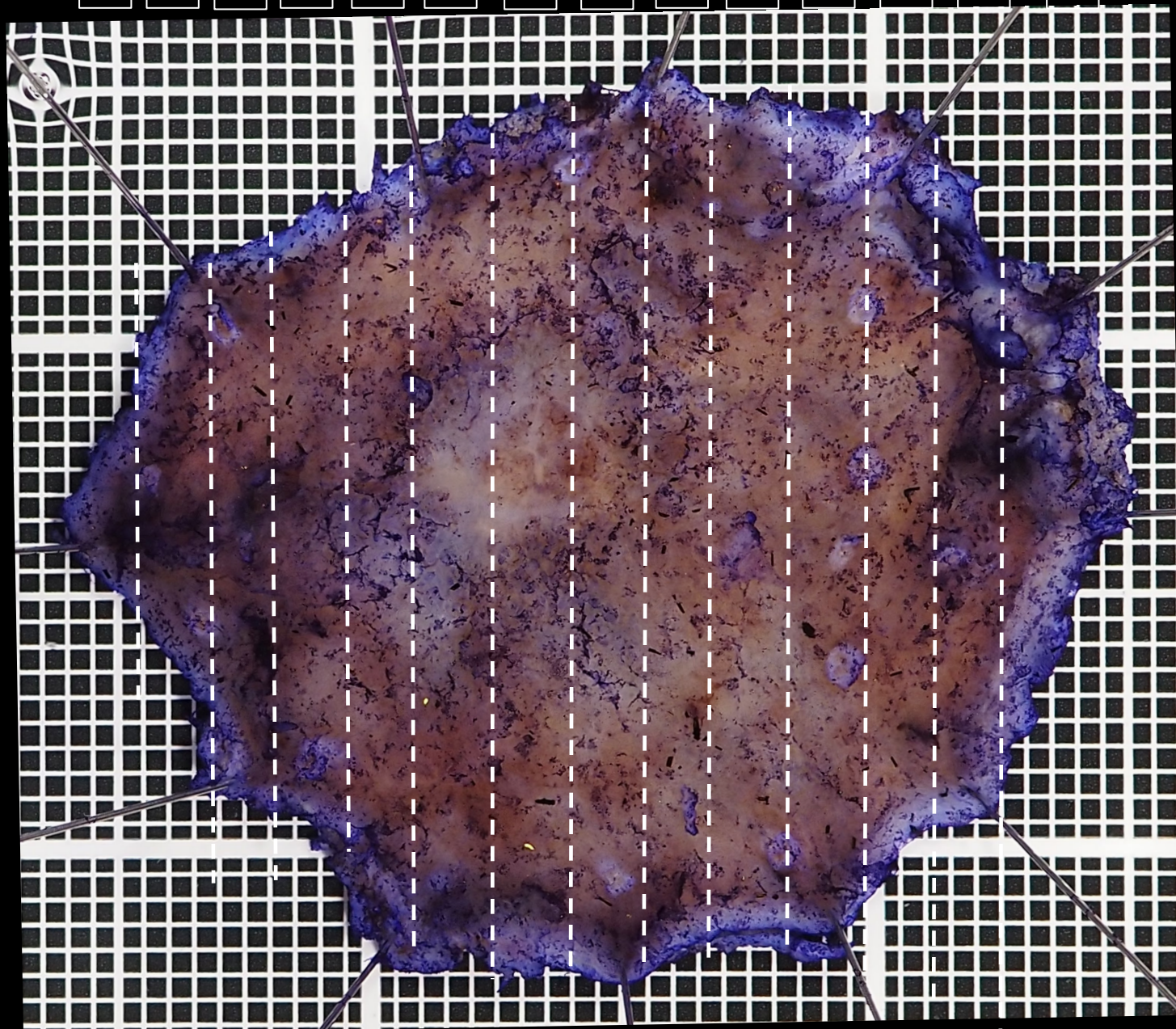






⑭ ⑬ ⑫ ⑪ ⑩ ⑨ ⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①

口側

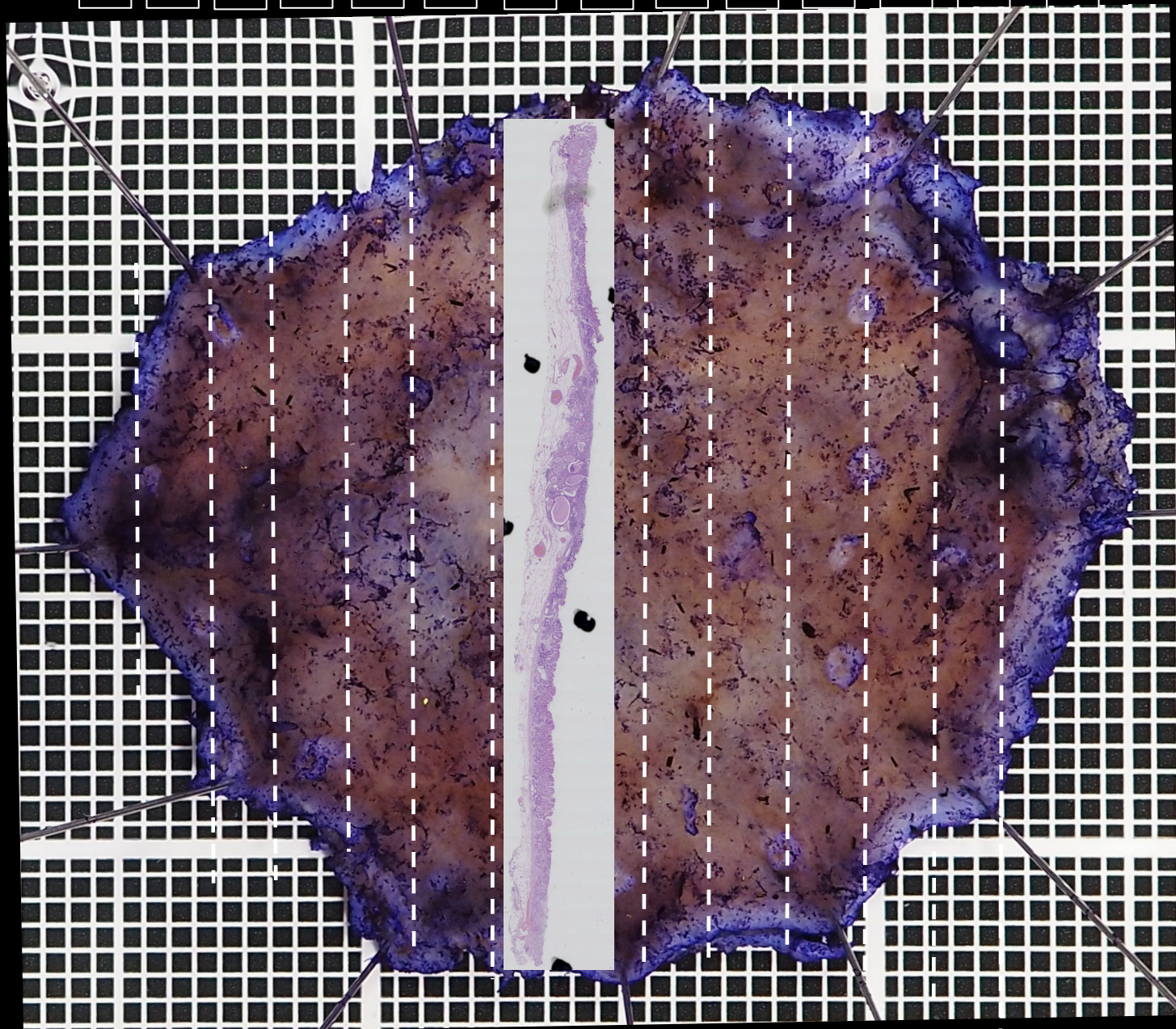


肛門側

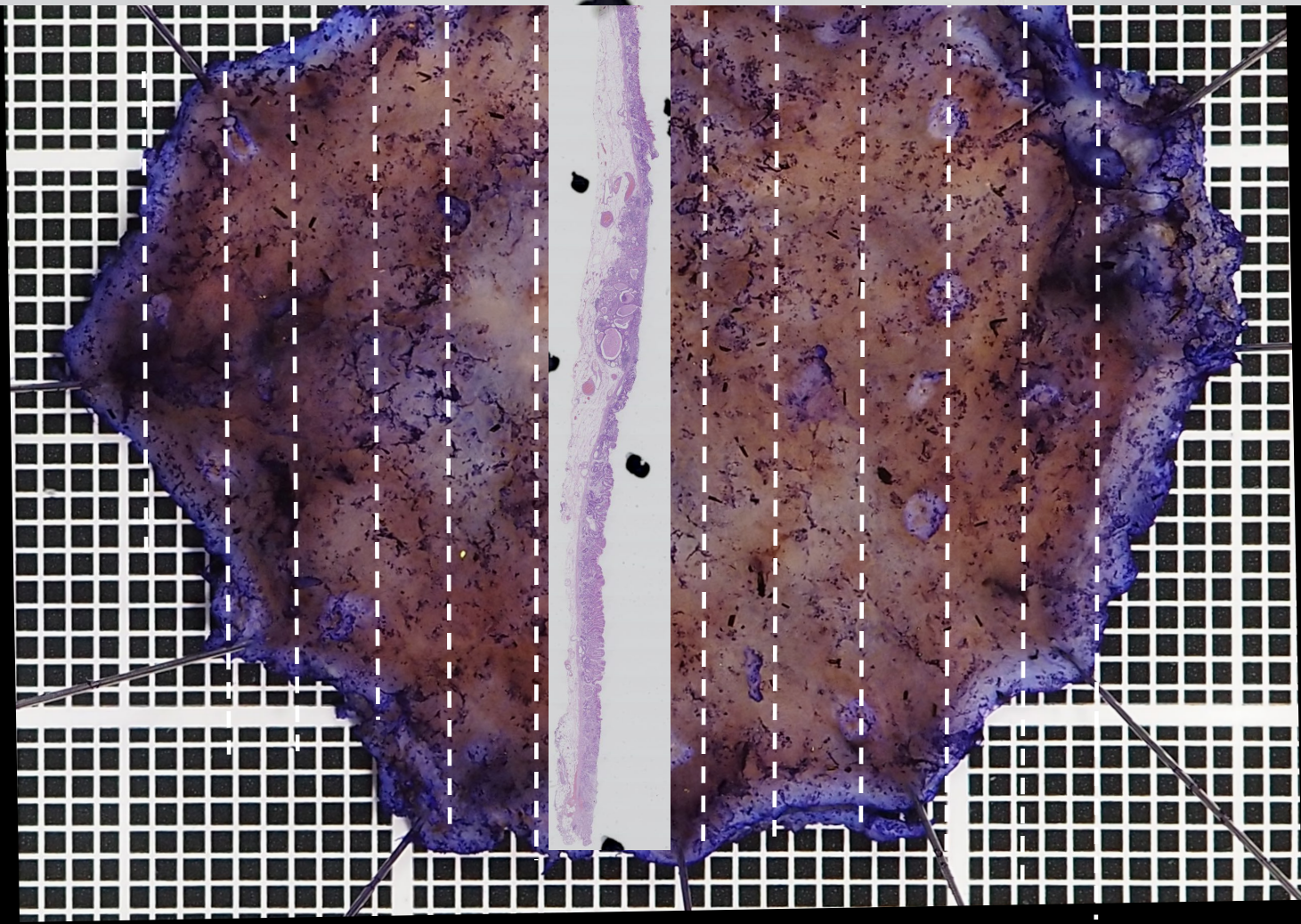
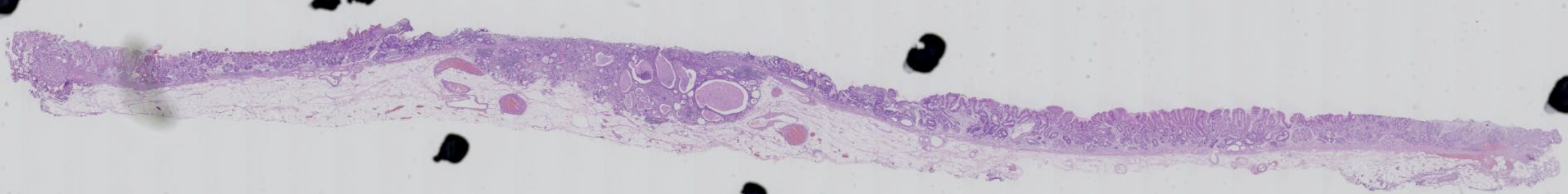


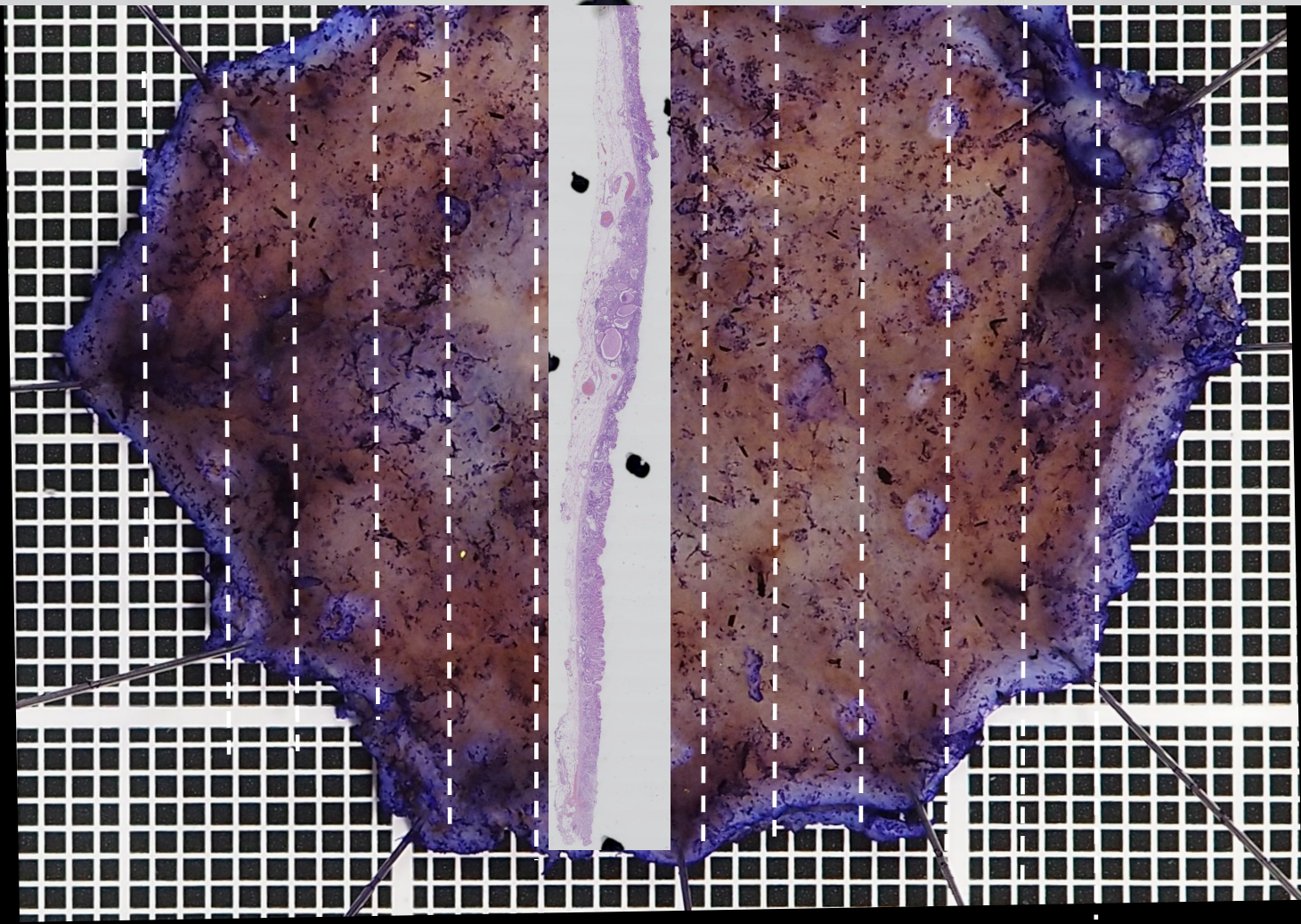
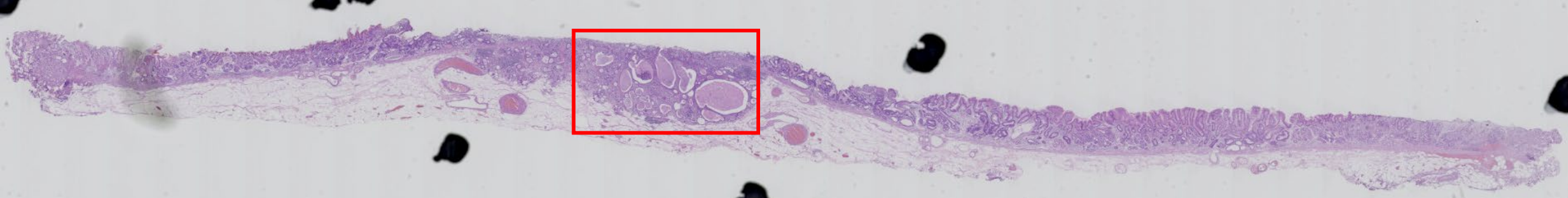
⑭ ⑬ ⑫ ⑪ ⑩ ⑨ ⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①

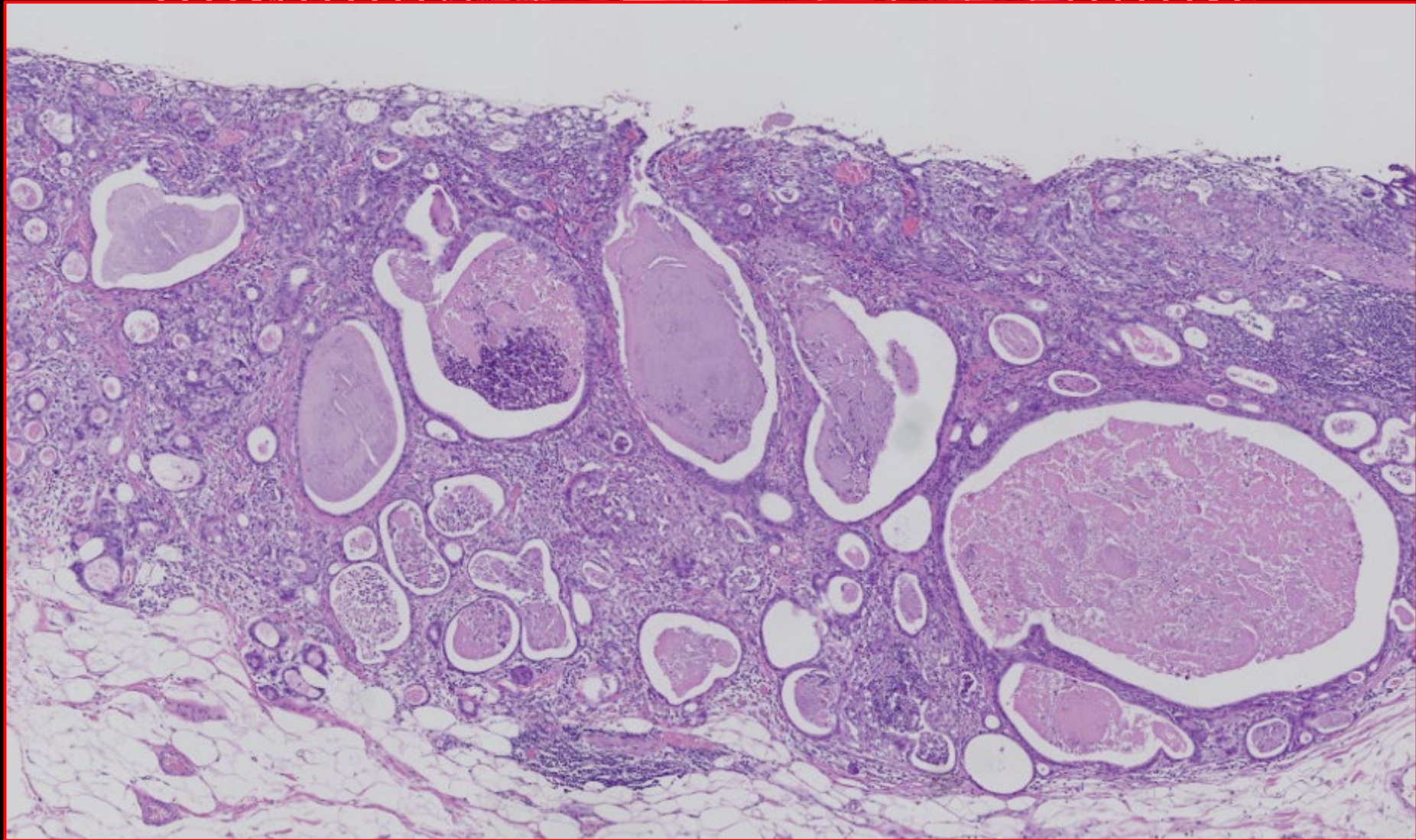
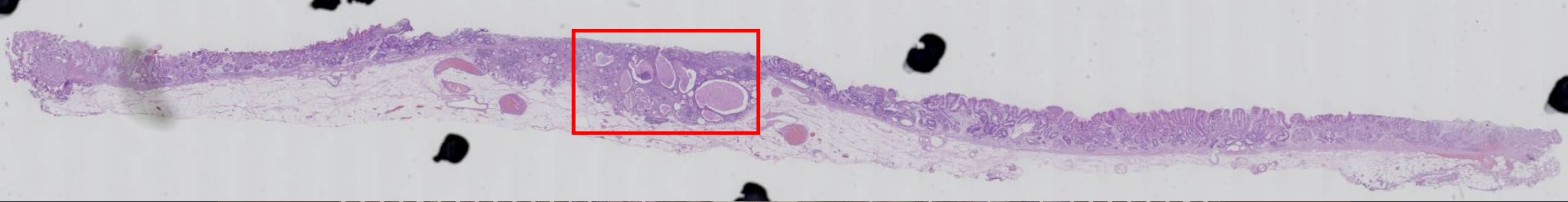
口側

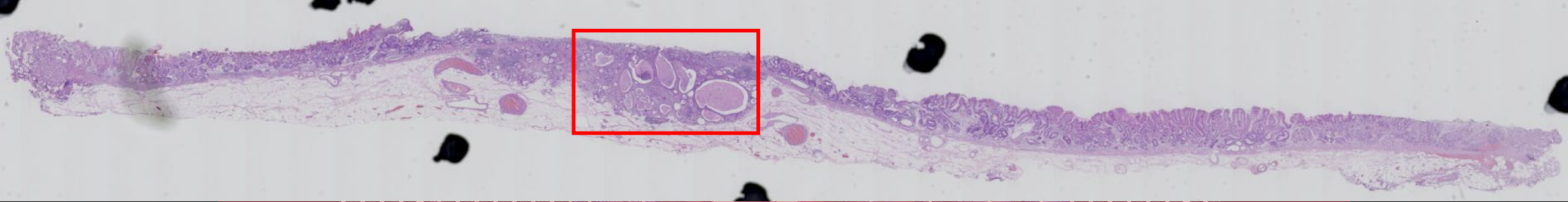


肛門側

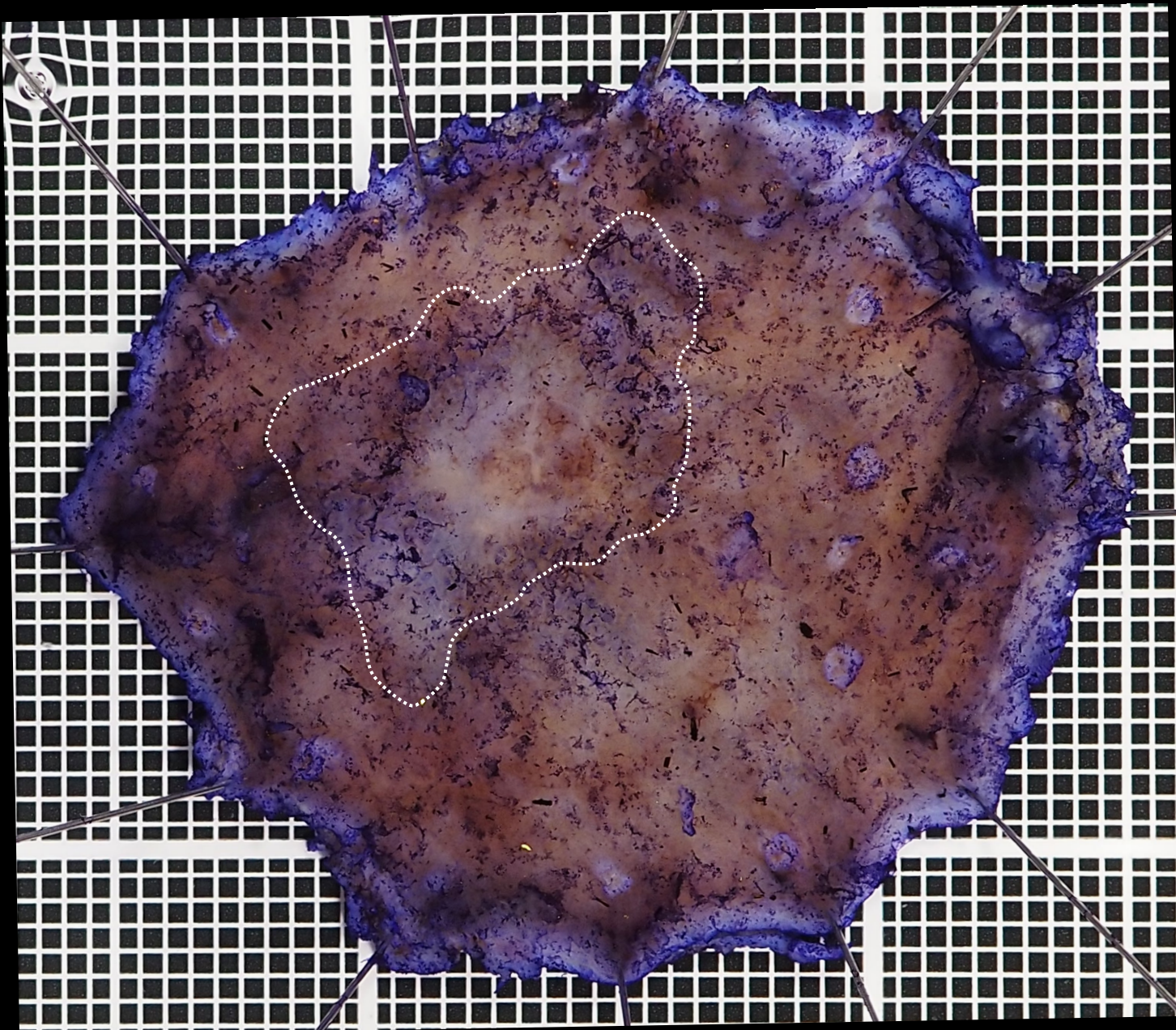








口側

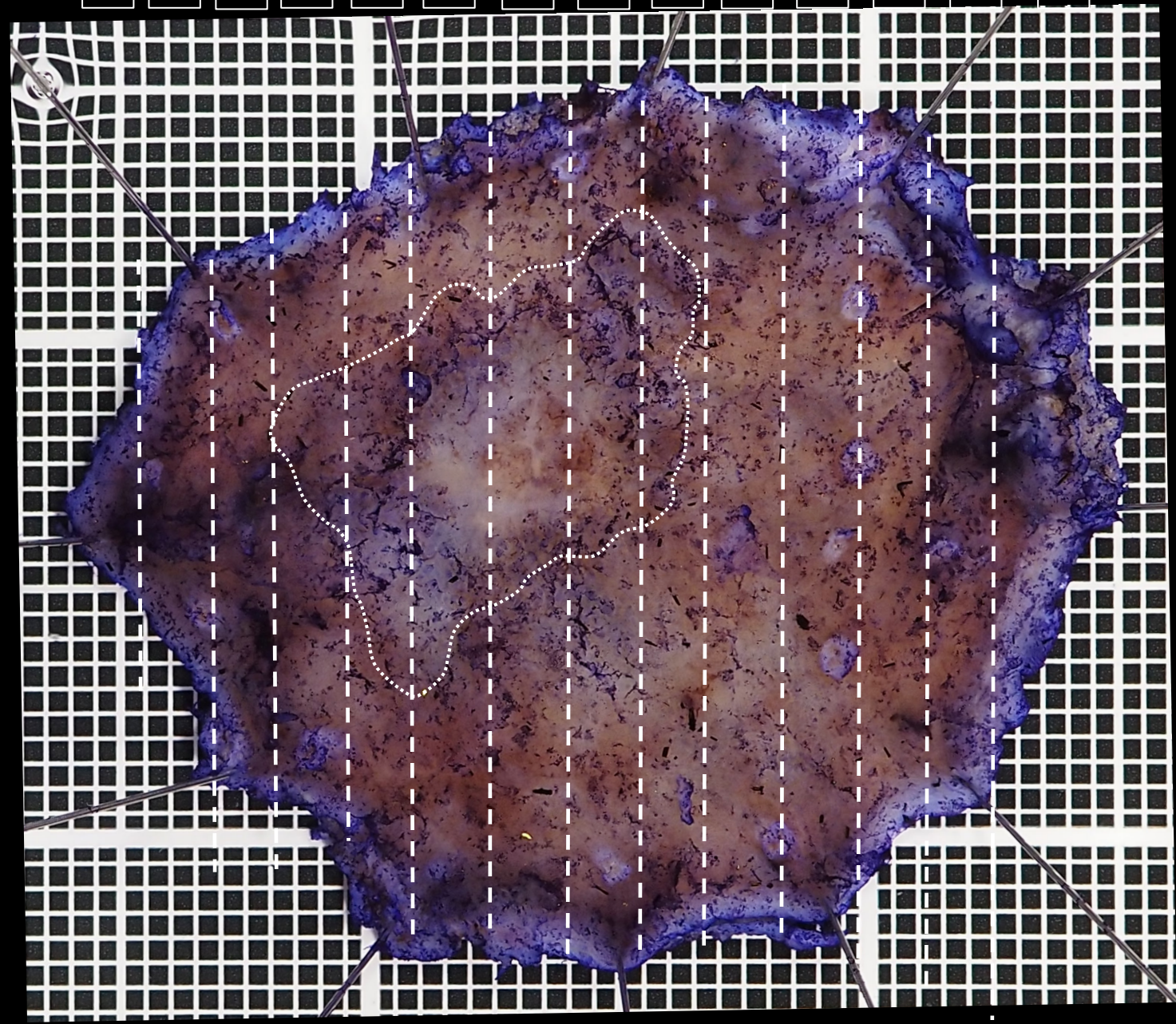


肛門側

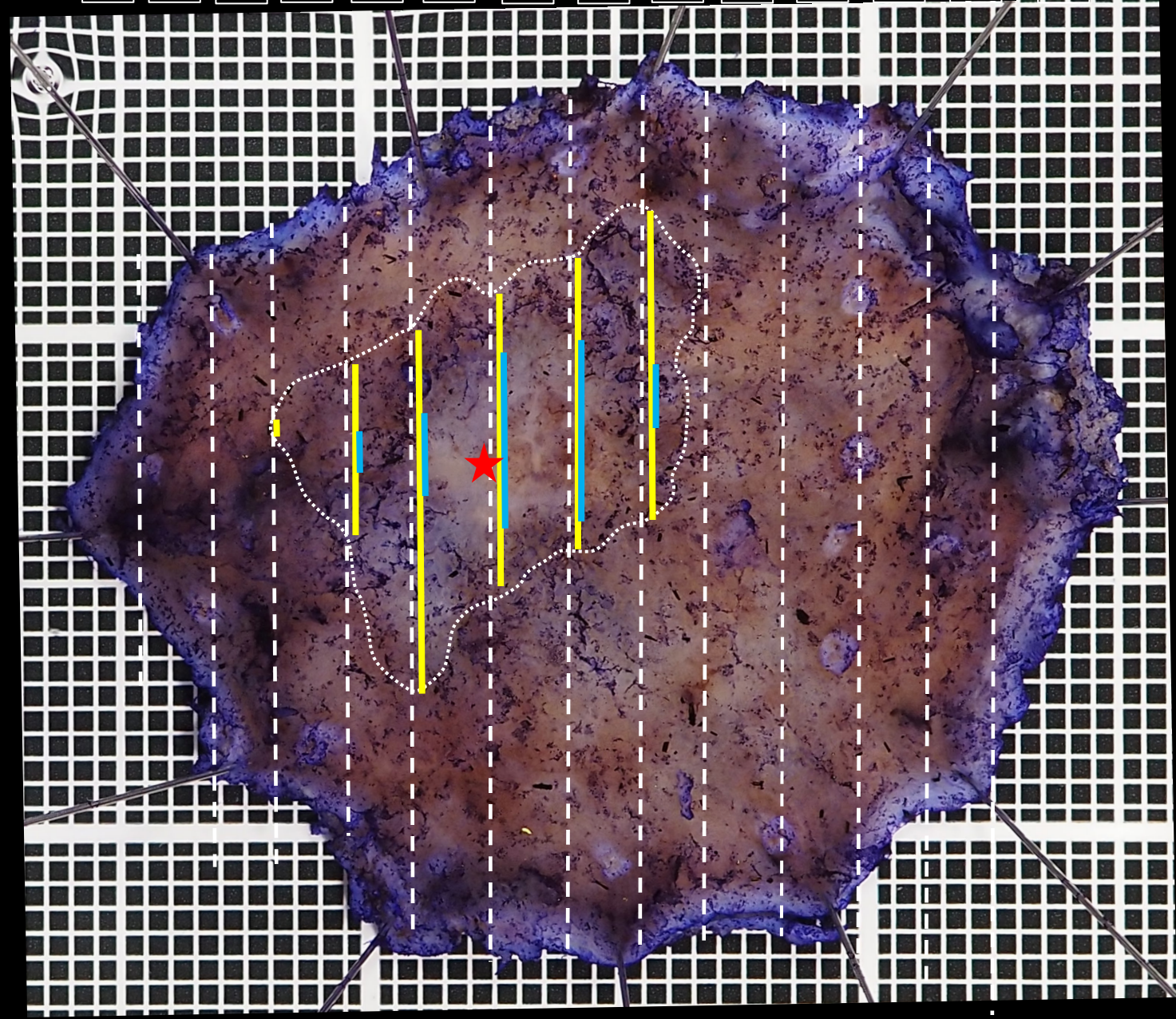
- ⑭ ⑬ ⑫ ⑪ ⑩ ⑨ ⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①

口側 ←

→ 肛門側

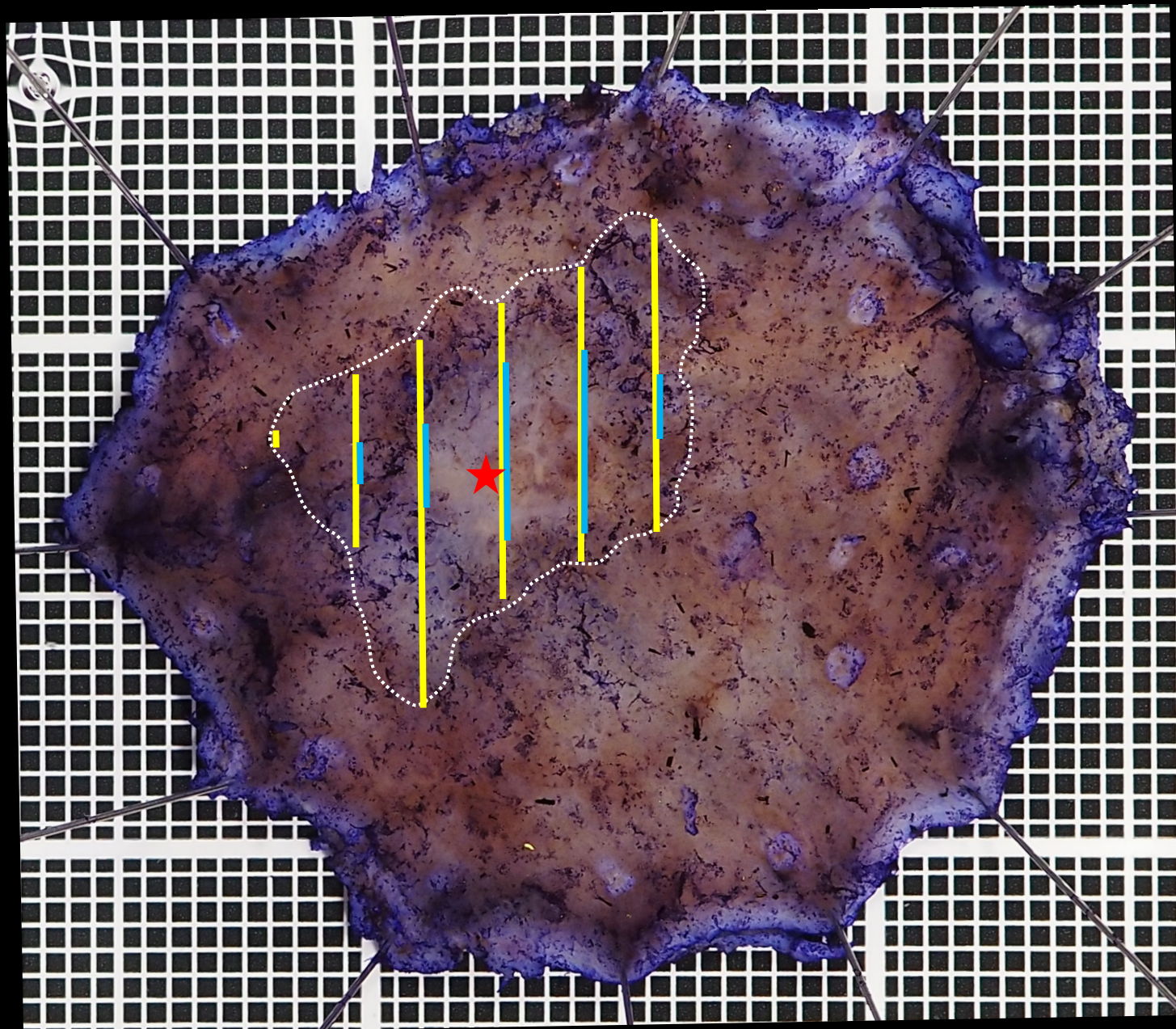


⑭ ⑬ ⑫ ⑪ ⑩ ⑨ ⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①



— M
— SM

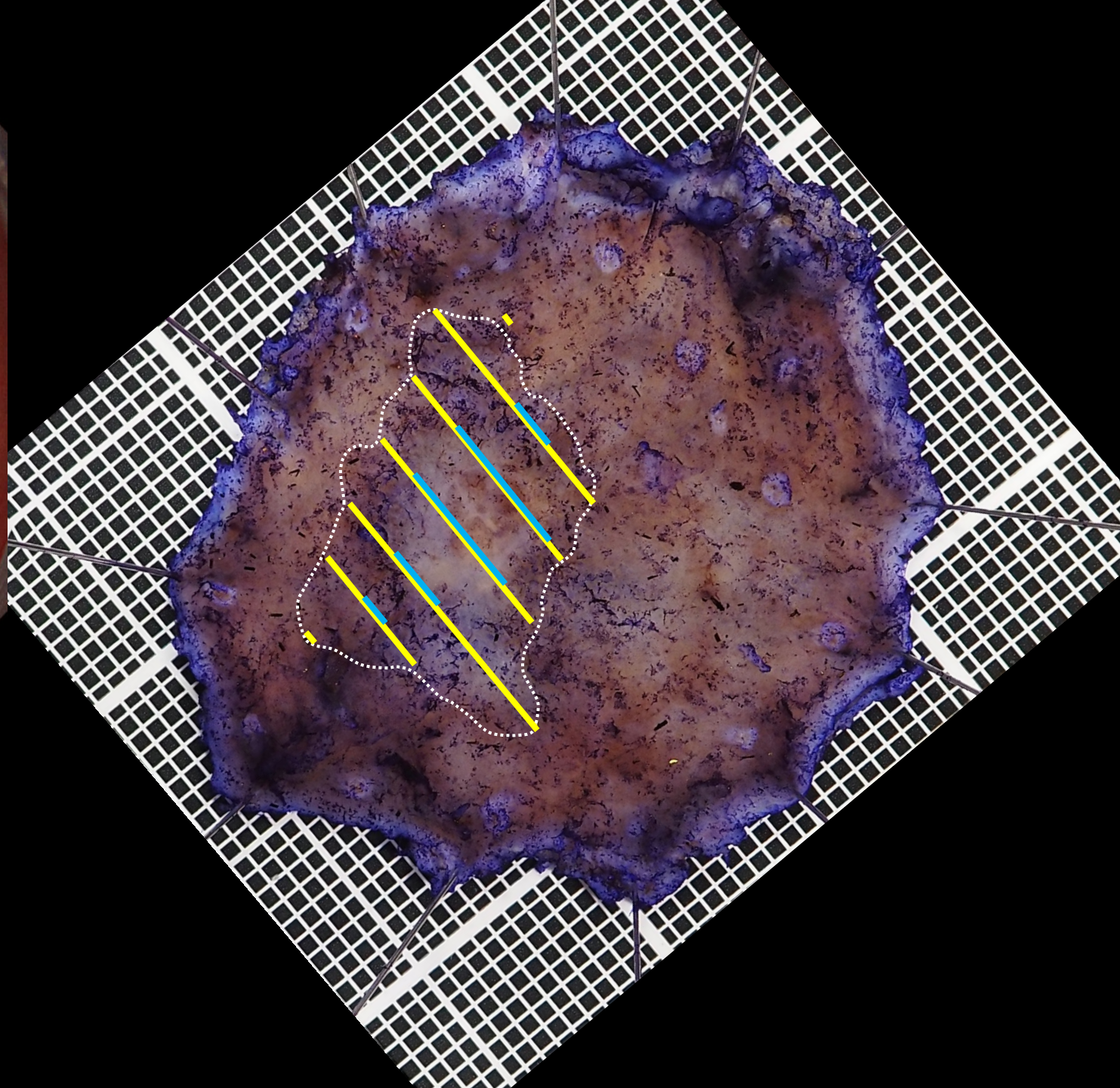
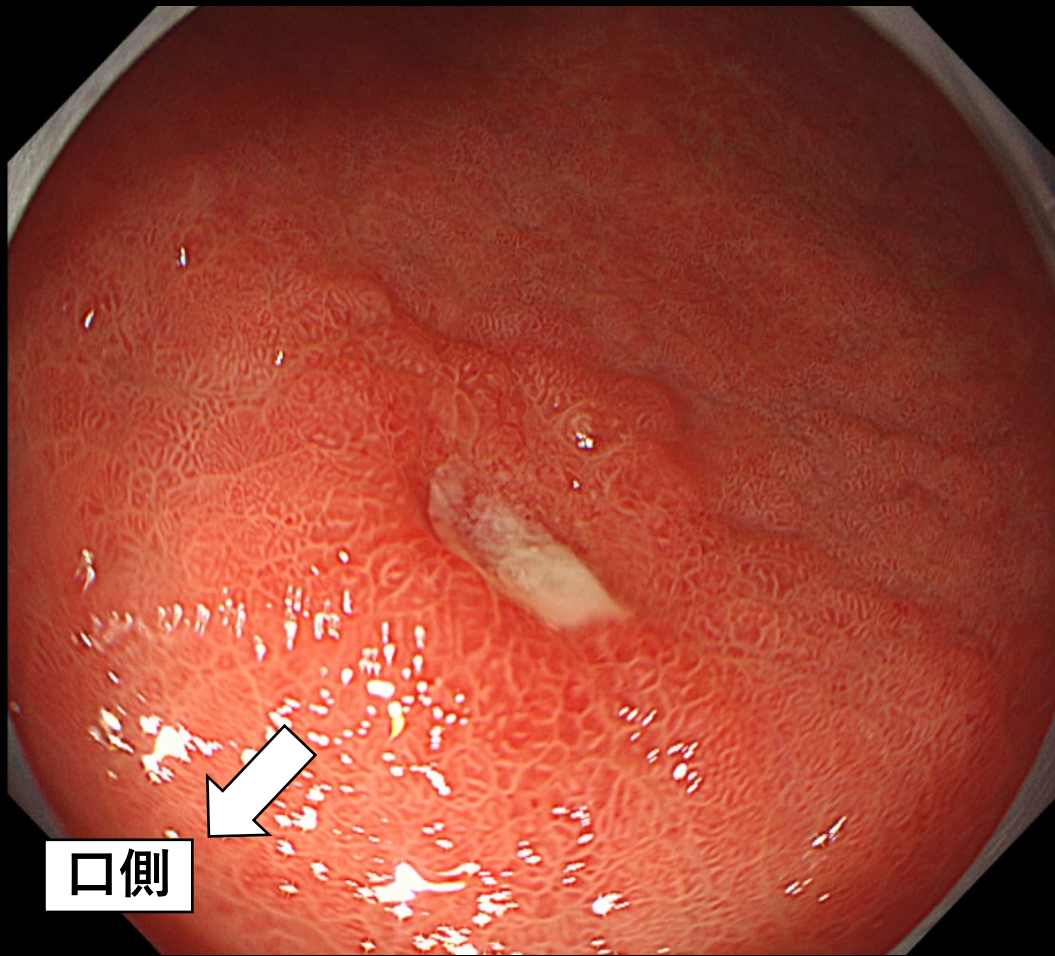
★ 最浸潤部

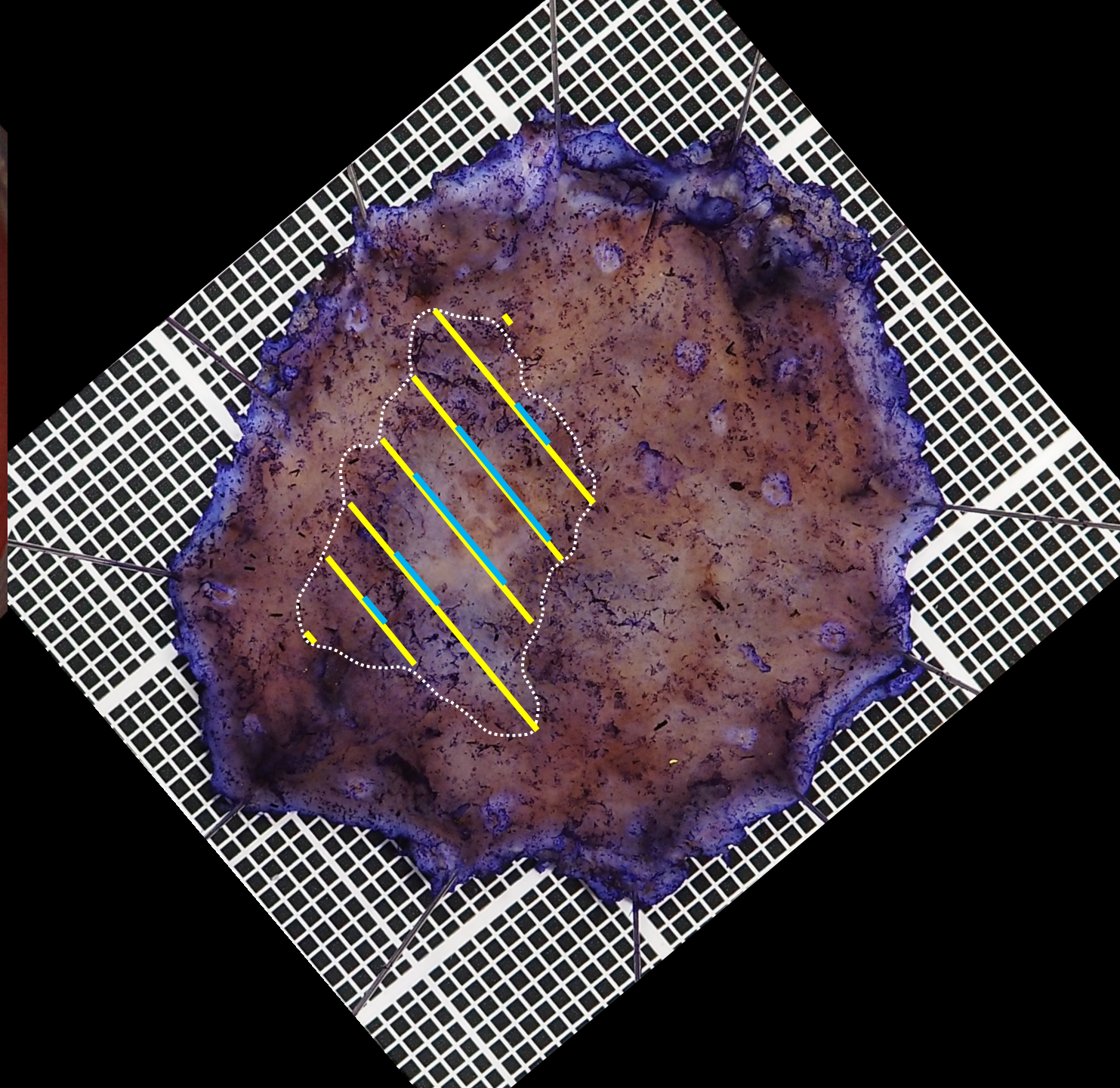
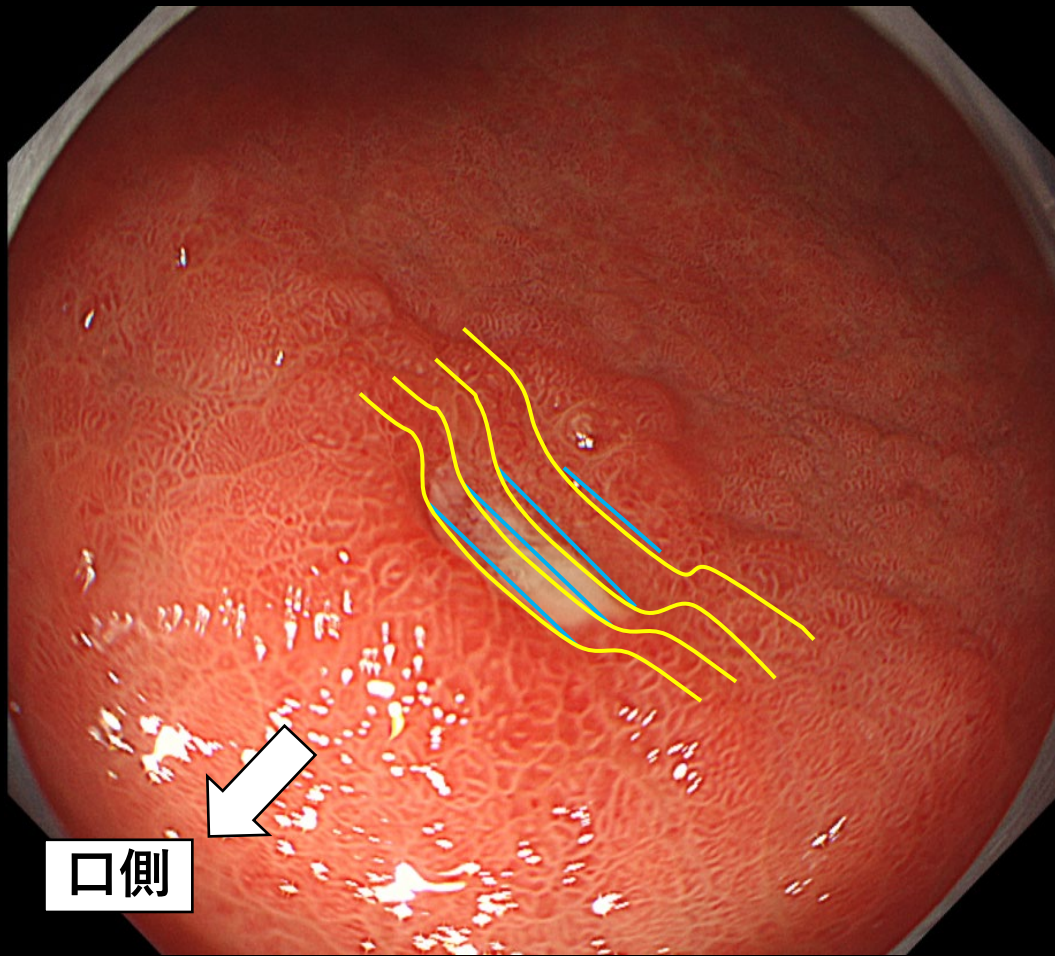


— M

— SM

★ 最浸潤部



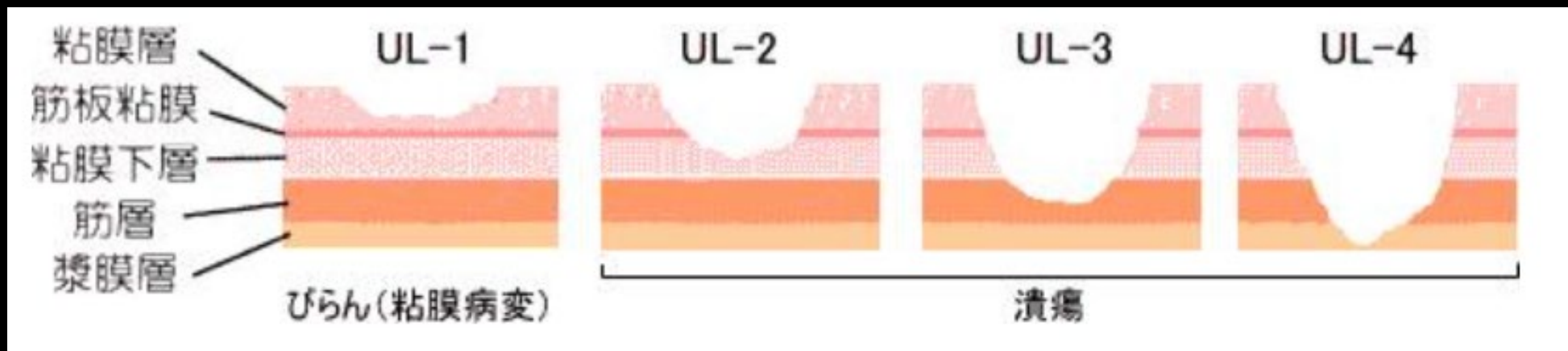


最終診断

tubular adenocarcinoma, moderately differentiated (tub2>tub1),
pT1b2 (SM2, 1.5mm), INFb, Ly0 (D2-40), V0 (EVG), UL1, pHM0 (4mm), pVM0 (0.5mm)

UL：潰瘍 とは

- UL分類



UL1 定義（内視鏡）

- ① ひだ集中を認めたもの
- ② ひだ集中ははっきりしないが、線状もしくは面状の白色局面を認めたもの

= 潰瘍が以前 or 現在に存在する可能性あり

※ 病理学的なUL1を術前に正診できたのは57.6%であったとの報告も

UL1 定義（病理）

胃癌取扱い規約（第15版）によると...

- ・ ESD標本上, 粘膜筋板が断裂した領域を組織学的に潰瘍（瘢痕）とする.

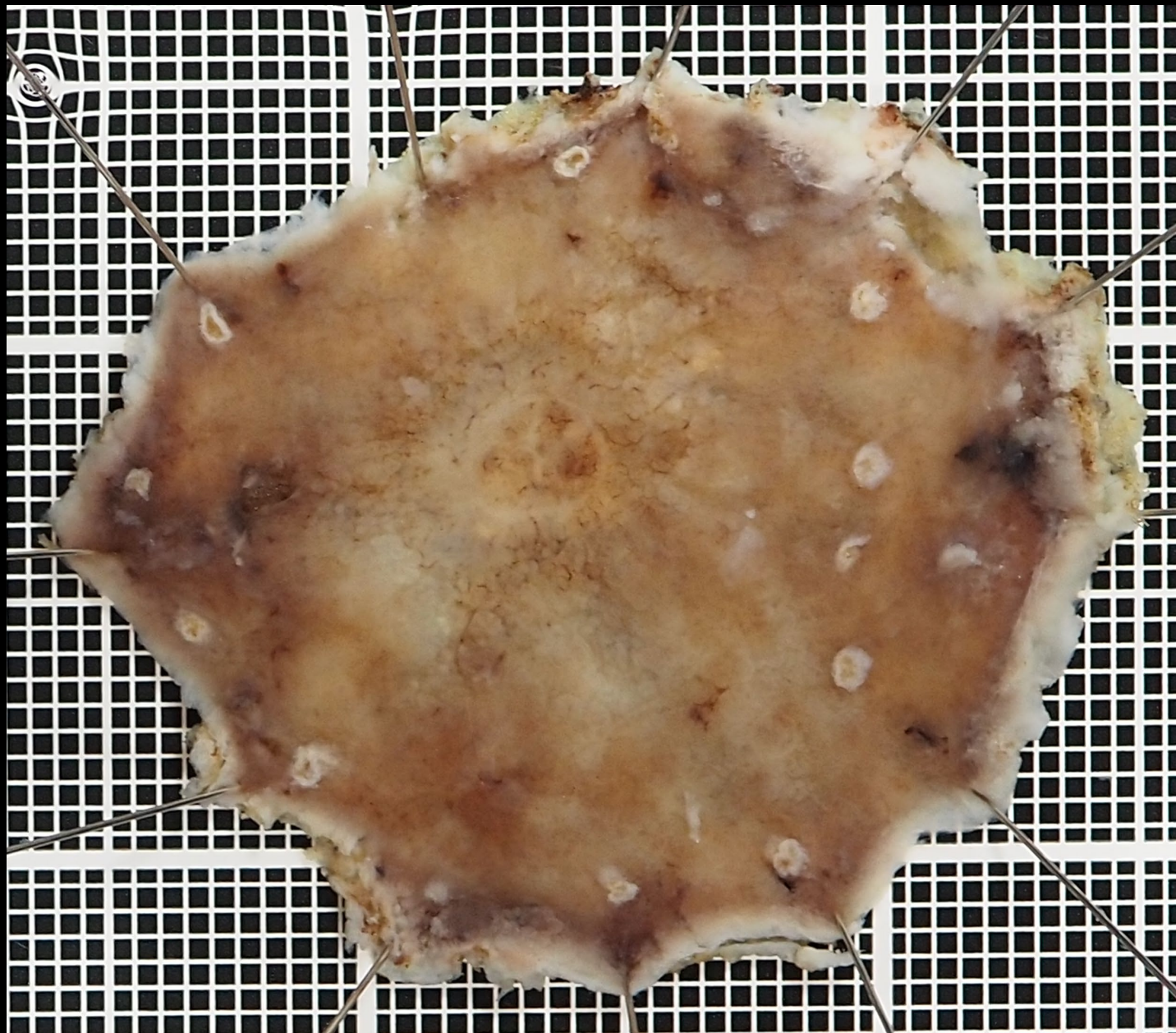
文献的には...

- ・ 2-3mm幅に切り出したESD標本上, 粘膜筋板に明らかな断裂があり, 切り出し切片2本以上に線維化が認められ, 1本でも線維化の幅が広いもの
- ・ 粘膜筋板の走行の乱れと粘膜下層の線維化
と基準付けているものもある.

藤崎順子 他. 胃と腸48(1) : 73-81, 2013
長井健悟 他. 胃と腸48(1) : 39-47, 2013

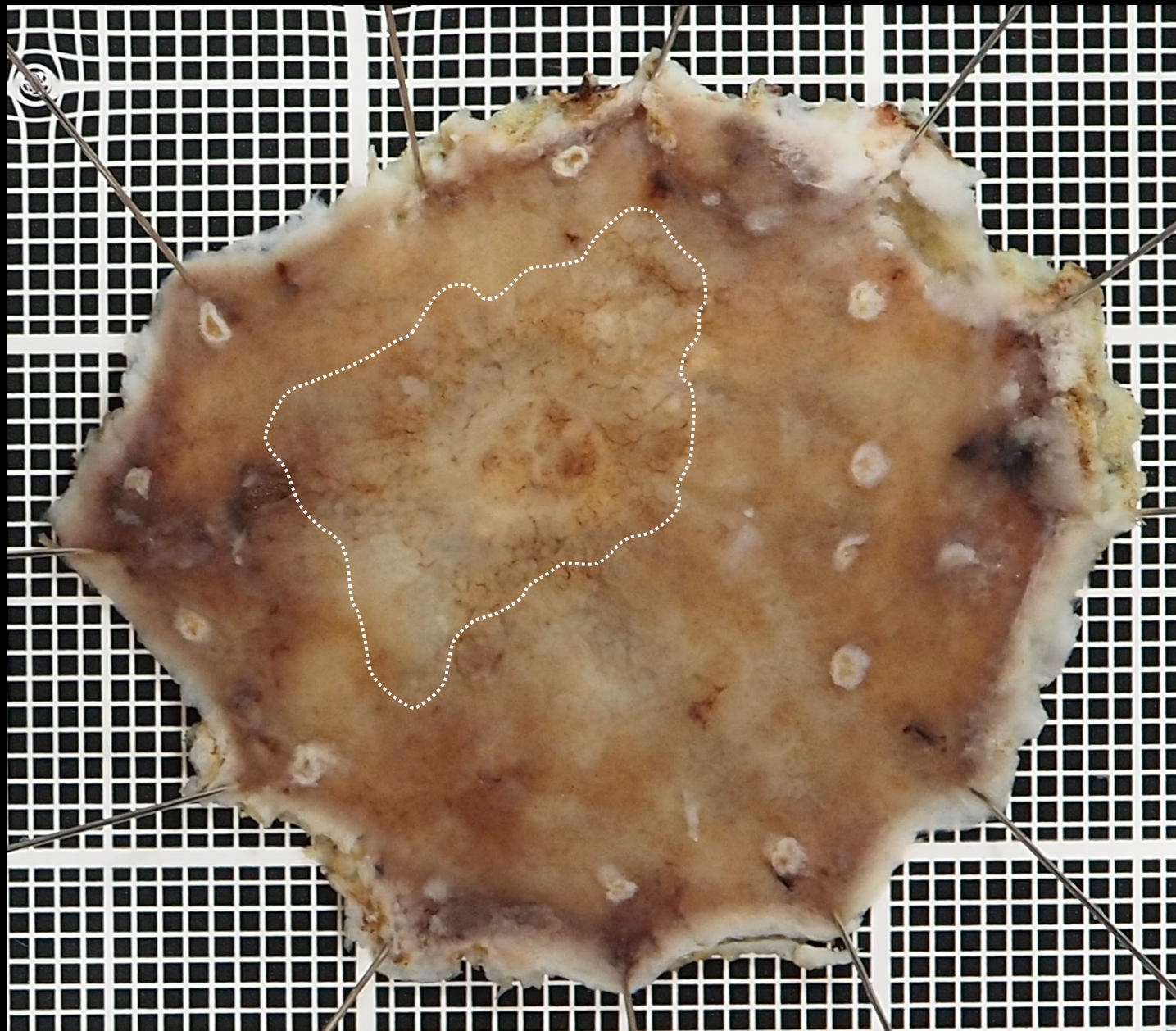
本症例でのUL部位

口側



肛門側

口側

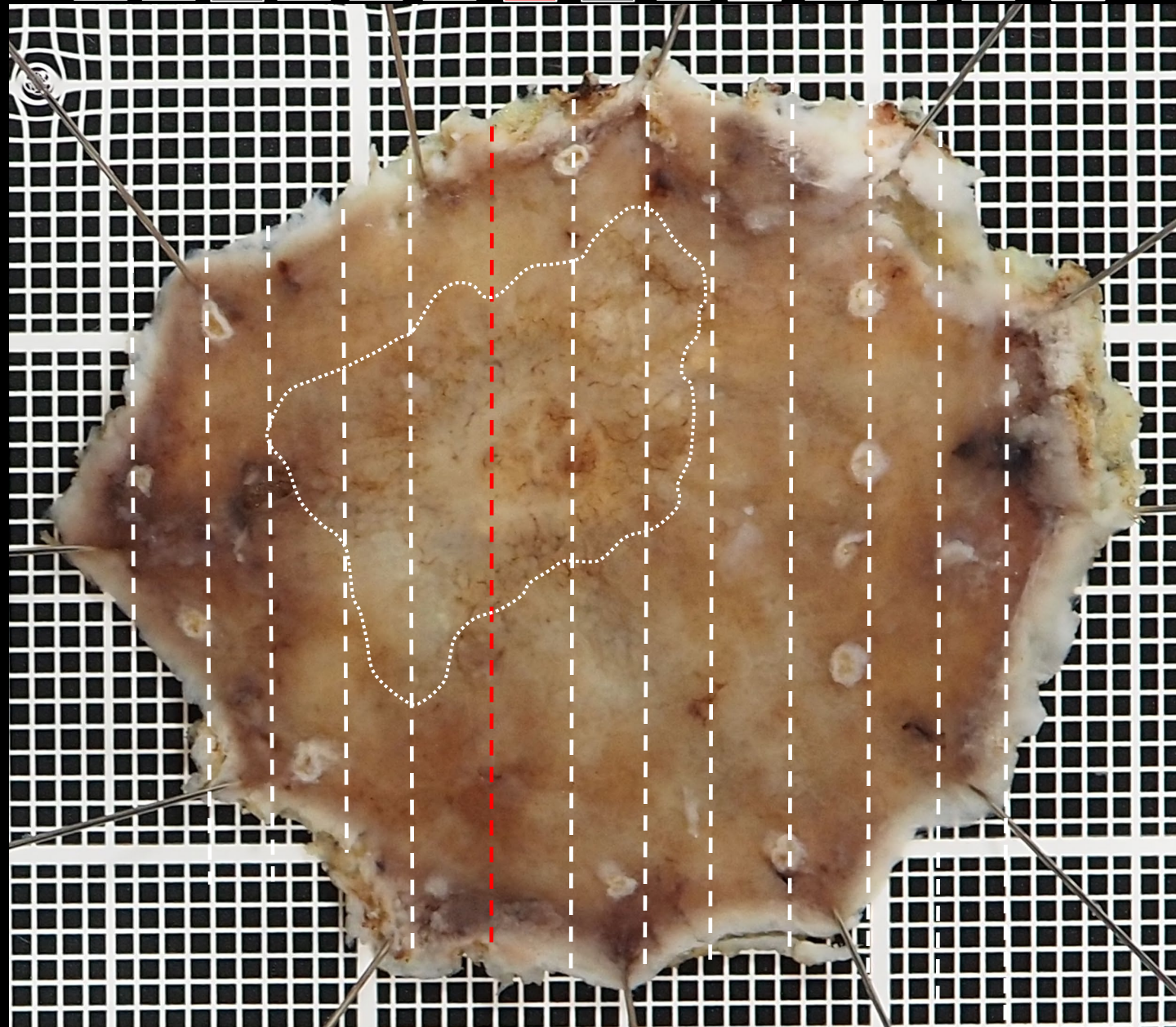


肛門側

⑭ ⑬ ⑫ ⑪ ⑩ ⑨ ⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①

口側

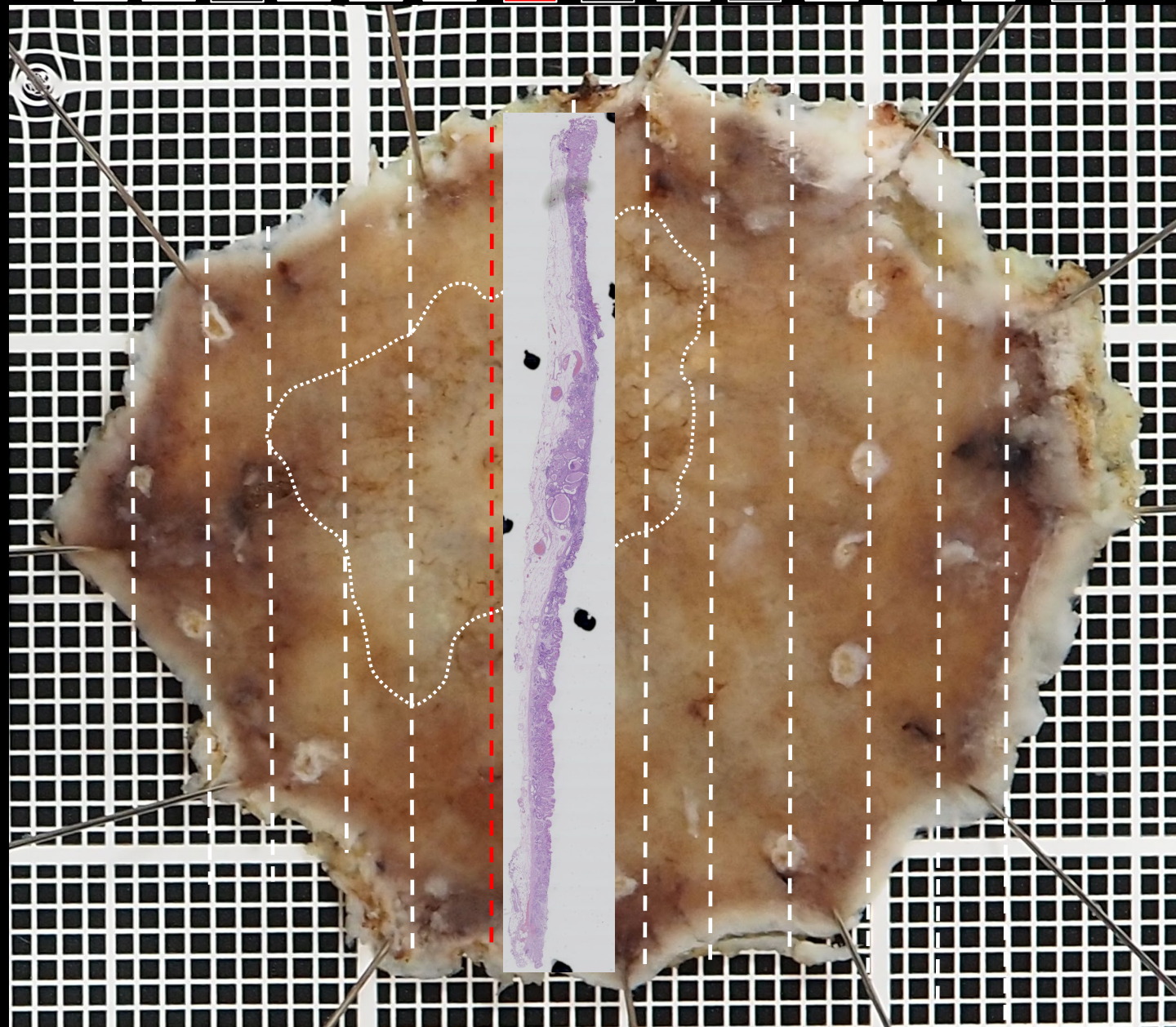
肛門側

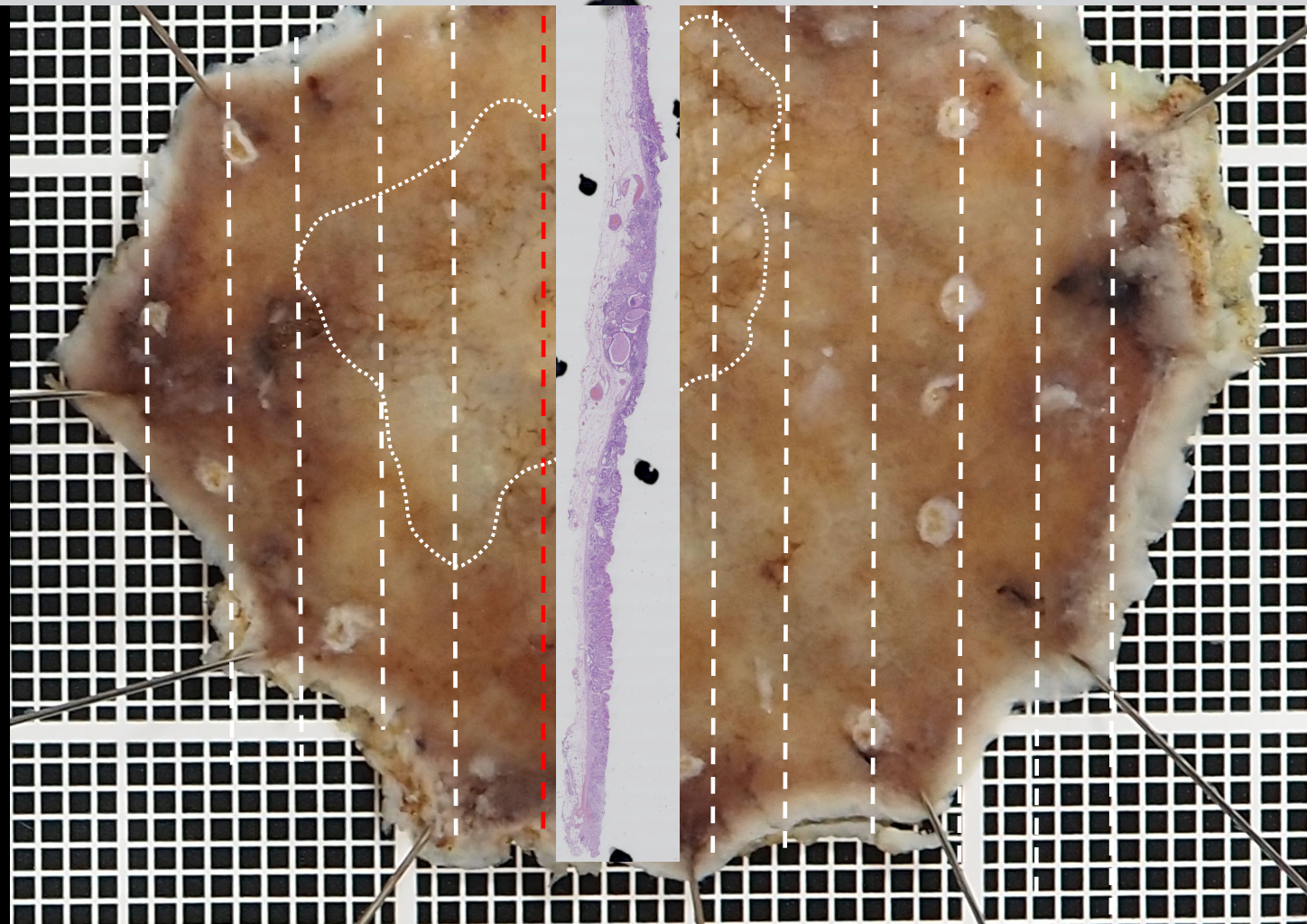
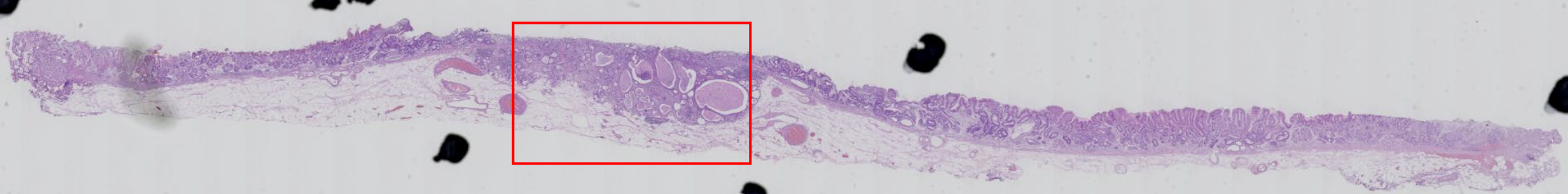


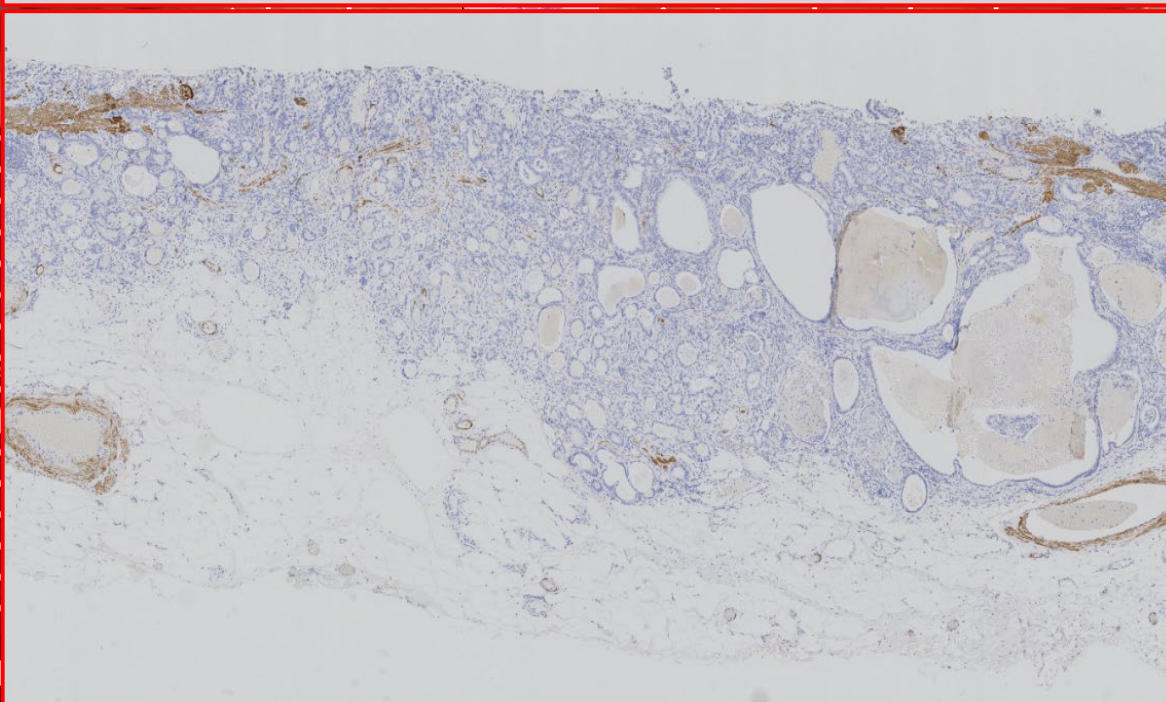
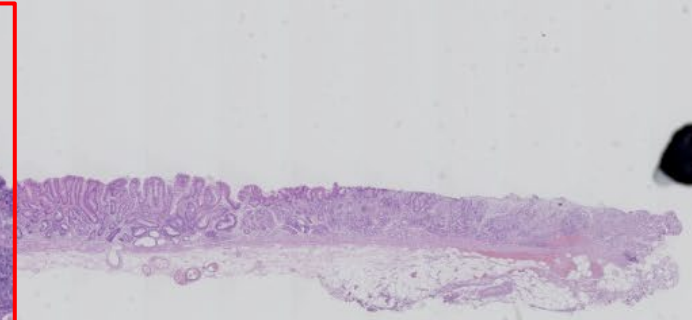
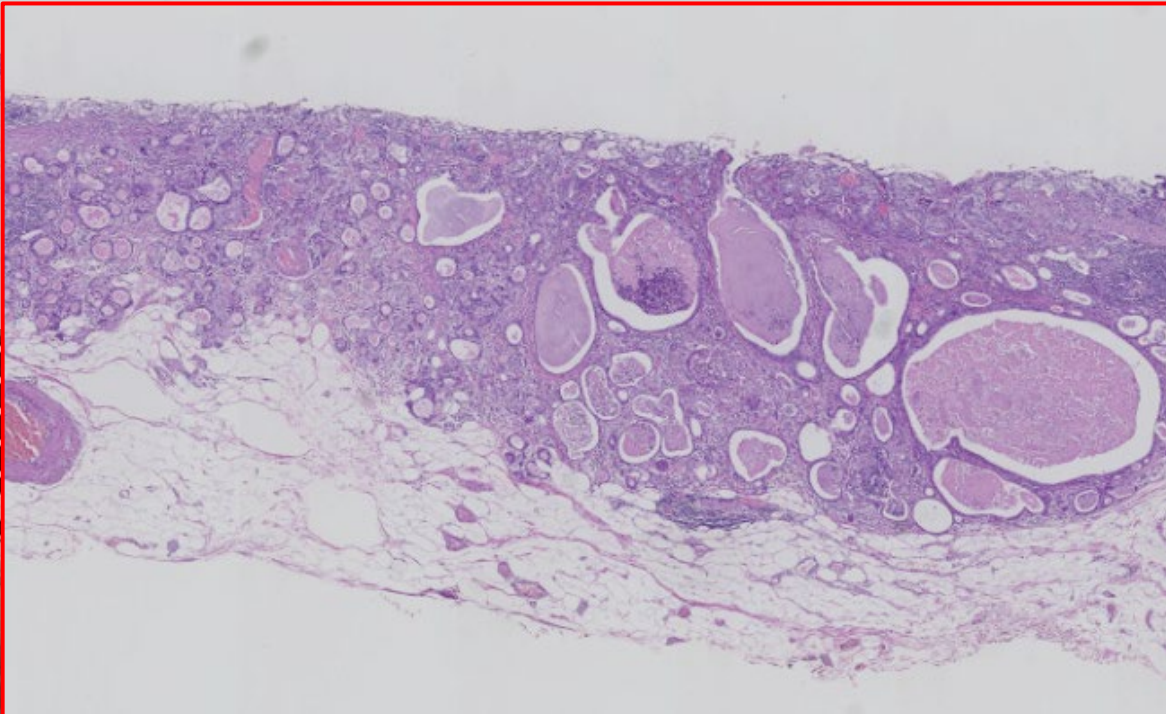
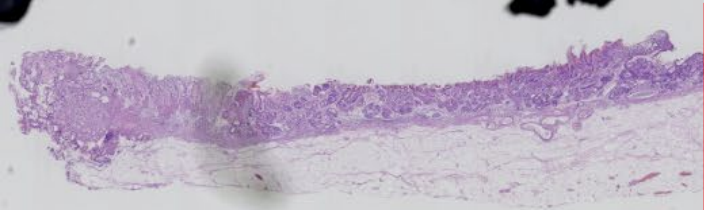
⑭ ⑬ ⑫ ⑪ ⑩ ⑨ ⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①

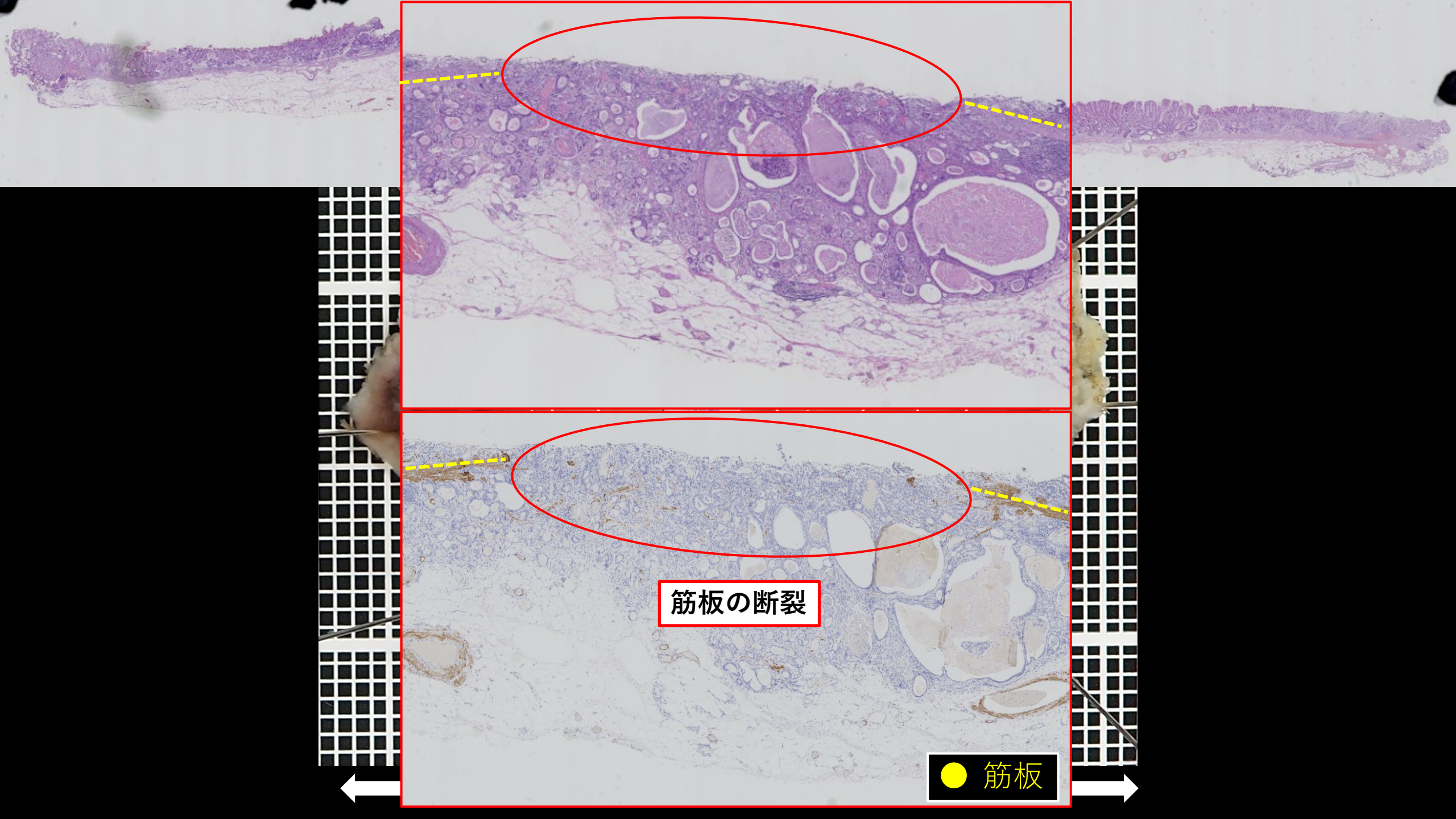
口側

肛門側









筋板の断裂

● 筋板